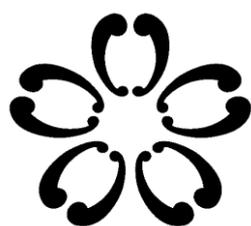


佐倉の教育

令和3年度



佐倉市教育委員会

佐倉市教育の日 11月16日

今後の佐倉市が多くの人材を育てる「まち」として着実な歩みを続け、一層の充実が図られ、確かな人づくりを進めることを目的として、「佐倉市教育の日」を制定しています。

期日の由来は：佐倉藩主堀田正睦公が天保4年(1833)11月16日、藩政改革を宣言した日にあたり、これが佐倉藩の学問興隆の契機になった日です。

(平成17年3月24日制定)

佐倉市民憲章

わたしたちは、印旛沼湖畔のきれいな空気と、緑と太陽と歴史に恵まれた佐倉市民です。全市民は力を合わせて、この憲章を守り、理想のまちをつくりましょう。

1. 私たちは、美しく清潔なまちをつくりましょう。
1. 私たちは、公衆道徳を守り、スポーツを愛し、明るいまちをつくりましょう。
1. 私たちは、歴史や自然を大切にし、おくゆかしいまちをつくりましょう。
1. 私たちは、老人を敬い、子どもを愛し、あたたかいまちをつくりましょう。
1. 私たちは、創意と努力をもって、豊かなまちをつくりましょう。

(昭和45年12月23日制定)

平和都市宣言

～非核三原則を守り核兵器廃絶をめざして～

豊かな自然に恵まれた歴史と文化のまち佐倉。この良好な環境のなかで、やすらぎに満ち、健康で平和な生活を維持することが佐倉市民共通の願いです。

佐倉市民は、悲惨な紛争や戦争のない世界を強く願い、軍縮の推進はもとより、特に、人類および地球の破滅につながる核について非核三原則を守り、核兵器の全面禁止と廃絶をめざして、最大の努力をしなければなりません。

戦後50年目の年にあたり、佐倉市民は、戦争の犠牲者に追悼の誠を捧げ、国際社会の一員として、国際協調の視点をふまえ、世界の恒久平和を実現するために「平和都市」を宣言します。

平成7年8月15日

佐倉市

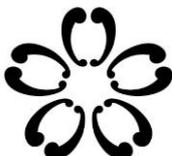
人権尊重・人権擁護都市宣言

わたしたちは、個性を認めあい、協調性のあるまちづくりをすすめています。みんなの顔がきらめいて、希望にあふれる都市をつくりたいと願っています。それは、一人ひとりが大切にされ、人間らしく生きることができるまちにすることです。そのために、わたしたちは基本的人権を正しく理解して、人権感覚の向上に努めなければなりません。わたしたちは、差別や偏見をなくすために、人権尊重の教育や啓発活動に積極的に取り組みます。そして、わたしたち一人ひとりが、人権擁護のまちづくりの主人公となるため、ここに佐倉市を「人権尊重・人権擁護都市」とすることを宣言します。

平成9年2月24日

佐倉市

市章



この市章は、佐倉藩主堀田氏の紋章の一つであって、出陣に際して使用したものです。

図案は、陣馬の「クツワ」につける鑲を組み合わせ、桜花となし、これを鑲桜といいます。

鑲は陣馬操縦にあたり馬口を引き締める大切な道具です。

市章は市民がこん然一体となり、心を引き締めて市の建設発展にまい進する強い意思を表し、桜は佐倉に通じて平和でうらかな市民の心意気を示しているものです。

(昭和30年4月1日制定)



佐倉市民憲章
マスコットキャラクター
みらいくん

表紙写真

左上: 国重要文化財 旧堀田家住宅

右上: 城下町佐倉の祭礼

左下: 佐倉の地場産物を取り入れた学校給食『佐倉うまいもの自慢献立』

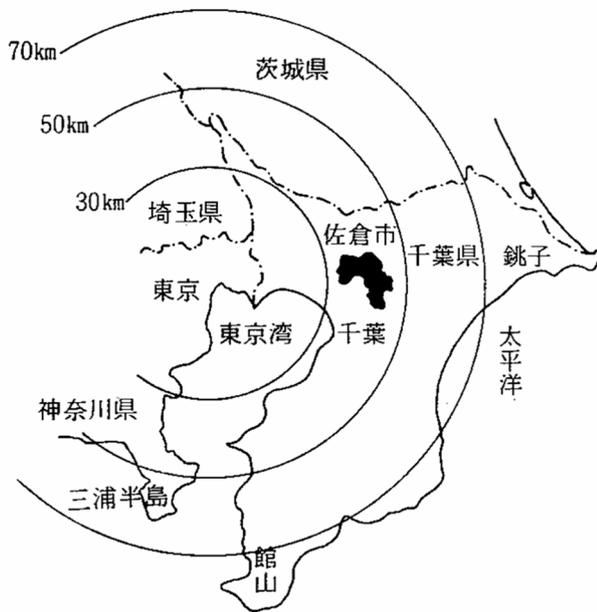
右下: オランダ風車『リーフデ』とチューリップ

目次

佐倉市の概要	1
佐倉市教育委員会教育長及び教育委員	3
令和3年度教育目標	4
1 教育ビジョンに基づく施策の内容	9
2 教育センター事業	24
3 公民館事業	25
4 図書館事業	31
5 市民音楽ホール事業	33
6 美術館事業	35
7 佐倉学	36
8 コミュニティ事業	40
学校紹介	41
〔資料編〕	
教育行財政	
1 歴代教育長及び教育委員	54
2 令和2年度教育委員会会議	55
3 令和2年度教育功労者等	56
4 教育委員会機構	57
5 職員数	58
6 教育費予算・決算	59
教育関係施設	
1 佐倉市立の教育施設マップ	63
2 学校一覧	
(1) 市内幼稚園・認定こども園	64
(2) 市立小・中学校	65
(3) 県立高等学校	66
(4) 短期大学	66
3 学校施設一覧	
(1) 教室等施設	67
(2) 建物・校地面積	68
4 社会教育等施設一覧	70
5 社会体育施設一覧	71
その他	
1 児童生徒数の推移	72
2 スポーツテスト実施状況	73
3 スポーツ施設利用状況の推移	74
4 指定・登録文化財一覧	75
5 市民文化資産一覧	77
6 日本遺産	77
7 「北総四都市江戸紀行」日本遺産認定について	78

佐倉市の概要

- 1 位置及び地形



(1) 位置

本市は、千葉県北部、下総台地の中央部に位置し、都心から東へ約40km、県庁所在地の千葉市から北東へ約20km、成田国際空港から西へ約15kmの所に位置します。

東西・南北は各15.9kmで、東部は酒々井町、東南部は八街市、南西部は千葉市と四街道市、西部は八千代市に接し、北部は印旛沼を隔てて印西市に相對しています。

面積は103.69km²です。

(2) 地形

佐倉市の市域は、印旛沼の南に広がる台地、傾斜地からなっており、その間を鹿島川や高崎川、小竹川などが流れ、印旛沼に注いでいます。標高30m前後の台地は北から南へ向かうほど高くなります。

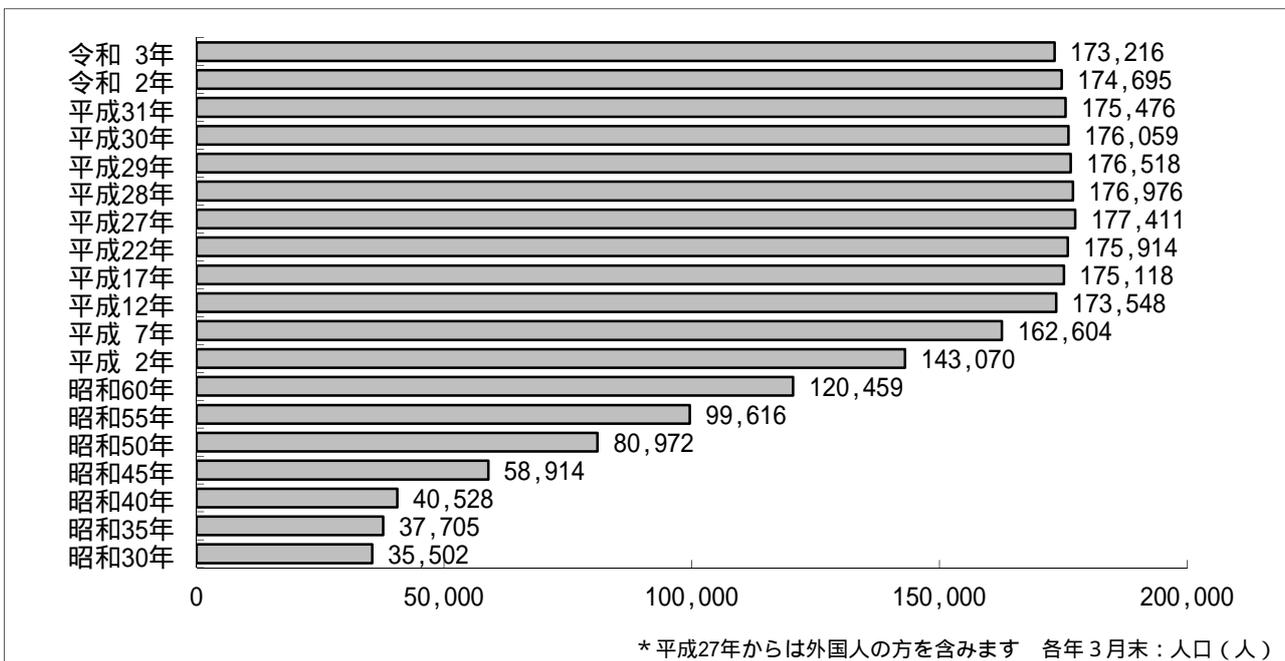
市役所の位置

東経 140°13'26"

北緯 35°43'26"

方位	東 経	北 緯
極 東	140°18'	35°41'
極 西	140°07'	35°42'
極 南	140°15'	35°37'
極 北	140°12'	35°45'

- 2 人口の推移



- 3 沿 革

原 始 ・ 古 代

印旛沼と沼に注ぐ河川がもたらす水利のよさや比較的温暖な気候に恵まれた佐倉市域には、原始・古代から人々の営みがあり、その痕跡が残っています。

旧石器時代の生活は、星谷津遺跡等の調査結果からうかがわれ、縄文時代になると遺跡数は次第に増加します。上座貝塚からは海の貝が出土し、内海が迫っていたことがわかり、吉見台遺跡では縄文時代後晩期の大規模集落、井野長割遺跡では環状盛土遺構が発見されました。

弥生時代では江原台遺跡や六崎大崎台遺跡が著名で、印旛沼を中心とする地域色の濃い文化の存在がうかがわれます。

古墳時代以降は次第に地方色は薄れ、全国的に文化の画一化が進むようになり、高岡遺跡群では、中央政権の影響が波及した様子がうかがわれます。

中 世

佐倉市域には平安時代末まで、印東荘・白井荘等の荘園があり、上総介一族が勢力を持っていました。

鎌倉幕府成立以降は、現在の千葉市を本拠地とする千葉氏が進出し勢力を伸ばしました。戦国時代の動乱の中、千葉氏は本佐倉城(佐倉市・酒々井町)を築き、新たな本拠地としました。

戦国時代の終わり頃には、千葉一族の鹿島幹胤が現在の佐倉城址公園の地に鹿島城の築城を始めましたが、途中で中断してしまいました。さらに、天正18年(1590)の小田原北条氏の滅亡とともに千葉氏も滅亡すると、徳川家康の家臣や一門が佐倉を治めるようになり新たな時代を迎えることとなりました。

近 世

慶長15年(1610)に土井利勝が佐倉に封ぜられると、翌年から鹿島城の跡に新たに佐倉城を築き、城下町の整備を始めました。以後、佐倉は江戸を守る重要な地として、代々幕府の要職を務める有力な譜代大名が治めました。佐倉は、佐倉道(成田街道)の要衝でもあったため、宿場町の臼井とともに江戸への物資の輸送や、成田山参詣の往来でにぎわいました。

歴代城主の中でも堀田氏は、寛永19年(1642)～万治3年(1660)までと、延享3年(1746)～明治2年(1869)の版籍奉還までと最も長く佐倉を治めました。幕末期の城主堀田正睦は早くから西洋の学問に注目し、藩校では医学や兵学の研究も盛んに行われました。正睦は、老中として日米修好通商条約の締結に向け尽力しました。

近 代 ・ 現 代

明治4年(1871)の廃藩置県で佐倉藩は佐倉県となり、後に印旛県に再編されました。明治6年6月15日に印旛県と木更津県が統合され千葉県が誕生、佐倉に郡役所が開設されるなど、地方行政の中心となりました。また、佐倉城跡に歩兵連隊が置かれ、第二次世界大戦終結まで、「連隊の町」として栄えました。

戦後復興期の昭和29年3月31日、佐倉町・臼井町・志津村・根郷村・弥富村・和田村の六町村が合併し、佐倉市が誕生しました。その後、旭村・四街道町の一部を編入し、現在に至ります。

昭和40年代以後、住宅団地の造成により人口が急増し、小中学校の建設も進みました。昭和55年4月には、県内で12番目の人口10万人の市となりました。(現在の人口:約17万3,000人)

その一方、豊かな自然環境や城下町としての歴史を背景に、昭和58年、国立歴史民俗博物館が開館します。昭和62年には、蘭学が栄えた歴史を縁に佐倉日蘭協会が設立され、日蘭児童交流など、オランダを身近に感じる事業を通じて特色ある国際交流を進めています。

学校建設が進む中で、図書館・公民館のほか、佐倉市民音楽ホール(昭和59年)、市立美術館(平成6年)、佐倉順天堂記念館(昭和60年)、佐倉武家屋敷(平成2年)、旧堀田邸(平成11年)を整備・開館し、地域の歴史、文化を広く全国に発信しております。

また、平成7年には「佐倉市平和行政の基本に関する条例」を県内で初めて制定し、平和都市として恒久平和の実現を目指しています。

佐倉市には、自然・歴史・文化に加え、郷土の優れた先覚者がいます。これらを学び、将来に生かすため、平成15年度からは「佐倉学」の取組を開始し、佐倉市の特色ある教育を進めています。

平成22年(2010)は、土井利勝が佐倉の領主となった慶長15年(1610)から400年目にあたり、佐倉市ではこの節目を記念して、平成29年度までの間、「佐倉・城下町400年記念事業」を行い、市の歴史・文化や魅力を全国に発信しました。

平成24年度には、佐倉とゆかりのある女子美術大学及び順天堂大学、平成25年度に東邦大学、平成26年度に千葉敬愛短期大学、東京情報大学及び敬愛大学、平成27年度に国立歴史民俗博物館、平成28年度に日本大学生産工学部、平成29年度に津田塾大学と連携協定を結び、教育や文化など多方面に、活気あふれる新たなまちづくりに取り組んでいます。

平成28年4月には「北総四都市江戸紀行」の「城下町佐倉」として「日本遺産」に認定されました。

佐倉市教育委員会教育長及び教育委員

(令和3年 6月 1日現在)



茅野 達也
(教育長)



関山 邦宏
(教育長職務代理者)



菅谷 義範
(委員)



熊倉 夏子
(委員)



小菅 広計
(委員)

役職名	氏名	任期	就任日
教育長	かやの たつや 茅野 達也	令和元年10月2日～令和4年10月1日	(教育長) 平成28年10月 2日 (委員) 平成25年 4月 1日
教育長 職務代理者	せきやま くにひろ 関山 邦宏	平成30年10月2日～令和4年10月1日	平成 5年 6月 8日
委員	すげのや よしのり 菅谷 義範	平成29年10月6日～令和3年10月5日	平成21年10月 6日
委員	くまくら なつこ 熊倉 夏子	令和2年10月1日～令和6年9月30日	平成28年10月 1日
委員	こすげ ひろかず 小菅 広計	令和元年10月1日～令和5年9月30日	平成29年 6月30日

Ⅲ 令和3年度 教育目標

〔基本理念〕（第3次佐倉教育ビジョンより）

わたしが輝き、地域が輝き、未来が輝く、“佐倉のひとづくり”

〔めざすべき佐倉市民像〕（第3次佐倉教育ビジョンより）

- (1) 思いやりのある豊かな心を持ち、自然や文化を大切にする人
- (2) よく学び、自ら考え、進んで行動する人
- (3) 佐倉への愛着と国際的な視野を持って社会に関わる人

〔基本方針〕（第3次佐倉教育ビジョンより）

- [1] 子どもの「輝く」力の向上をめざす【学校教育】
- [2] 子どもが「輝く」ための教育環境の整備・充実をめざす【教育環境】
- [3] 市民や地域の「輝く」力の向上をめざす【生涯学習】
- [4] 佐倉の「輝く」力の向上をめざす【文化・芸術】

〔令和2年度施策の主な成果〕

令和2年度は、『第3次佐倉教育ビジョン（令和2年度～令和13年度）』に基づき、『佐倉教育ビジョン前期推進計画（令和2年度～令和5年度）』を策定しました。事業内容の見直しや新たな視点による事業展開などを計画に反映させることにより、令和5年度末の達成目標に向けて佐倉の教育の充実に努めました。

施策の主な成果について、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業・イベントの中止や延期、規模の縮小などが相次ぎましたが、『佐倉教育ビジョン前期推進計画』の重点事業から特色のあるもの、新たに取り組んだ事項など主なものを以下に表記します。

なお、施策事業の実績・成果及び評価については、「教育委員会の事務執行にかかる点検評価報告書」を作成し公表いたします。

- (1) 確かな学力の向上のため、佐倉市独自の学習状況調査を実施しました。調査結果をもとに各研修会で基礎学力及び活用力向上のための指導・助言を行いました。また、過去3年間の経年変化データや調査分析結果を全小中学校へ提供し活用することで、指導方法の改善に取り組みました。
- (2) 佐倉学道徳教材検討委員会を開催し、佐倉学道徳教材及び指導案の改訂を検討しました。また、平成29年度末に完成した佐倉学道徳教材（6教材）を各学校に配付し、全小中学校で教材を活用した授業を実践することで、地域性を生かした道徳教育を推進しました。
- (3) 「佐倉学」の推進における取組として、各小学校6学年児童に改定版佐倉学副読本「ふるさと佐倉の歴史」を配付するとともに、来年度に向けて佐倉学副読本「ふるさと佐倉の歴史」の改訂・配付準備を進めました。また、研究モデル校である南部中学校において「佐倉学を通じた教科横断的な学習の工夫」についての研修を進めました。さらに、令和2年度「佐倉学検定」を実施し、小中学生約1,000名が受検しました。

- (4) 学校給食について、新型コロナウイルス感染予防のため、衛生面に配慮した給食を実施するとともに、全小中学校で「城下町佐倉・江戸ぐるめ献立」、「クララホイットニー献立」、「佐倉うまいもの自慢給食」など特色ある給食を実施しました。また、食に関する指導の全体計画の作成が完了しました。
- (5) 平成28年度から計画的に進めている学校体育館の屋根等落下防止対策について、令和2年度は弥富小学校において改修工事を実施しました。
- (6) 学校の教育環境の向上を図るため、内郷小学校、千代田小学校、志津小学校、井野小学校、間野台小学校、山王小学校において、老朽化したトイレの改修工事を実施しました。
- (7) 衛生的で機能的な給食施設・設備を維持するため、耐用年数を超えた給食備品等の購入や給食施設等の修繕等を行いました。
- (8) 少人数によるきめ細やかな指導を行うため、小規模特認校である弥富小学校及び和田小学校に学校支援補助教員を1名ずつ配置しました。また、児童数増加に向けての取組として、小規模特認校公開授業等を実施しました。
- (9) 教育支援委員会を開催し、適正な就学に向けた審議を行うとともに、特別な支援を必要とする幼児児童生徒が在籍する幼小中学校に特別支援教育支援員を配置し、一人ひとりの教育的ニーズに応じた学習や生活支援の充実に努めました。
- (10) アイアイプロジェクト活動を推進し、地域の方々と連携して児童生徒の登下校時の安全確保に努めるとともに、学校と地域の交流を図りました。また、警備業者委託による登下校時の巡回パトロールや、教育委員会事務局職員による青色回転灯装備車を用いた巡回パトロールを実施し、児童生徒の登下校時の安全確保に努めました。
- (11) 平成27年度に策定した「佐倉市いじめ防止基本方針」に基づき、全小中学校において定期的な生徒指導会議を開催するとともに、学校支援アドバイザー会議を月に1度開催し、よりきめ細かで具体的な支援を進めることができるよう、情報交換を行いました。
- (12) 児童生徒や保護者の様々な課題に対応するため、面接・電話・訪問相談を行い、学校との連携を図りながら指導・支援を行うとともに、学校教育相談員による適応指導教室の運営を通して、不登校傾向の児童生徒の居場所を確保し、学校と連携して学校復帰に向けた指導・支援を行いました。また、心の教育相談員やスクールカウンセラーを学校に派遣し、児童生徒や保護者、教職員の相談に対応しました。
- (13) 幼児から大人まで楽しめるすばなしや図書等の修理方法などの動画を市立図書館のホームページに掲載し、読書普及の推進に努めました。
- (14) 『知っておきたい！こどものきもち～自己肯定感を育む上手な聴き方～』と題した家庭教育講演会を開催し、家庭の教育力の向上を図りました。令和2年度は新たにオンライン（ZOOM）での参加も可能としました。また、就学前児童保護者を対象とした家庭教育リーフレットを作成し、配布しました。
- (15) （仮称）佐倉図書館等新町活性化複合施設について、令和4年度の完成に向け、施設建設工事を開始しました。

- (16) 「新しい生活様式」を踏まえ、図書館における感染リスクを低減し、併せて利便性の向上を図るため、利用者自身が貸出返却処理を行う自動貸出機、自動返却機等を導入しました。また、安心して利用できるよう、利用者自身が操作する図書除菌機を導入しました。
- (17) 国指定史跡である井野長割遺跡の適切な維持管理を行うとともに、国指定15周年記念遺物展示会や講演会『注口土器が語る井野長割遺跡の交流』を開催し、普及活動に努めました。
- (18) 小中学校の休校、文化財施設などの公共施設の休館が続くなか、児童生徒に学習の機会を提供し、自宅でも社会科見学が楽しめるよう「旧堀田邸」の屋内全体をVR映像で公開し、期間中約14,000人が閲覧しました。
- (19) 「旧佐倉市立志津小学校青菅分校校舎」が国登録有形文化財として登録されました。
- (20) 文化情報誌『風媒花』第33号を発行し、芸術文化の普及促進に努めました。
- (21) 市立美術館で企画展「大正イマジユリィの世界」展、「久保浩 — 「眼と手」の力」展、「カオスモス6沈黙の春に」展を開催しました。また、新型コロナウイルス感染症が拡大する中、広報課の協力のもと、企画展の内容を紹介する映像「おうちdeミュージアム」を制作し、動画投稿サイトYouTubeで公開することで、展覧会活動の普及に努めました。
- (22) 市立美術館のミテ・ハナソウ・プロジェクトとして、ソーシャルディスタンスを踏まえたプログラムを開発し、出前授業などを行いました。また、オンライン・ワークショップ「アートって何だろう」を開催し、美術の普及に努めました。

〔令和3年度施策の特徴及び重点項目〕

施策の主な特徴として、「①英語科授業の充実など、きめ細かな学校教育の推進」、「②安全・安心・良好な教育環境を確保するための学校施設等の整備」、「③社会教育施設の改築等による生涯学習環境の整備」の3点が挙げられます。

この3点を含め、「佐倉教育ビジョン推進計画」及び以下の重点項目に基づき、各事業の進捗状況を把握し、着実かつ効果的に成果を上げられるよう、各施策を推進します。

（1）学力向上・学習内容の充実に取り組みます

- ・佐倉市学習状況調査（国語、算数・数学、理科、英語）を実施し、授業・指導方法の改善に結びつけます。
- ・英語指導助手を全小中学校に派遣し、外国語・外国語活動の授業や国際理解教育の充実を図ります。

（2）豊かな人間性を育む教育に取り組みます

- ・佐倉学道徳副読本「佐倉の道徳」及び佐倉学道徳教材の活用状況を調査し、その結果から佐倉学道徳教材検討委員会において教材等の改訂を行います。

- ・佐倉学道徳副読本を小中学校で活用することにより、児童生徒の郷土を愛する心を育てます。
- ・体力優良証交付などを行うことにより、児童生徒の体力の向上と健康の保持増進を図ります。
- ・学校給食への地場産物の使用などを通じて児童生徒への食育を推進します。

(3) 良好な学習環境を整備します

- ・【継続】老朽化したトイレの全面改修を進めることで、学習環境の向上を図ります。
- ・小中学校施設の安全対策と老朽化対策に取り組み、施設の維持管理に努めます。
- ・老朽化した給食施設・設備の補修工事を実施し、安全・安心な環境の下で円滑な学校給食運営を図ります。
- ・小規模特認校として指定された弥富小学校及び和田小学校に学校支援補助教員を1名ずつ配置し、少人数によるきめ細かな指導を行います。
- ・特別な支援を必要とする幼児児童生徒のいる幼小中学校に特別支援教育支援員を配置し、一人ひとりの教育的ニーズに応じた学習や生活支援の充実に努めます。

(4) 地域に開かれた学校運営を行います

- ・教育懇話会の開催を通して、市民と共に佐倉の教育について考え、今後の教育施策に生かすことで地域に信頼される学校づくりを目指します。
- ・地域との連携を深め児童生徒の安全確保に努めます。
- ・学校運営委員会等の学校・家庭・地域が連携する取組を推進します。

(5) 安心して学校に通える環境を提供します

- ・「佐倉市いじめ防止基本方針」に基づき、「佐倉市いじめ対策調査会」、「佐倉市いじめ問題対策連絡協議会」、「佐倉市いじめ防止子供サミット」を開催するとともに、学校支援アドバイザーを巡回派遣するなど、いじめ防止のための対策を推進します。
- ・児童生徒や保護者の様々な課題に対応するため、学校教育相談員を教育センターと適応指導教室へ配置するとともに、8小学校へ心の教育相談員を配置し、スクールカウンセラーや各関係機関等と連携し、教育相談体制を充実させます。

(6) 市民の生涯学習を推進します

- ・佐倉の教育への関心を高めるため、「佐倉市教育の日」関連行事を充実させます。
- ・地域との連携を持ちながら住みよいまちづくりを考え、実践を通じた生涯学習の場として市民カレッジを運営します。
- ・地域人材の育成を図るための学習の場であるコミュニティカレッジさくらを運営します。
- ・佐倉学事業の充実を図ります。
- ・家庭の教育力向上のため、学校や地域と連携した家庭教育を充実させます。

(7) 生涯学習の環境を整備します

- ・【継続】（仮称）佐倉図書館等新町活性化複合施設の整備を進めます。

(8) 歴史・文化資産を保全・活用します

- ・国指定史跡である井野長割遺跡の適切な維持管理を行います。
- ・歴史文化資産について、各種講座や見学会等を開催し、郷土への関心と愛着を高めます。併せてこれらの資産に関して、ホームページやリーフレット等で広く情報発信を行い、佐倉の歴史文化的な魅力について市内外に周知します。

(9) 芸術文化の普及を推進します

- ・文化情報誌『風媒花』の発行等を通して、芸術文化の普及を促進します。

Ⅲ－１ 教育ビジョンに基づく施策の内容

(1) 学力向上・学習内容の充実に取り組みます

児童生徒の習熟度等を学習状況調査を通じて把握し、各学校の職員研修や指導方法改善に生かすことなどにより、「わかる授業」「楽しい授業」を実践し、「もっと学びたい」という意欲を高めるとともに、各教科や総合的な学習の時間では、自ら課題を見つけ自ら解決する力や学びあいなどを通じてコミュニケーション能力を育てていきます。

また、家庭との連携を図りながら学習習慣の確立に努めます。

■ 確かな学力の向上

○学習指導要領に基づく学習の習熟度を把握するため、全国学力・学習状況調査の全数調査に参加するとともに、佐倉市独自の学習状況調査を実施し、その結果をもとに各学校における児童生徒の確かな学力の定着を図る取組を推進します。

➤ 全国学力・学習状況調査（国語、算数・数学）への参加

〔対象：全小中学校 小学校6学年及び中学校3学年〕

➤ 佐倉市学習状況調査の実施

〔対象：国語、算数・数学 小中学校全学年
理科 小学校3学年～中学校3学年
英語 小学校5学年～中学校3学年〕

➤ 各学校における学習状況調査結果の分析と指導方法の改善

➤ 主体的・対話的で深い学びを意識した授業改善

○【拡充】GIGAスクール構想に基づき整備を進めた、一人一台のタブレット端末を有効活用し、児童生徒の学習意欲の向上や「主体的・対話的で深い学び」へとつながる取組を推進します。

➤ 一斉学習における教員による教材の提示

➤ 授業内での調査活動や表現・制作活動、及び家庭学習における個別学習

➤ 発表や話し合いでの意見整理や協働制作におけるグループ学習

○一人ひとりの児童生徒に確かな学力を身に付けさせるため、基礎・基本の確実な習得を図る取組を推進します。

➤ 全小中学校における「好学チャレンジ教室」の開催

➤ 好学チャレンジプリント等の活用による基礎・基本の徹底

➤ 各学校におけるドリルタイムの工夫や補充学習の充実など学力向上の取組

○英語指導助手^{*1}（ALT）を全小中学校へ派遣し、外国語や外国語活動の指導及び国際理解教育を推進します。

➤ 英語指導助手の派遣

○研究指定校や研究モデル校を指定し、小中学校教育課程の効果的な展開、学習指導の内容や指導方法の改善などに取り組みます。

➤ 佐倉市研究モデル校

※ 研究モデル校：本市の教育施策の具現化に向け、モデル校として課題解決について実践研究を進める学校のこと。

・よりよく生きるための道徳性を磨き、自己を見つめる道徳教育

- 〔西志津小学校（令和元年度～令和4年度）〕
- ・生徒指導の機能を生かした学校体制と学習指導
〔根郷小学校（令和3年度～令和4年度）〕
- ・対話力を高める国語指導
〔千代田小学校（令和2年度～令和3年度）〕
- ・インクルーシブ教育システムを取り入れた授業のあり方
〔白銀小学校（令和2年度～令和3年度）、青菅小学校（令和3年度～令和4年度）〕
- ・佐倉学を通じた教科横断的な学習の工夫
〔南部中学校（令和2年度～令和3年度）〕
- ・自分の思いや考えをもち、伝え合い理解できる外国語教育
〔王子台小学校（令和2年度～令和3年度）〕
- ・将来の夢と学業を結びつけ学習意欲を高めるキャリア教育
〔上志津中学校（令和2年度～令和3年度）〕
- ・佐倉の特色を生かした食育指導
〔臼井西中学校（令和3年度～令和4年度）〕
- ・地域社会との協働による学校運営
〔和田小学校（令和2年度～令和3年度）〕
- ・ICT機器を活用した学習指導
〔小竹小学校（令和2年度～令和3年度）、間野台小学校（令和3年度～令和4年度）、臼井中学校（令和3年度～令和4年度）〕
- ・全国学力・学習状況調査、佐倉市学習状況調査等を活用した指導方法の工夫・改善
〔志津小学校（令和3年度～令和4年度）〕
- ・地域の自然や人材を生かした理科の授業改善
〔佐倉小学校（令和3年度～令和4年度）〕

〔その他〕

- 地方技術教育センター指定
 - ・「技術・家庭科」〔佐倉中学校（継続）〕
- 青少年赤十字活動採用校
〔内郷小学校（継続）、千代田小学校（継続）、
佐倉中学校（継続）、井野中学校（継続）、佐倉東中学校（継続）〕
- 公開研究会等への支援
 - ・令和3年度授業公開及び公開研究会の開催支援

○市立幼稚園と小学校の交流の場を増やし、共通理解のもと、小学校への円滑な接続ができるよう、幼稚園における教育内容や指導方法の改善及び充実を図ります。

- 教職員向けの参考資料の作成
- 研究調査や好事例などの情報提供
- 幼稚園への訪問

○小学校3、4年生を対象に佐倉市や千葉県に関する資料をまとめた社会科副読本を作成し、授業で活用することにより、児童の佐倉市や千葉県への関心を高め、知識を深めます。

- 社会科副読本『わたしたちの佐倉市3、4年生版』の作成・活用

○小学校理科実験支援員^{*2}を小学校に派遣することで、実験・観察等の授業の充実、科学への関心・意欲の向上、理科室等の環境整備を推進します。

- 小学校理科実験支援員の派遣

- 児童生徒が自然の不思議さや科学の楽しさを味わい、自然現象への興味や関心を高め、自ら科学する心を育む取組を進めます。
 - 自然科学に関する「楽しい科学教室」の開催
 - 「児童・生徒科学作品展」の開催
 - 「科学の甲子園ジュニア千葉大会」への参加
- 全ての教育活動を通して言語活動を充実させ、学習の基盤となる国語力の育成に努めます。
- 児童生徒の思考力や判断力、表現力などを培う、探究・協同型の授業実践を推進します。
- 習熟度別指導や発展学習・補充学習を取り入れた学習など、個に応じた指導の充実を図ります。

■ 教職員の指導の質の向上

- 教育委員及び教育委員会職員が定期的に学校を訪問し、特色ある教育活動や学校の課題を把握することで、各学校の学校運営や指導方法の改善に役立てます。
 - 教育委員会訪問
- 指導主事等が計画的に学校を訪問し、指導や助言等を行うことにより、各学校における授業の改善や教員の指導力向上などに取り組みます。
 - 指導主事等のタイムリーアドバイスによる支援
 - 教職員実践研究発表大会の実施
 - 研究指定校や研究モデル校への担当指導主事による支援
- 【継続】教員の教材研究及び教科研修に活用する教師用教科書及び指導書を購入し、各学校に配付します。
 - 教科書指導書購入事業（中学校教科書の改訂に対応）
- 「佐倉市教職員研修体系」に基づき開催する各種研修会や会議を通して、教職員の自己研鑽に対する意識を高めるとともに、使命感の涵養と指導力の向上を図ります。
 - 職務別研修
 - ・校長・教頭研修会
 - ・安全主任研修会
 - ・養護教諭研修会
 - ・栄養教諭・学校栄養職員研修会
 - ・学校事務職員研修会
 - 専門研修
 - ・理科研修会（部会共催）
 - ・佐倉学研修会
 - ・言語研修会
 - ・小学校外国語指導法研修会（ALT・JTE合同研修会）
 - ・中学校外国語指導法研修会（ALT・JTE合同研修会）
 - ・教育相談基礎講座

- ・学校保健研修会
- ・体育研修会（部会共催）
- ・大学公開講座
- ・教職員実践研究発表大会
- ・長欠対策研修会
- ・人権教育研修会
- ・特別支援教育研修会
- ・教育講演会
- ・学校図書館司書研修会
- ・特別支援教育支援員研修会
- ・心の教育相談員研修会

- 担当者会議
 - ・校長会議
 - ・教頭会議
 - ・主幹教諭・教務主任会議
 - ・研究主任会議
 - ・生徒指導担当者会議
 - ・特別支援教育担当者会議
 - ・学校図書館担当者会議 等

○学校・家庭等における教育課題について、教育センターで調査・分析した結果をもとに報告・提言し、各学校の教育活動の充実を図ります。

- 佐倉市教育センター報告会の開催
- 佐倉市教育センターだよりの発行

※ 学校等へ配置する補助教員等の人数 (令和3年度)

※1	英語指導助手	19人
※2	小学校理科実験支援員	1人

(2) 豊かな人間性を育む教育に取り組みます

現代社会は、生活環境や生活様式の変化、コミュニケーション不足などにより家族や地域間のつながりが希薄になっています。また、社会全体のモラルや規範意識の低下も見られます。こうした中で、人間としての在り方を自覚し人生をより良く生きるために道徳教育の充実を図ります。

音楽・図工（美術）等の教科や道徳・特別活動等の領域においては、情操や徳性を養うことにより「豊かな心」を育てていきます。

また、学校給食を生かした食育や健康指導とともに、児童生徒の体力の向上をめざすことにより、「健やかな体」を育てていきます。

■ 心の教育の充実

○児童生徒の郷土佐倉への愛着を育むとともに、人材育成の一助となるよう、郷土の先人や佐倉を素材とした道徳教材のよりよい活用に取り組みます。

- 佐倉学道徳副読本「佐倉の道徳」及び佐倉学道徳教材の活用状況の調査・分析
- 新学習指導要領に合わせた佐倉学道徳教材及び指導案の改訂
- 新たな佐倉学道徳教材の開発及び各小中学校に配信

○自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることができ、あらゆる不合理な差別を許さないなど、人権が尊重された共生社会の実現を担う児童生徒の育成及び支援を行います。

- 学力向上学級の開催
- 小中学校における人権教育推進体制の整備
- 人権週間での取組等の充実
- 教育相談や進路相談の実施

○児童生徒が平和の大切さについて学ぶ機会を設け、一人ひとりが恒久平和を願い、行動することができるよう、平和意識の啓発につながる学習機会を提供します。

- 広島県または長崎県への佐倉平和使節団の派遣
- 小学校における平和に関する学習会の開催

○小中学校におけるキャリア教育の推進を通して、児童生徒が他人の生き方や働くことの大切さなどを学び、自分の生き方や将来を考える機会を提供します。

- 小中学校におけるキャリア教育の全体計画の作成
- 職場体験学習の実施
- 東邦大学医療センター佐倉病院と連携した模擬手術体験学習の実施
- 研究モデル校による、地域と連携したキャリア教育の実践

○児童生徒が学校を離れて行う体験的な学習活動を支援します。また、校外活動を通して、地域の自然や社会と積極的に関わろうとする態度の育成を図ります。

- 佐倉少年少女発明クラブの実施
- 幼・小・中学校図画書写作品展の実施
- 環境教育に関する指導資料や啓発資料の活用
- みどりの少年団活動の実施
- 各種音楽発表会やコンクールへの参加を支援
- チューリップの植え付け体験学習の実施 等

○地域の社会人を講師とした授業を各学校で実施し、社会人との交流を深め、心豊かな児童生徒の育成を図ります。

- 社会人活用による授業・部活動の充実
- 稲作作りや野菜作りなどの体験学習の実施 等

■ 学校教育における「佐倉学」の推進

○全小中学校で「佐倉学」に取り組むことで、児童生徒の郷土佐倉への興味、関心を高め、郷土を愛する心を育てます。佐倉学研修会を開催し、佐倉学への理解促進を図ります。

- 各学校における「佐倉学」の推進

- 佐倉学副読本「ふるさと佐倉の歴史」の活用による指導の充実
- 佐倉の自然に関わる教科横断的な学習の推進
- 佐倉学道徳副読本等を活用した道徳教育の充実
- 佐倉学研修会の開催
- 「佐倉学」に関する学習に文化課職員を派遣
- 希望校及び希望者を対象とした令和3年度「佐倉学検定」の実施

■ 読書や芸術文化学習の支援・異文化理解の推進

○楽しい英語教室の開催などを通して、国際理解教育を推進します。

○小学校と市立図書館が連携し、児童に絵本の読み聞かせなどを行い、読書普及に努めます。また、貸出要望があった各小中学校へ読書用図書及び調べ学習用図書の団体貸出を行います。

- 小学校と市立図書館との連携による読書活動の推進
- 小学校訪問おはなし会の開催
- 小中学校への団体貸出の実施
- 本の講座や体験講座等の開催

○ふるさと佐倉の歴史や文化を学ぶことで、日本の歴史や文化への理解を深めるとともに、オランダとの交流事業などを通じて国際理解の推進を図ります。

- 佐倉日蘭協会との連携によるオランダ児童との交流
- オランダ関連事業の開催

○学校と市立美術館が連携し、授業の一環として優れた芸術文化に触れることにより、児童生徒の豊かな心を育みます。

- 市立美術館における鑑賞教室の開催
- ギャラリートーク、施設見学の実施
- 学校への出前授業の実施
- 中学校の職場体験の受入
- 市立美術館における対話による美術鑑賞プロジェクト ミテ・ハナソウの実施

■ 食育の推進・健やかな体の育成

○児童生徒の体力向上に向けての取組を推進します。

- 佐倉市文化祭小中体育大会の開催
- 全国体力・運動能力、運動習慣等調査への協力
(対象校：全小中学校、対象：小学校5学年及び中学校2学年)
- 各学校での新体力テストへの積極的な参加と結果の分析
- 体力運動能力調査A判定の児童生徒に運動能力証、体力優良証の交付
- 体力向上推進会議等における体力向上推進のための協議
- 民間プールとの連携による水泳授業の取組〔佐倉小学校・西志津小学校〕

○学校給食を通して、児童生徒及び家庭・地域における食育と健康教育を推進します。また、食に関する指導の充実と生活習慣病予防教育における個別相談指導を行い、望ましい食習慣の確立に取り組みます。

- 食育授業の実施

- 給食を生かした健康教育の推進
- 安全・安心な給食を提供するための地場産物を中心とした献立作りの推進
 - ・郷土の先覚者である津田仙が国内に広めた西洋野菜を使用した「津田仙給食」の実施
 - ・多くの地場産物を使用した「佐倉うまいもの自慢献立」を学校給食週間に実施
 - ・「佐倉市教育の日」に関連した「城下町佐倉・江戸ぐるめ献立」の実施
- 地産地消を推進するための地場産物推進会議の開催
- 家庭や地域を対象とした学校給食試食会、家庭教育学級等における食育の推進
- 教科等と関連づけた「食に関する年間指導計画」に基づく指導の充実及び児童生徒の望ましい食習慣の確立
- ホームページの活用、イベントへの参加による食育等の情報提供の推進
- 生活習慣病予防教育における個別相談の充実
- 食物アレルギー対応について理解を深めるため、学校薬剤師と連携し、全小中学校でエピペン研修会の実施

○児童生徒の健康の保持増進を図るため、健康診断、感染症の予防その他学校における必要な保健管理を行います。

- 生活習慣病予防を目的とした健康診断、心臓・腎臓疾患予防対策、歯科管理健診、結核予防対策の実施
- 生活習慣病予防講演会の実施
- 学校歯科医、歯科衛生士の協力を得た歯科管理健診の実施
- 学校医・学校歯科医・学校薬剤師や地域関係者の協力を得た学校保健委員会による活動の推進

(3) 良好な学習環境を整備します

子どもたちの学習活動にとって、安全で、安心して学ぶことができる環境づくりは不可欠です。

学校施設の維持・補修については随時実施するとともに、大規模な改修などについても、計画的な整備を進めます。その他、児童生徒が安全かつ安心して学習ができるように教育環境の充実に努めます。

■ 学校の施設整備の推進

○安全・安心な学習環境の整備に向けて、学校施設やグラウンドの整備を計画的に実施します。

- 小学校施設の環境整備
 - ・【継続】老朽化したトイレの改修工事（校舎・体育館）
〔根郷小学校、佐倉東小学校、和田小学校、印南小学校、南志津小学校、寺崎小学校、間野台小学校〕
 - ・【継続】老朽化したトイレの改修設計（校舎・体育館）
〔下志津小学校、弥富小学校、青菅小学校、上志津小学校、王子台小学校〕
 - ・【新規】教室の転用工事〔寺崎小学校〕
 - ・【新規】校舎屋根の改修工事〔和田小学校〕
- 幼稚園施設の環境整備
 - ・【継続】老朽化したトイレの改修設計〔佐倉幼稚園、弥富幼稚園〕
- 幼稚園・小中学校施設(共通)

- ・【継続】小中学校・幼稚園普通教室等の空調設備の維持管理

○衛生的で機能的な給食施設・設備を維持するため、給食施設・設備の整備を実施します。

- 【継続】調理室壁面タイルの修繕工事〔染井野小学校〕
- 【新規】給食室屋上の防水改修工事〔和田小学校〕
- 【新規】調理室床の改修工事〔志津中学校〕
- 【新規】食器消毒保管庫の購入〔青菅小学校〕

■ 学校の教育環境の整備

○弥富小学校及び和田小学校（小規模特認校）に**学校支援補助教員**^{※3}を配置し、少人数によるきめ細かな指導を行うための教育支援を行います。また、自然に恵まれた豊かな環境の中で地域と連携した特色ある教育活動を推進します。

- 小規模特認校学習支援事業

○多人数の学級を数多く抱える井野小学校、西志津小学校及び志津中学校に学校支援補助教員を配置し、きめ細かな少人数指導及びチームティーチングを実施し、個々の習熟度に応じた学習支援を行います。

- 少人数指導支援推進事業

○教職員が効果的な指導を行える環境を整備するとともに、児童生徒の毎日の学習が支障なく行えるように、小中学校の教材備品等の購入及び維持管理を行います。

- 教職員用の研修図書を購入
- 理科実験後に生じる不要薬品の処理
- 学校に整備されている顕微鏡の維持管理の実施
- 教材備品、体育用消耗品の購入

○【拡充】G I G Aスクール構想に基づく I C Tを活用した学習環境の整備を推進し、コンピューターを活用した情報教育を充実させます。

- 小中学校で使用するパソコン機器等の整備・運用管理
- セキュリティ対策の強化
- G I G Aスクール構想に基づく I C Tを活用した学習環境の整備

○児童生徒が自主的に読書や情報収集を行うことができる環境を整備することで、豊かな心を育てるとともに、これからの社会で必要とされる知識を取捨選択し、活用する力を育てます。

- 課題図書等の新規購入
- 老朽化した図書の更新
- 日本十進分類法に基づく背ラベルの貼付
- 全小中学校図書館に新聞を配備 等

○児童生徒が読書の楽しさを知り、児童生徒の読書量を増やすため、**学校図書館司書**^{※4}を配置します。また、学校図書館司書の専門的な知識を生かして的確な支援を行うことで学校図書館教育の推進を図ります。

- 学校図書館司書の派遣（11名の司書がそれぞれ3校または4校を担当）
- 各学校による児童生徒の「読書の時間」への支援

■ 一人ひとりのニーズに応じた教育の推進

○学校の特別支援教育体制を一層充実させるため、佐倉市教育支援委員会を開催するとともに、必要な学校に**特別支援教育支援員**※⁵を配置するなど、一人ひとりのニーズに応じた教育を推進します。

- 佐倉市教育支援委員会の開催
- 特別支援学級と通常の学級への特別支援教育支援員の配置
- 佐倉市特別支援教育連携協議会による子どもたちへのサポート体制の構築

○ことばの教室を核に、地域の教育資源の組み合わせの活用により、支援が必要な児童があらゆる場面で合理的配慮に基づく支援が受けられる体制を構築します。

- **学校支援コーディネーター**※⁶の派遣
- ことばの教室（言語通級指導教室）の設置

※ 学校等へ配置する補助教員等の人数 (令和3年度)

※3	学校支援補助教員 (小規模特認校 2人・少人数指導支援 3人)	5人
※4	学校図書館司書	11人
※5	特別支援教育支援員	62人
※6	学校支援コーディネーター	2人

(4) 地域に開かれた学校運営を行います

より開かれた学校をめざして、引き続き授業の公開や教育ミニ集会を実施するとともに、アイアイプロジェクト活動をはじめとする地域の方々による学校活動への参加を支援します。

■ 地域に開かれた学校づくり

○「佐倉市教育の日」関連行事として教育懇話会を位置付け、教育ミニ集会との共催事業として教育懇話会を開催し、市民と共に佐倉の教育について考え、今後の教育施策に生かすことで地域に信頼される学校づくりを目指します。

- 教育懇話会の開催

○学校と家庭・地域の連携を深め、子どもたちの健全育成を図るため、学校評議員会議、教育ミニ集会を開催します。開かれた学校づくりを推進することにより、保護者や地域から信頼される学校づくりを目指します。

- 幼稚園・小中学校において学校評議員会議の開催
- 小中学校において教育ミニ集会の開催

○学校・保護者・スクールガードボランティアなど地域の方々との連携により実施するアイアイプロジェクト活動の推進を通して、登下校時の安全確保に努めるとともに、学校と地域の交流を図ります。

- アイアイプロジェクト活動の推進
- スクールガードフォーラムの開催
- スクールガード情報交換会の開催

- 警備業者委託による登下校時の巡回パトロールの実施
- 教育委員会職員による下校時の巡回パトロールの実施

○学校の実情に応じながら、保護者のみならず、地域の方々が学校の運営に参画することにより、地域に開かれ、支えられる学校づくりを推進します。

- **学校運営委員会***による学校運営への取組
〔白銀小学校、寺崎小学校、下志津小学校、南志津小学校、和田小学校、
臼井小学校、佐倉東中学校、臼井南中学校、上志津中学校〕

※学校運営委員会：学校・家庭・地域が一体となって、よりよい教育の実現に取り組むことを目的として、佐倉市において設けられた組織。地方教育行政の組織及び運営に関する法律にいう「学校運営協議会」とは異なるもの。

○各学校において、組織マネジメントに基づき、学校の教育活動を点検・評価し、その改善を図り、結果を学校便りやホームページ、保護者集会等を利用して公開することにより開かれた学校づくりを推進します。

(5) 安心して学校に通える環境を提供します

いじめは絶対に許されない行為であるという認識の下、引き続き根絶に向けた取組を総合的に進めていきます。学習や生活、友人関係等の悩みや不登校などの問題の解決に向け、教職員研修の充実、学校教育相談員やカウンセラーの配置など各種教育相談機能の充実に引き続き努めます。

そのほか、子どもの貧困の問題に関し、教育に係る負担の軽減を図ることにより、安心して学校に通い、学校生活を送ることができる環境づくりに努めます。

■ いじめや不登校等への対応の充実

○「佐倉市いじめ防止基本方針」に基づき、佐倉市いじめ対策調査会、佐倉市いじめ問題対策連絡協議会を開催するとともに、**学校支援アドバイザー***⁷を巡回派遣するなど、いじめ防止のための対策を推進します。

- 「佐倉市いじめ防止基本方針」に基づく、佐倉市全体での取組の推進
- 「学校いじめ防止基本方針」に基づく、各学校での取組の推進
- 佐倉市いじめ防止子供サミットの開催

○児童生徒が個々の教育的目標を達成するために必要な能力・態度等の育成をサポートし、集団への適応力を高めることができるよう、教育センターや適応指導教室などを活用することで、発達相談・教育相談の充実に努めます。

- 児童生徒教育相談事業の充実
 - **学校教育相談員***⁸による教育相談・発達相談、適応指導教室（志津教室・佐倉教室）の運営
 - **心の教育相談員***⁹の学校への派遣・相談活動の実施
 - **スクールカウンセラー***¹⁰の学校への派遣・相談活動の実施
 - 教育センターや教育電話相談室における電話または来所相談の実施
- 生徒指導専門家チームのサポート体制

■ 教育に係る保護者の負担の軽減

○経済的な支援が必要な高校生を対象として奨学金を支給し、修学援助を行います。

➤ 奨学資金補助事業

○経済的な理由により就学が困難な児童生徒を支援するため、就学援助制度により経済的負担の軽減を行います。

➤ 小中学校就学援助事業

○市立幼稚園の教育環境を充実させるとともに、保護者の負担を軽減します。

➤ 幼稚園型一時預かり事業の実施

※ 学校等へ配置する補助教員等の人数 (令和3年度)

※7	学校支援アドバイザー	5人
※8	学校教育相談員	10人
※9	心の教育相談員	8人
※10	スクールカウンセラー	14人

※10は、千葉県教育委員会が配置する者。人数は令和2年度実績数。

(6) 市民の生涯学習を推進します

市民の多様化する学習ニーズに対応し、時代を捉えた学習機会を提供します。また、市民が参加しやすい講座の開設や郷土資料の収集・活用などを通じて、佐倉学を推進します。さらに、生涯学習活動で得られた知識や技能をボランティアとして、地域活動に生かすことができる取組を実施します。

様々な媒体を活用して情報発信を行い、人生100年時代の到来に当たり、市民の生涯学習に関する関心や参加意識の向上に努めます。

■ 生涯学習の推進

○教育に関する市民の理解を高めるとともに、佐倉市の教育の充実と発展を図るため、11月16日の「佐倉市教育の日」を周知するとともに、市民参加の各種事業を展開します。

➤ 「佐倉市教育の日」関連行事の開催

○生涯学習による暮らしの充実と自己実現、及び地域で活動する人材の育成を推進します。

➤ 市民カレッジ、コミュニティカレッジさくら等の市民大学の開講

○多様な学習の機会と場、各種団体の活動情報などを提供し、公民館における生涯学習の推進を図ります。

➤ 家庭教育、青少年教育、成人教育等の各種講座の開催

➤ 多様な学習や集会の場、団体情報等の提供

➤ 学校や生涯学習に必要な視聴覚教材・機材の貸出

➤ 『公民館だより』等の発行

- 読書に親しむ機会を充実させ、図書館における生涯学習の推進を図ります。
 - 子ども向けのおはなし会、おはなしきゃらばん、本の講座や体験講座等の開催
 - 一般市民を対象にした教養講座等の開催
 - 保育園・小学校への訪問事業、講師派遣事業、職場体験の実施
 - 小中学生に向けた「夏休みおすすめブックリスト」の作成
 - 地域資料の収集、保全、活用
 - 図書館ボランティア養成講座の開催

○学校の校庭及び体育館等の施設を開放し、市民の健康増進、情操の涵養及び教養の向上に寄与します。

- 人権、平和問題について考える機会を提供します。
 - 人権教育講座講演会の開催
 - 図書館のコーナー等に平和に関するパネル展示、資料展示等の実施

■ 生涯学習における「佐倉学」の推進

○佐倉の特色である歴史、文化、自然等の学習機会の提供を通じて、郷土への理解を深め、郷土愛を育むため、「佐倉学」をテーマとする各種講座等を開催します。

- 公民館における「佐倉学」の入門講座、専門講座、体験講座等の開催
- 公民館における佐倉っ子塾の開催
- 図書館における佐倉学関連講座の開催
- 佐倉学子供作品展の開催

- 「佐倉学」に関する事業の進捗及び推進に関する連絡・調整を行います。
 - 佐倉学推進会議の開催

○図書館において、小中学生から一般市民までを対象とする「佐倉学」に関する図書の選定を行うとともに、「佐倉学」に関する情報発信を行い、市民への普及を促進します。

- 佐倉図書館における「佐倉学コーナー」展示図書の充実
- 「佐倉学」推薦図書の選定及び普及
- 「佐倉学」に関係する映像資料の活用
- 「佐倉学」リーフレットの配布と活用

■ 地域活動の担い手の育成

○地域で活動する人材の育成に取り組むため、市民カレッジ、コミュニティカレッジさくら等を開催します。

- 市民カレッジの開講
- コミュニティカレッジさくらの開講
- ボランティア養成講座の開催

○地域の青少年の健全な育成を図るため、地域教育活動団体を支援するとともに、成人教育活動の推進を図ります。

- 市PTA連絡協議会の活動を支援
- 各地域教育活動団体の活動の場を提供

- 公民館利用団体や子ども会育成連絡協議会、地域ボランティアの方々に必要な情報を提供することを通して、社会教育団体や地域ボランティアの活動を支援します。

■ 家庭教育の充実

- 子育てにおける家庭教育の重要性を認識し、問題解決を図ることができるよう各種講座や講演会を開催します。また、家庭の教育力向上のため、市立幼稚園及び小中学校に家庭教育学級を開設します。
 - 家庭教育講演会の開催
 - 就学前児童の保護者を対象にした学童期子育て学習講演会の開催
 - 中学入学前児童の保護者を対象にした思春期子育て講演会の開催
 - 中学生のための子育て理解講座の開催
 - 市立幼稚園・小中学校における家庭教育学級の充実
 - 公民館における家庭教育事業の実施

(7) 生涯学習の環境を整備します

市民に利用しやすい生涯学習活動の場として、施設を提供します。また、社会教育施設の効率的な管理運営を行うとともに、施設の改修など、生涯学習に係る環境の整備に努めます。

■ 社会教育施設の整備の推進

- 【継続】生涯学習施設として（仮称）佐倉図書館等新町活性化複合施設の整備を進めます。
 - 施設建設工事の実施（令和2年度～令和4年度）
 - 埋蔵文化財の発掘調査
- 公民館や図書館など、社会教育施設の整備・修繕を進めます。
 - 【継続】臼井公民館の空調機賃貸借
 - 【継続】佐倉南図書館の空調設備等についてE S C O事業による維持管理
- 図書館運営の基幹となる図書館システムの整備を推進します。
 - 図書館電算管理運営事業
- 【継続】利用者の利便性を高めるとともに、「新しい生活様式」に対応した図書館運営を行います。
 - 全図書館の図書資料、視聴覚資料にRFIDタグを貼付
 - 自動貸出機、自動返却機、蔵書点検機器等のRFID関連機器の活用
 - 図書除菌機を用いた図書の除菌消臭・清掃
- 市民音楽ホールの施設・設備の点検及び修繕を実施します。
- 市立美術館施設の整備を推進します。
 - 【継続】空調設備についてE S C O事業による維持管理
 - 【新規】エントランスホール屋根災害復旧工事の実施

(8) 歴史・文化資産を保全・活用します

市民の財産でもある貴重な文化財を次代へ継承するため、その保全に努めます。また、埋もれた歴史文化資産を掘り起こし、市民文化資産への登録などをおして新たな佐倉の魅力の創出につなげていきます。また、関係機関と連携し、歴史的建造物等の活用を進めていきます。

■ 歴史文化資産の保全・活用

- 国指定史跡である井野長割遺跡の適切な維持管理を実施するとともに、史跡の保存整備について整備検討委員会を開催し、検討を進めます。また、学校や市民大学等への講師派遣などを通して普及活動に努めます。
- 史跡を共有する酒々井町と共同で国指定史跡である本佐倉城跡の適切な保存・整備を進めるとともに、本佐倉城跡の周知・普及を図ります。
- 歴史的建造物の調査を実施し、文化財指定や登録につなげ、保存と活用を図ります。
 - 旧平井家住宅・旧今井家住宅の適切な維持管理及び修繕の実施
- 埋蔵文化財等の保全・整理や調査研究を進めるとともに、市内外の教育機関・研究者からの活用の要望に対応するために埋蔵文化財や民具等の歴史民俗資料の整理・修復を通して、市の歴史文化の周知・普及を図ります。
- 地域住民に継承された文化資産を選定し、地域住民と共に市内の文化資産を保護します。また、市民文化資産の周知を行うことで、佐倉の歴史文化の普及を図ります。
 - 市民文化資産運用委員会の開催
- 登録有形文化財の所有者・管理者の負担を軽減し、文化財の適切な保存・整備を図り、市民の財産である文化財を次代に継承します。
 - 登録有形文化財制度の周知と登録物件の活用推進
 - 【継続】密蔵院薬師堂の修復
 - 【新規】文化財保存活用地域計画の策定

■ 佐倉の魅力の掘り起こし

- 歴史文化資産についての各種講座を開催し、郷土への関心と愛着を高めるとともに、文化財施設や史跡などの価値を発信し、佐倉市の歴史や文化を市内外に広めます。
 - 公民館・小中学校等の各種講座への講師派遣
 - 旧堀田邸、武家屋敷、佐倉順天堂記念館の特別公開の実施
 - 刊行物やリーフレット等による文化財普及活動の実施
- 佐倉ゆかりの作家に関連した美術展覧会を開催します。
 - 収蔵作品を中心とした郷土ゆかりの作家展の開催（年3回）

(9) 芸術文化の普及を推進します

市民音楽ホールや美術館における演奏会や展覧会の開催など、良質な芸術文化に触れる機会を提供するとともに、市民による芸術文化活動を支援することにより、芸術文化の普及を推進します。

■ 芸術文化の普及の促進

- 芸術文化に関する情報や学習機会を提供するとともに、芸術文化活動団体を支援します。
 - 文化情報誌「風媒花」の発行
 - 芸術文化団体への支援

- 学校と市民音楽ホールが連携し、音楽に接することを通して、児童生徒の豊かな情操を養う機会を提供します。
 - 佐倉少年少女合唱教室の開催
 - 少年少女ハンドベル教室の開催

- 市民音楽ホールを音楽活動の拠点として、クラシック音楽を中心としたさまざまな演奏会を開催し、音楽に親しむ機会を提供します。
 - 田部京子ピアノ・リサイタルの開催
 - 藤田真央ピアノ・リサイタルの開催
 - 親子でクリスマス・コンサートの開催
 - 矢部達哉&横山幸雄デュオ・リサイタルの開催

- 市立美術館を地域に根付く身近な教育機関として、各種展覧会の企画・開催等を行い、美術に親しむ機会を提供します。
 - 佐倉に窯を構えて50年目を迎える陶芸家の回顧展「上瀧勝治展」の開催
 - 佐倉ゆかりの鋳金家・津田信夫に影響を与えたフランスの彫刻家の日本初の回顧展「フランソワ・ポンポン展」の開催

- 広く美術の振興を図るため、市民参加型の展示やワークショップ等を開催します。
 - 対話による美術鑑賞プロジェクト ミテ・ハナソウの実施
 - 新春佐倉美術展の開催
 - ミュージアムコンサートの開催（月1回）

■ 市民の芸術文化活動への支援

- 市民が企画運営に参加・参画する各種事業や行事を開催するとともに、共催や後援による協働事業を推進します。
 - 新春佐倉美術展の開催

- 市立美術館の市民ギャラリーやホールを地域の芸術文化活動の発表の場として提供します。

Ⅲ－２ 教育センター事業

○運営方針

- ・佐倉教育ビジョンを踏まえ、佐倉市教育の目指す方向性を把握し、学校教育・社会教育に関する調査を行い、これから求められる教育や学校像を明らかにします。
- ・各種相談活動については、相談者の不安や悩みが解決されるよう指導・助言に努めます。
- ・教育課題の調査研究を通して、佐倉市教育の現状と課題について分析・考察し、改善点を明らかにします。

○令和3年度事業計画

月	主な事業内容
4	<ul style="list-style-type: none"> ・教育相談開始 ・センター調査研究計画確認 ・学習状況調査作成委員会、佐倉学道徳教材検討委員会準備 ・特別支援教育支援員研修会① 2日(金) 9:30～ (志津コミュニティセンター) ・学校図書館研修会① 9日(金) 10:00～ (中央公民館) ・特別支援教育担当者会議 13日(火) 14:00～ (和田ふるさと館)
5	
6	<ul style="list-style-type: none"> ・言語教育研修会 8日(火) 14:30～ (教育センター) ・佐倉学道徳教材検討委員会① 9日(水) 14:00～ (教育センター) ・学習状況調査作成委員会① 18日(金) 14:30～ (和田ふるさと館) ・学校図書館研修会② 22日(火) 10:00～ (志津コミュニティセンター) ・広報「佐倉市教育センターだより」Vol.54発行
7	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援教育支援員研修会② 20日(火) 14:30～ (志津コミュニティセンター)
8	<ul style="list-style-type: none"> ・佐倉市教育相談基礎講座 2日(月) 9:30～ (和田ふるさと館) ・佐倉市教育センター報告会 5日(木) 9:30～ (佐倉市中央公民館) ・特別支援教育研修会 19日(木) 9:30～ (佐倉市中央公民館) ・学習状況調査作成委員会② 24日(火) 9:30～ (和田ふるさと館)
9	
10	<ul style="list-style-type: none"> ・学習状況調査作成委員会③ 5日(火) 14:30～ (和田ふるさと館) ・佐倉市教育支援委員会① 21日(木) 14:00～ (教育センター)
11	<ul style="list-style-type: none"> ・佐倉学道徳教材検討委員会② 10日(水) 14:00～ (教育センター) ・佐倉市教育支援委員会② 18日(木) 14:00～ (教育センター) ・広報「佐倉市教育センターだより」Vol.55発行
12	<ul style="list-style-type: none"> ・学習状況調査実施：対象 中3 ・教職員意識調査実施
1	<ul style="list-style-type: none"> ・学習状況調査実施：対象 小1～中2 ・佐倉市教育支援委員会③ 11日(火) 14:00～ (教育センター)
2	<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館研修会③ 4日(金) 10:00～ (臼井公民館) ・学習状況調査作成委員会④ 18日(金) 14:30～ (和田ふるさと館)
3	<ul style="list-style-type: none"> ・広報「佐倉市教育センターだより」Vol.56発行

※ 就学相談、教育相談、教職員相談、学校図書館、教育情報・資料収集は通年実施

- 3 公民館事業

運営方針

「佐倉教育ビジョン」の基本理念を踏まえ、地域の実態や市民生活の急速な変容に伴う学習要求や生活課題をとらえながら、住みよい地域づくりをめざす市民の連帯意識を高めます。

それとともに市民が自主的に「集う」「学ぶ」「結ぶ」活動を支援し、よって、市民の生涯学習と地域社会教育活動の中心施設として、その役割を果たすことに努めます。

中央公民館

令和3年度事業計画

	事業名	対象	期間・回数	内容
家庭教育	【新規】 親子で土いじり(仮)	小学生と親10組	7月～12月 3回	親子で植物や野菜を育てることを通して、自然に親しみ、育てることの楽しさについて感じてもらう。
青少年教育	夏休み子どもゼミナール	小学5・6年生と 家族 20人	7月～8月 3回	星空観察は和田公民館と共催。星空観察や環境(エコ)等について専門の講師を招き少人数制のゼミ形式で学ぶ。
	夏休み学習ルーム	小学生から 一般市民	7月下旬 ～8月中	夏休み期間中、主に学習室1を自主学習の場として提供する。
	親子映画会	小学生・幼児と その保護者	夏休み 1回	親子で映画を見ることで、楽しみながら映像文化に親しむ。
	【新規】 草木染め講座	小学高学年	8月～12月 3回	藍の生葉や落葉など身近な素材を使って草木染めを学ぶ。
成人教育	佐倉市民カレッジ (であい課程) 第1学年・第2学年 2年間の学習コース (専攻課程) 第3学年・第4学年 2年間の学習コース (以下の4コース) あったか福祉コース ふるさと歴史コース さわやか情報コース ゆっくり元気コース	【第1学年】 成人 80人	5月～2月 32回	高齢化社会の中で、市民が健康で生きがいを持ち、地域と連携をもちながら、住みよいまちづくりを考え、実践をとおした生涯学習の場とする。 「であい課程」では、主に一般教養科目を学ぶ。その領域は、健康・家庭・生きがい・経済・佐倉の歴史・環境・市政・福祉・国際理解・仲間づくり等である。 「専攻課程」は、福祉・歴史・情報・元気の4分野に分かれて行う専門別学習コースであり、卒業後の実践活動に役立たせるために、体験学習、話し合い、発表等の学習方法を取り入れている。
		【第2学年】 成人 88人	5月～2月 32回	
		【第3学年】 成人 67人	5月～2月 22回	
		【第4学年】 成人 84人	5月～2月 23回	
佐倉学	【新規】 佐倉学講座 「城下町散策」(仮称)	成人 20人	10月～3月 散策 1回	佐倉地区の史跡散策(初心者向け)を行う。
	【新規】 佐倉学講座 「佐倉の歴史」(仮称)	成人 50人	未定 講座 1回	座学による佐倉の歴史講座を行う。
	【新規】 佐倉学講座 未定	成人 50人	10月～3月 1回	座学による佐倉学講座を行う。
団体育成	佐倉地区子ども会 育成会連絡協議会	加盟子ども会なし	活動休止	子ども会の育成者を養成し、子ども会同士の交流を図る。
	佐倉民話を語るボラン ティア派遣事業	幼児・児童・成人	随時	佐倉に伝わる民話を題材とした語りを行うグループ「さくらっ古」を市内小学校等に派遣し、民話を通じて郷土愛を育む。
広報活動	ホームページ	市民	随時	中央公民館の主催事業等を掲載し、情報を提供する。
	【新規】 SNS・YouTube	市民	随時	中央公民館の活動や施設の情報を発信する。
視聴覚教材	視聴覚機器貸出	登録団体	随時	視聴覚ライブラリー所有機材・教材の貸出。 *16ミリフィルム462本、ビデオ教材1369本、DVD教材202本(ニーズと公益性に配慮して更新・購入予定)

和田公民館
令和3年度事業計画

	事業名	対象	期間・回数	内容
家庭教育	子育て教室	2・3歳児と保護者	年4回	楽しい親子遊びをとおして、幼児の自立のための親の役割、環境作りや遊びの意義などについて共に考える機会とする。
	楽しく家庭教育講座	小学生以上の保護者	前期、後期各1回	子どもがよりよく育つために、家庭の働きや、あり方、方法などを学習する。
青少年教育	剣道教室	地区の小学生 20人	5月～3月 40回	異年齢集団の中で、剣道をとおして心身の育成と社会人として必要な習慣を身につける。
	軽スポーツ大会	地区の小学生 20人	10月中旬	地域の協力で各種軽スポーツを実施し、子どもの健全育成を図る。
	夏休み子どもゼミナール	小学校高学年生	8月 1回	宇宙に係る講座と星空観察を行う。
	子ども芸術鑑賞会	地区の小学生	8月 1回	優良な映画の鑑賞やその他様々な機会を提供することで、心の成長を促し文化芸術等の素晴らしさ・楽しさを知ってもらう。
	佐倉っ子塾 料理教室	地区の小学生 各20人	10月～2月 3回	地域の食材を生かした料理教室を実施し、子どもの自立とふるさとへの愛着を深める。
	佐倉っ子塾 伝統文化体験教室	地区の小学生 各15人	年2回	創造力をはぐくむ講座。(手工芸、凧作りなど、身近な伝統文化の体験学習を予定)
成人教育	和田市民大学手芸教室	60歳以上の 地区の成人10人	5月～3月 10回	手芸を通して親睦交流を深め、生き甲斐づくりを図る。また受講生により、再利用を通じて物を大切に する心を子どもたちに指導する。
	和田工芸講座	市内の成人 10人	年4回	和田の特色ある工芸である「はたおり」「陶芸」「わら工芸」等の講座。
	和田地区防災講習会	地区の成人 50人	1月下旬	地域づくりの実践現場で役立つ防災や防犯について実践的な訓練を行う。
	合同研修会	地区内の住民団体	12月上旬 1回	人口減少・少子高齢化などの地域課題等に対応するための研修会。
佐倉学	佐倉学講座 楽しく学べる和田地域学	市内の成人 15人	8月～2月 5回	地域住民の協力を得ながら、和田地区の自然・歴史・文化・産業等を学び、実際に体験し、豊かな自然を体感することにより、郷土に対する関心を高め、魅力を再発見する。
育団成体	団体育成事業	和田小PTA民俗資料 収集委員会・和田はた おり保存会・和田地区 青少年育成住民会議 他	通年	地域の社会教育団体、住民団体等が継続的に活動できるよう、協力・支援する。
広報・活動・展示	公民館だより発行	和田地区全世帯	年4回発行	公民館情報や地域情報を和田地区全世帯に配布する。(各700部)
	歴史民俗資料室展示	一般	通年	和田ふるさと館歴史民俗資料室の展示及び市内小学校の社会科見学の際に解説を行う。
事図書	図書貸し出し	一般	通年	公民館図書コーナーの図書提供のほか、市立図書館と連携し、リクエスト図書の提供をする。

弥富公民館
令和3年度事業計画

	事業名	対象	期間・回数	内容
家庭教育	子育て教室	1～3歳児と保護者8組	8月～2月 3回	子育てにおける家庭の働き、あり方や子供の発達に必要な事柄を学習する。
青少年教育	佐倉っ子塾 弥富剣道教室	小学生 20人	5月～2月 38回	剣道の稽古を通じて児童・生徒の心身の鍛練及び千葉県指定無形文化財「立身流」を学習する。
	星空観察会	小学生と保護者	8月 1回	弥富地区の豊かな自然の中で星空を観察することで科学への興味を育む。
	佐倉っ子塾 なんでも体験弥富塾	弥富小学校児童 40人	8月～2月 5回	自然体験や工作など、様々な体験を通じて子供たちの創造性や協調性、豊かな心を育む。
成人教育	グラウンドゴルフ	弥富地区の住民 40人	6月 1回	児童から高齢者まで一緒にプレーできるグラウンドゴルフを通して、地区住民の健康増進と異世代間の交流を図る。
	地域防災講座	弥富地区の住民 40人	11月～12月 2回	地域の防災力向上を目指して実践的な講習、訓練等を行う。
	「くらしの講座」 布ぞうりづくり	市内の成人 5人	10月～2月 1回	弥富地区で継承されてきたぞうりづくりの技法を次代に伝えるとともに、世代間を越えた交流を図る。また、地域人材の活用・育成を図る。
	佐倉学入門講座 歴史講座「弥富の歴史」	市内の成人 20人	6月～2月 3回	高齢者から現役世代成人を対象に地域の伝統・文化・歴史について学び、伝えていく講座を開催する。
	佐倉学入門講座 「弥富を歩く」	市内の成人 15人	5月～3月 2回	弥富地区に残る自然・歴史・民俗等について学び、地域への理解を深める。
	倉学	【新規】 佐倉学体験講座 「クラフトバンドで塩古ざるづくり」	市内の成人 8人	10月～2月 1回
佐倉学体験講座 「竹炭づくり体験」		市内の成人 5人	10月～2月 1回	昔より伝わる竹炭づくりの技法を体験することにより、弥富地区の自然と伝統について理解を深める。
育団成体	地域団体支援	弥富地区の住民	通年	ふるさと弥富を愛する会・弥富地区社会福祉協議会・弥富地区青少年健全育成住民会議の活動へ対する協力・支援を行う。
活広動報	公民館だより	弥富地区全世帯	年3回 約700部	公民館事業の案内、募集、施設利用等の情報提供を行う。
事図業書	図書の貸出・返却	幼児～成人	通年	佐倉市立図書館の協力により図書コーナーを充実させ、図書の貸出・返却を行う。

根郷公民館
令和3年度事業計画

事業名		対象	期間・回数	内容
家庭 教育	親子で遊ぼう ぼっぼちゃんくらぶ	2歳児と 保護者16組 (8組×2コース)	前期: 5月～6月 後期: 10月～11月 各コース6回	親子で一緒に運動や絵本、手遊び・工作等を楽しみ、幼児の様々な発達を促す。
	ちば探訪	小学生と保護者 10組	7月 1回	ちばをテーマに、自然や史跡、文化等を親子で訪ねて学ぶ。郷土を再発見することにより郷土愛を高める。
	こども工房	子どもと家族 8組	12月 1回	子どもとその家族で行うワークショップを通じて、豊かな心を育むプロセスと時間を提供する。家庭の教育力の向上を図る。
青 少 年 教 育	防災デイキャンプ	根郷、寺崎、山王 小学校の児童 15人	7月 1回	災害時に役立つスキルを学ぶとともに、子供たちの自主性・協調性を高め、心豊かでたくましく生き抜く力を育む。
	子ども体験講座	おもしろ科学 実験隊 小学4～6年10人 勾玉作り 小学4～6年10人 絵画教室 小学3～6年12人	7月～8月 5回	体験型事業として、「おもしろ科学実験隊」(3回)、「勾玉作り(1回)」、「絵画教室」(1回)を開催し、子どものやる気や自主性・協調性等を養う。
	佐倉っ子塾 生活環境課 共通講座(水辺観察会)	小学生 20人	7月 1回	印旛沼等の自然環境やその他の自然体験学習により、環境への意識を育む。
成 人 教 育	根郷寿大学	60歳以上 30人	5月～3月 奇数月開催 6回	郷土の歴史や文化、健康づくり、社会現象等 幅広い分野を学び、教養の向上と社会参加の推進を目的とし、また受講者同士の交流を図る。 歴史・文化(佐倉の歴史等) 健康づくり(生活習慣病予防講座、体操)
		60歳以上 30人	6月～3月 偶数月開催 6回	
	シニア向け 健康づくり講座	成人 15人	10月 4回	健康の維持増進を図り、生活習慣病予防を目的として、日常生活の中で簡単に出来る有酸素運動等を中心に健康体操を実践する。
	シニアのための スマートフォン講座	60歳以上 20人	11月 1回	スマートフォンを、安心・安全に使うには、どうしたらよいか。KDDI社員を講師に招き、理解を深める。
	園芸教室	成人 各15人	6月～7月 2回	佐倉ハーブ園と連携して園芸教室を開催する。体験教室として、季節のハーブの寄せ植え等を行う。基礎講座1回、ハーブ園見学1回。
防災講座	成人 30人	7月 1回	地域住民の防災意識を向上させることにより、地域の防災力を強化する。(防災デイキャンプ同時開催)	
佐 倉 学 育	佐倉学入門講座	成人 各30人	5月～9月 2回	佐倉をテーマに学び、郷土に関する知識を高める。
	佐倉学入門講座 根郷ふるさと探訪	成人 各10人	7月・10月 (野草観察) 11月 (寺崎散策)	根郷地区を散策しながら、季節の野草を観察し自然に親しむ。(野草観察会) 根郷をテーマに学び、自然や史跡、習俗行事等を訪ね、郷土を再発見することにより郷土愛を高める。(寺崎散策:密蔵院の大祭を見学)
団 体 育 成	根郷地区社会教育 関係団体への支援	該当団体	通年	南部地区子ども会育成会連絡協議会、根郷地区青少年育成住民会議及び各種団体の活動を支援する。
活 広 動 報	根郷公民館だより	根郷地区の 各世帯・事業所	4月・9月 2回発行	公民館の主催事業、利用団体の活動、地区の情報等を掲載した館報を発行する。
事 業 書	図書の貸出・返却	幼児～成人	通年 1人10冊 2週間まで	公民館図書コーナーの図書提供のほか、市立図書館と連携し、リクエスト図書の提供をする。

志津公民館

令和3年度事業計画

	事業名	対象	期間・回数	内容
家庭教育	笑顔で子育て応援講座	子どもと保護者	5月～3月 全4回	子どもが健全に育つための、親子で参加できる体験学習講座を行い、親子のふれあいを図る。
青少年教育	志津子ども教室	小学生	5月～3月 全4回	体験や学習を通じて、子どもたちの「つくる楽しさ」「わかる喜び」「できる自信」を育む。
	ちょこボラ (公民館でちょこっとボランティア)	中学生 高校生	通年	青少年が職場体験学習をすることで、地域の人とのふれあいや公民館で働く職員と接することを通して、社会的自立や豊かな人間性を育む。
成人	しづ市民大学			
	しづ学入門	成人 30人	5月～12月 7回	郷土の歴史・文化・自然などについて学び、自らの学び経験をとおして地域社会の活性化に繋げる。
	健康とくらし	成人 30人	5月～11月 7回	地域の一人ひとりが自らの生活を見直し、心身ともに豊かで充実した人生を送るため、様々な情報を学び地域に還元することを図る。
人 教 育 学	特別講座(講演会)	成人 30人	11月 1回	佐倉の歴史等に関する講座を開催する。
	佐倉学入門講座 「井野長割遺跡を学ぶ」	成人 30人	11月 4回	井野長割遺跡を中心に志津地区の遺跡の成り立ちを学ぶことから、郷土愛や、遺跡保存の意識を高める。
	佐倉学入門講座 「佐倉道を歩く」	成人 6人	9月～11月 6回	佐倉城主が通った「佐倉道」を学び、城下町佐倉や周辺地域の歴史も含めて理解を深める。
	佐倉学入門講座 「成田道を歩く」	成人 10人	11月～12月 4回	「成田道を歩く」「佐倉学」の普及を図りながら、郷土愛を育み、関心を高める。また、佐倉市の歴史を学習することで、郷土佐倉の創生に繋げることを目的とする。
団 体 育 成	サークル運営研修会	公民館利用 サークルの代表者 約120名	4月～5月 1回	グループ活動の意義、運営のあり方を学び、自主性を高め、地域活動につなげる。
	調理室利用サークル懇談会	調理室利用 サークル	6月・11月 2回	調理室の効果的利用方法を考え、懇談を通してサークル間の交流を図る。
	市子連事務	志津地区 加盟子ども会	通年	各種事業の広報と子ども会安全会事務。
	志津地区社会教育 関係団体への援助	該当団体	通年	志津地区青少年育成住民会議等の事業及び活動を支援する。
	公民館園芸ボランティア 団体への援助	該当団体	通年	公民館における園芸活動を支援する。
活広 動報	公民館だより 「しづ」の発行	志津地区各戸配布 市内主要施設配布	4月、10月 各18,000部	志津公民館事業の案内・情報などを提供し、公民館活動への理解と認識を深めるとともに、各事業の参加募集を行う。

白井公民館
令和3年度事業計画

	事業名	対象	期間・回数	内容
家庭教育	【新規】 BOOK & PARK (公園ライブラリー)	幼児～成人 30人	5月～11月 4回	誰もが気軽に利用する公園に絵本や図鑑を展示し、子供たち向けに絵本の読み聞かせや、公園にある草花を図鑑で調べるワークショップを行う。本の世界に親しむとともに豊かな感受性を育むことを目的とする。
	ストリートオルガン コンサート	幼児～成人 15人	4月～3月 6回	佐倉市民音楽ホールが所有する3台のストリートオルガンによるミニコンサートを開催する。演奏後には、ハンドルを回す演奏体験も行う。
青少年教育	水辺観察会 「夏休み 子供水辺探検ツアー」	小学校4～6年生 20人	7月 1回	環境意識を育む「水辺の自然観察会」を実施し、水辺環境を身近なものとして捉える目を養う講座(生活環境課共同事業)。
	星空観測教室	小学生 15人	8月 1回	星空についての解説や望遠鏡による惑星等の観測をすることで星空の世界に親しんでもらい、理科教育の興味関心を引き立てることを目的とする。 (草ぶえの丘共催事業)
	バックステージツアー	小学生と保護者 3組	8月 1回	音楽ホールの普段見ることのできない裏廻り(バックステージ)の見学と、演奏会を支えている音響、照明などを体験し、舞台芸術の仕事への理解を深める。
	小6科学実験室	小学校6年生 10人	8月 1回	小学6年生を対象とし、実験を通して理科科学のおもしろさを体験することで、中学校での理科学習への関心を深める。
成人教育	コミュニティカレッジさくら	18歳以上30人 ×2学年	5月～2月 18回	地域を見つめ、実践活動を通しまちづくりに取り組む人材の育成を目的とし、年間18日程度(月2回)学習する。
	ちょっといいところ 見て歩き	成人 各20人	4月～12月 2回	佐倉市とその近隣地域の見学学習を通し、歴史・文化・自然や環境の変化について学び理解を深める。
	防犯講座	成人 25人	5月 1回	高齢者に多発する特殊詐欺(振り込め詐欺)被害防止に向けた啓発を行う。
佐倉学区	佐倉学体験講座 「バスハイク」	成人 20人	10月 1回	佐倉の象徴とも言える「印旛沼」に関連する身近な自然環境・文化や歴史について学び、豊かな自然を次世代へ伝えていくことの重要性を認識する。
	佐倉学専門講座 「千葉白井家譜」刊行記念～秀胤と白井氏～	成人 25人	4月 3回	白井周辺の歴史・文化・自然や環境の変化について学び理解を深める。
育団成体	白井地区子ども会 育成会連絡協議会	加盟子ども会 5団体	4月・8月・ 12月・3月 4回	単位子ども会の円滑な運営を図るための相談・研修・情報交換や地区子連主催事業を行う。
広報・展示活動	白井公民館だより発行	主に 白井・千代田地区	年2回	公民館の事業紹介や募集、地域の情報などを提供する。
	まちづくり資料室展示	小学生～成人	通年	白井地区に関する歴史や遺跡などについて理解と関心を深める資料展示を行う。
	サークル展示活動支援	市内団体	通年	市内の美術サークル等に対して展示室を1週間単位で提供し、各種展示会を開催することで、地域文化の向上に寄与する。
事図書	図書の貸出等	幼児～成人	通年	図書の貸出/返却受付/相談などを行い、市民の学習活動促進を図る。

Ⅲ－４ 図書館事業

○運営方針

図書、記録その他必要な資料の収集整理及び保存を行い、市民の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的に図書館サービスに努めます。

また、利用者が快適な環境で図書館を利用できるよう施設の運営に努めます。

○令和３年度事業計画

事業名	対象	期間・回数	内容
【新規】 みんなのおすすめ本紹介	市内在住 在勤・在学者	年1回	市民より本の紹介文(POPなど)を募集し、HPに掲載、市内図書館で掲示を行う。
おすすめの本棚ブック リストの作成	市内小学生 中学生	7月	おすすめする本のリストを作成・配布する。
ヤングアダルト向け 本の紹介	小学校高学年 ～高校生	随時	ヤングアダルト世代の利用者が、自分が読んだ本の概要・感想を所定の用紙に書き、同世代の利用者に紹介する。 ※図書館は用紙を回収し、紹介コーナーに掲示する。
企画展示	一般・児童	通年	行政関連、平和教育、時事問題等テーマ別に図書館資料を展示する。
えほんのおはなし会	乳幼児 保護者	随時	絵本の読み聞かせ、手遊び、わらべ歌等を行う。
訪問おはなし会	保育園 小学校等	随時	保育園等に出向き、絵本の読み聞かせ、すばなし、ブックトーク、図書館紹介等を行う。
おとなのためのお話会	一般	年2回	大人を対象として、すばなし(昔話・文学作品・古典など)を行う。また、関連本の紹介も行う。
夏休みおはなし会	2歳児～ 小学校中学年	8月	夏休みに①「小さい子のおはなし会」(2歳児以上対象)と、②「夏休みおはなし会」(小学校低学年～中学年対象)を行う。
おはなしきゃらばん	幼児・児童	通年	おはなしきゃらばんによる人形劇・大型紙芝居等のおはなし会を行う。
【新規】 地域資源を活用した 家庭教育事業	乳幼児 保護者	年2回	親子で参加できる体験型事業として自然を活用したワークショップ等を行う。
ホームページ 動画コンテンツ事業	一般・児童	随時	家にいながらできることや楽しめることを「おはなし動画」や「ブックトーク」等のYouTube動画にして情報発信をする。
地域メディアの活用による 図書館情報の発信	子ども～一般	毎月	地域情報誌「ちいき新聞」に、『図書館 今月のおすすめの本』の記事を連載。毎月テーマを決め、本の紹介・図書館からのお知らせを掲載し、情報発信する。
佐倉学事業 「まちかどミュージアム」	一般・児童	年1回	「佐倉学」をテーマとしてパネル展示、講演会等を行う。
映画上映会 「旅するシネマ」	一般	随時	映画好きな方にも図書館に親しんでもらうことを目的として、図書館の所蔵する視聴覚教材より上映会を行う。

事業名	対象	期間・回数	内容
団体貸出	保育園、 小・中学校等	随時	年齢別等にバックを用意して貸出しを行う。 保育園≪読み聞かせ用≫ 小学校≪読み物用≫ 小・中学校≪佐倉学・調べ物用≫
ブックリサイクル	一般	随時	寄贈本や除籍図書について、市民へ無償で提供し資料の有効利用を行う。
ボランティア養成講座	ボランティア 登録者	年1回	対面朗読ボランティアのスキルアップ講座を行う。
職場体験・職場見学 図書館実習の受入れ	小学生～大学生	随時	図書館の仕事体験・見学等を受け入れ、図書館について理解を深めてもらう。
官学連携事業 千葉敬愛短大講師派遣	敬愛短大 学生	計7回	千葉敬愛短期大学において開講される、認定絵本士養成講座カリキュラムに他市図書館等と連携して、ゲストスピーカーを担当する。

Ⅲ－５ 市民音楽ホール事業

○運営方針

音楽文化の活動拠点として、各分野の演奏会を実施するほか、学校巡回音楽会、市民の自主的な音楽活動の支援等を通じて、広く音楽文化の振興を図ります。

また、児童・生徒に音楽鑑賞の機会や実際に音楽活動に参加する機会を提供することで、子どもたちの豊かな感情や情緒、豊かな心を育みます。

○令和３年度事業計画

	事業名	月日	内容	分野	備考
鑑賞	田部京子ピアノ・リサイタル	6月27日	ピアニスト・田部京子によるリサイタル。 田部京子は、国外の著名オーケストラと多数共演しているほか、室内楽においても世界のトップアーティストから共演者に指名されるなど厚い信頼を寄せられ、数多くリサイタルを行っている。	器楽	主催
	藤田真央ピアノ・リサイタル	12月19日	新進気鋭のピアニスト、藤田真央によるリサイタル。 藤田真央は2017年に弱冠18歳で、第27回クララ・ハスキル国際ピアノ・コンクール優勝。また、2019年にはチャイコフスキー国際コンクールで第2位を受賞するなど、有望な若手として注目されている。	器楽	主催
	親子でクリスマス・コンサート	12月25日	未就学児も対象としたクリスマス・コンサート。クリスマスソングやクラシックの名曲を演奏する。市内在住演奏家等による、ピアノ、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ他のアンサンブルを予定。	室内楽	主催
	矢部達哉&横山幸雄デュオリサイタル	2月6日	東京都交響楽団のソロ・コンサートマスターであるヴァイオリニスト・矢部達哉と、ピアニスト・横山幸雄によるデュオリサイタル。 矢部達哉は、オーケストラでの活躍にとどまらず、今回共演する横山幸雄とのデュオによる録音や演奏会のほか、ソリストとして多くの著名指揮者と共演している。 横山幸雄は、1990年ショパン国際ピアノコンクールにおいて歴代の日本人として最年少入賞を果たして以来、クラシック界のトップアーティストとしてその活動は常に注目を浴びている。	室内楽	主催
参加	【新規】 コンサートグランドピアノ3台を弾いてみよう！ ～スタインウェイ、ベーゼンドルファー、ヤマハ～	5月23日 2月10日 2月11日	市民音楽ホールが所有する3台のピアノ(スタインウェイ、ベーゼンドルファー、ヤマハ)の弾き比べ体験会を実施。	器楽	主催
	佐倉合唱フェスティバル	11月21日	市内の合唱団が集まり日頃の練習の成果を披露する、合唱の祭典。	合唱	主催
	佐倉ブラスフェスティバル	1月23日	佐倉市民音楽ホールの育成団体として市内で活動する3つの吹奏楽団と中学校・高校の吹奏楽部等が、日頃の練習の成果を披露する吹奏楽祭。	吹奏楽	主催
講座	バックステージツアー	8月5日	普段見る事ができない音楽ホールの舞台裏や舞台の仕事を見学し、コンサートがどのようにして作り上げられるのかを学ぶ講座。臼井公民館との共催事業。	講座	主催

	事業名	月日	内容	分野	備考
育成	佐倉シティープラス 第25回小さな秋のコンサート	10月3日	佐倉市民音楽ホール育成団体である佐倉シティープラスのコンサート。志津コミュニティセンターを会場として実施。	吹奏楽	共催
	佐倉ウインド・アンサンブル 第24回定期演奏会	12月5日	佐倉市民音楽ホール育成団体である佐倉ウインド・アンサンブルの定期演奏会。	吹奏楽	共催
	佐倉フィルハーモニー 管弦楽団 定期演奏会	12月12日	佐倉市民音楽ホール育成団体である佐倉フィルハーモニー管弦楽団の定期演奏会。	管弦楽	共催
	佐倉シャルマン・ウインド・ オーケストラ 第29回定期演奏会	2月20日	佐倉市民音楽ホール育成団体である佐倉シャルマン・ウインド・オーケストラの定期演奏会。	吹奏楽	共催
教室	佐倉少年少女合唱教室	通年	佐倉市民音楽ホール主催の少年少女合唱教室。月2回土曜日にミレニアムセンター佐倉もしくは佐倉市民音楽ホール練習室で練習し、佐倉合唱フェスティバル等に出演している。	合唱	主催
	少年少女ハンドベル教室	通年	佐倉市民音楽ホール主催のハンドベル教室。月3回土曜日に佐倉市民音楽ホール練習室もしくは臼井公民館で練習し、佐倉市民音楽ホールでのコンサート等に出演している。	器楽	主催
その他	ストリート・オルガン・コンサート	隔月1回	佐倉市民音楽ホール所蔵の3台のストリート・オルガンによる迫力ある演奏会。休日の午後など、隔月1回の演奏会が行われる。	器楽	主催

Ⅲ－6 美術館事業

○運営方針

- 1 多くの著名な美術家を輩出した郷土の美術に関する調査、研究、収集を行い、展覧会を通じて、佐倉ゆかりの作家の功績を紹介し、市民の芸術文化に対する理解を広め、郷土への愛着を育みます。
- 2 市民に親しまれる芸術文化活動を育み、地域に定着することをはかり、調和のとれた「まちづくり」に寄与するよう努めます。

○令和3年度事業計画

	事業名	月日	内容
企 画 展	築窯50年記念 上瀧勝治展(仮) (有料)	10月30日 ～12月19日	柔らかな色彩を放つ独特の文様を染め出した優美な作品を制作し、日本伝統工芸展などで活躍する陶芸家・上瀧勝治(1941-)。地域の美術振興にも貢献し、佐倉に窯を構えて50年となる上瀧勝治の作品を紹介します。
	フランソワ・ポンポン展 (有料)	2月3日 ～3月29日	ロダンの工房で修業したフランスの彫刻家フランソワ・ポンポン。彼の動物彫刻は佐倉ゆかりの金工家・津田信夫にも影響を与えたとされています。この展覧会は、ポンポンを日本で本格的に紹介する初めてのものです。
収 蔵 作 品 展	収蔵作品展 ちばのいろ (無料)	4月1日 ～5月16日	日本遺産にも認定された北総の町並みを中心に、作家たちが見つけた千葉の風景を紹介します。またあわせて佐倉ゆかりの香取秀真、津田信夫、浅井忠、堀柳女の作品を展示します。
	収蔵作品展 新収蔵作品を 中心として(無料)	5月25日 ～7月11日	佐倉ゆかりの金工家・香取秀真、浅井忠に絵の手ほどきをした佐倉藩士の黒沼槐山、京都で浅井忠と交流のあった蒔絵師・杉林古香の作品など、令和2年度に収蔵した作品を中心に紹介します。
	収蔵作品展 ホンモノに会い に行こう!ミテ・ハナソウ・ カード展 (無料)	7月31日 ～9月23日	学校への出前授業や対話型プログラムのために、選りすぐりの収蔵作品で制作した「ミテ・ハナソウ・カード」。このカードのもととなった作品をできる限り展示します。カードで見ていた作品の実物に出会える機会とします。
教 育 普 及	対話による美術鑑賞 プロジェクト ミテ・ハナソウ	通年	対話による鑑賞をリードするボランティアを育成し、学校団体の対応や、来館者の作品に接する楽しさを広げる取り組みを進めます。また、感染症の拡大防止により求められる新たな取り組みとして、オンラインによる対話型美術鑑賞を開催します。
	新春佐倉美術展	通年	佐倉を拠点として活動する現代作家による絵画・彫刻・工芸・書の作品を一堂に集めて紹介します。美術展開催に向け、実行委員の活動を年間を通じて支援します。
学 校 連 携	学校連携プログラム (佐倉学)	通年	市内小中学校を対象に、美術鑑賞教室や学校への出前授業などを行い、美術や美術館への関心を持てる事業を展開します。 佐倉学として、佐倉ゆかりの作家である、浅井忠や香取秀真、津田信夫等の生い立ちや美術史上の業績などについて広める活動を行います。

Ⅲ－７ 佐倉学

「佐倉学」は、「佐倉教育ビジョン」の重点目標の一つとして位置づけ、平成15年4月から社会教育や学校教育のそれぞれの分野で取り組んでいます。

佐倉の自然、歴史、文化、ゆかりの人物を学ぶことで、郷土をいつくしむ心を育み、よりよい明日を考えて行動する力を培います。教育委員会では、人づくり、地域づくりにつながる「佐倉学」が学習できるように場を提供するとともに、学校での子どもたちの学習を支援します。

【社会教育】

○令和3年度佐倉学リレー講座

日 時	担 当	内 容
8月～2月 1回	社会教育課	郷土佐倉にゆかりのある、「歴史」・「自然」・「文化」・「ゆかりの人物」などについて、さまざまな角度から振り返る。

○令和3年度佐倉学専門講座

日 時	担 当	内 容
4月 3回	臼井公民館	「千葉臼井家譜」刊行記念～秀胤と臼井氏～ 臼井周辺の歴史・文化・自然や環境の変化について学び理解を深める。

○令和3年度佐倉学入門講座

日 時	担 当	内 容
10月～3月 散策 1回	中央公民館	【新規】佐倉学講座「城下町散策」（仮称） 佐倉地区の史跡散策（初心者向け）を行う。
未定 講座 1回		【新規】佐倉学講座「佐倉の歴史」（仮称） 座学による佐倉の歴史講座を行う。
10月～3月 1回		【新規】佐倉学講座 未定 座学による佐倉学講座を行う。
8月～2月 5回	和田公民館	「楽しく学べる和田地域学」 地域住民の協力を得ながら、和田地区の自然・歴史・文化・産業等を学び、実際に体験し、豊かな自然を体感することにより、郷土に対する関心を高め、魅力を再発見する。
6月～2月 3回	弥富公民館	歴史講座「弥富の歴史」 高齢者から現役世代成人を対象に地域の伝統・文化・歴史について学び、伝えていく講座を開催する。
5月～3月 2回		「弥富を歩く」 弥富地区に残る自然・歴史・民俗等について学び、地域への理解を深める。

日 時	担 当	内 容
5月～9月 2回	根郷公民館	「佐倉学入門講座」 佐倉をテーマに学び、郷土に関する知識を高める。
7月・10月 (野草観察) 11月 (寺崎散策)		「根郷ふるさと探訪」 根郷地区を散策しながら、季節の野草を観察し自然に親しむ。 (野草観察会) 根郷をテーマに学び、自然や史跡、習俗行事等を訪ね、郷土を再発見することにより郷土愛を高める。(寺崎散策：密蔵院の大祭を見学)
11月 1回	志津公民館	「特別講座（講演会）」 佐倉の歴史等に関する講座を開催する。
11月 4回		「井野長割遺跡を学ぶ」 井野長割遺跡を中心に志津地区の遺跡の成り立ちを学ぶことから、郷土愛や、遺跡保存の意識を高める。
9月～11月 6回		「佐倉道を歩く」 佐倉城主が通った「佐倉道」を歩き、城下町佐倉や周辺地域の歴史も含めて理解を深める。
11月～12月 4回		「成田道を歩く」 「佐倉学」の普及を図りながら、郷土愛を育み、関心を高める。また、佐倉市の歴史を学習することで、郷土佐倉の創生に繋げることを目的とする。

○令和3年度 佐倉学体験講座

日 時	担 当	内 容
10月～2月 1回	弥富公民館	【新規】「クラフトバンドで塩古ざるづくり」 弥富周辺地域（塩古郷）に昔から伝わるざる作りを次世代に継承するための入り口として、簡易な材料を使用して編み上げ技法を学ぶとともに、地域人材の活用・育成を図る。
10月～2月 1回		「竹炭づくり体験」 昔より伝わる竹炭づくりの技法を体験することにより、弥富地区の自然と伝統について理解を深める。
10月 1回	臼井公民館	「バスハイク」 佐倉の象徴とも言える「印旛沼」に関連する身近な自然環境・文化や歴史について学び、豊かな自然を次世代へ伝えていくことの重要性を認識する。

【学校教育】

教科・領域	学習項目・単元	対象学年	学習(活動)内容	資料等
社会科	わたしたちのまち みんなのまち	小学校 3年	・学校の周りを探検したり、市内の特徴ある場所を調べたりすることで佐倉についての理解を深め、愛情を持つ。 ・調べたことを資料にまとめ、発表する。	社会科副読本 「わたしたちの 佐倉市」 まち探検
	郷土の先覚者 「佐藤泰然」	小学校 4年	・地域の発展に尽くした先人の具体的事例として取り上げ、医学の面で地域の人々の生活の向上に尽くした人物の働きや苦労を考える。 ・佐倉順天堂記念館見学	郷土の先覚者 シリーズ 「佐藤泰然」 佐倉順天堂 記念館
	郷土の先覚者 「堀田正睦」	小学校 6年	・江戸時代末期の「開国」を指導する単元で取り扱う。 ・日本を開国に導くために力を尽くした人物の働きや苦労を考える。 ・佐倉藩の藩政改革に触れ、新しい学問等を取り入れようとした佐倉藩の「好学進取」の気風にも触れる。	郷土の先覚者 シリーズ 「堀田正睦」
	身近な地域の 歴史	中学校 1年	・日本の歴史学習の中で、佐倉の歴史に触れる。 ・詳しく調べたい生徒は、ふるさと歴史読本シリーズを活用する。 ・佐倉市立美術館の見学	ふるさと歴史読 本シリーズ 副読本「ふるさと 佐倉の歴史」 佐倉市立美術館
	郷土の先覚者 「林 董」	中学校 2年	・外交官として日英同盟を結び、政治の世界で日露戦争時に活躍した人物の働きや苦労を考える。	郷土の先覚者 シリーズ 「林 董」
	郷土の先覚者 「西村勝三」		・武士から商人になり、製靴・製革・耐火煉瓦の製造に取り組み、当時としては、いずれも日本を代表する規模にまで高めた人物の働きや苦労を考える。	郷土の先覚者 シリーズ 「西村勝三」
美術科	郷土の先覚者 「香取秀真」 「津田信夫」	中学校 3年	・日本の近代工芸の先駆者として、日本の芸術振興に寄与した人物の働きや苦労を考える。 ・佐倉市立美術館の見学	郷土の先覚者 シリーズ 「香取秀真」 「津田信夫」 佐倉市立美術館
道徳	「津田梅子」	小学校 1・2年	・佐倉学道徳副読本「佐倉の道徳」掲載の資料を活用し、郷土の先人の生き方から学ぶ。 津田梅子...主題名「最後までやりぬく」	道徳副読本 「佐倉の道徳」
	「堀田正倫」 「佐藤泰然」	小学校 3・4年	・佐倉学道徳副読本「佐倉の道徳」掲載の資料を活用し、郷土の先人の生き方から学ぶ。 堀田正倫...主題名「郷土の人のために」 佐藤泰然...主題名「みんなのために」	道徳副読本 「佐倉の道徳」
	「津田 仙」 「西村茂樹」 「浅井 忠」	小学校 5・6年	・佐倉学道徳副読本「佐倉の道徳」掲載の資料を活用し、郷土の先人の生き方から学ぶ。 津田 仙...主題名「新しい方法を取り入れ未来をひらく」 西村茂樹...主題名「希望をもって生きる」 浅井 忠...主題名「夢に向かって」	道徳副読本 「佐倉の道徳」

教科・領域	学習項目・単元	対象学年	学習(活動)内容	資料等
道徳	郷土の先覚者 「堀田正睦」 「西村茂樹」 「西村勝三」	中学校 1～3年	・佐倉学道徳副読本「佐倉の道徳」掲載の資料を活用し、郷土の先人の生き方から学ぶ。 堀田正睦 ...主題名「郷土を愛し、郷土のために尽くす」 西村茂樹...主題名「国を愛する心」 西村勝三...主題名「失敗をのりこえて」	道徳副読本 「佐倉の道徳」
総合的な学習の時間	佐倉の自然と環境	小学校 3・4年	・学校の周りを中心に佐倉の自然に触れ、木々の緑に囲まれた公園や里山に広がる田園地帯を活用して活動する。	印旛沼 地域の里山 公園等
		小学校 5・6年	・佐倉の環境について調べ、佐倉の自然や環境について考える。	ふるさと歴史読本「佐倉の自然」 印旛沼 里山・公園等
	郷土の先覚者 「佐藤尚中」 「佐藤進」 「松本順」	小学校 5年	・「佐藤泰然」の学習の発展として取り扱う。 ・明治期の近代日本の医学の発展に力を尽くした人物の働きや苦労を考える。	郷土の先覚者シリーズ 「佐藤尚中」 「佐藤進」 「松本順」
			・佐倉順天堂記念館見学	佐倉順天堂記念館
	佐産・佐消	小学校 6年	・食から佐倉について調べる。 ・米作りを通して、佐倉の食について理解を深める。 ・大和芋の栽培を体験する。	副読本「ふるさと佐倉の歴史」 農業体験活動
			・歴史や史跡、人物などから佐倉について調べる。 ・調べたことを資料にまとめ、発表会を開く。	副読本「ふるさと佐倉の歴史」
	ふるさとの歴史	小学校 6年	・堀田正睦の「頌徳碑」の見学 ・武家屋敷の見学	甚大寺 武家屋敷
			・佐倉の環境について調べ、佐倉の自然や環境について考える。	ふるさと歴史読本「佐倉の自然」 印旛沼・里山等
	郷土の先覚者 「堀田正倫」	中学校 1年	・幕末の佐倉藩を守り、明治期の佐倉藩の産業振興に力を尽くした人物の働きや苦労を考える。	郷土の先覚者シリーズ 「堀田正倫」
			・国指定重要文化財・旧堀田邸の見学 ・佐倉高等学校地域交流施設の見学	旧堀田邸 佐倉高等学校
郷土の先覚者 「佐藤志津」	中学校 2年	・日本の近代における女子教育の先駆者として力を尽くした人物の働きや苦労を考える。	郷土の先覚者シリーズ 「佐藤志津」	
郷土の先覚者 「堀田正睦」	中学校 2年	・日本を開国に導くために力を尽くした人物の働きや苦労を具体的に調べる。 ・佐倉藩の藩政改革に触れ、新しい学問等を取り入れようとした佐倉藩の「好学進取」の気風にも触れる。	郷土の先覚者シリーズ 「堀田正睦」	
ふるさとの歴史	中学校 1～2年	・歴史や史跡、人物などから佐倉について調べる。 ・詳しく調べたい生徒は、「ふるさと歴史読本」を活用する。	ふるさと歴史読本シリーズ 副読本「ふるさと佐倉の歴史」	
		・佐倉市民体育館前の「西村勝三」像の見学	「西村勝三」像	

教科・領域	学習項目・単元	対象学年	学習(活動)内容	資料等
総合的な学習の時間	郷土の先覚者 「西村茂樹」	中学校 3年	・日本人の生き方を示した明治の思想家として、日本の道徳教育の充実のために尽力した人物の働きや苦勞を具体的に調べる。	郷土の先覚者シリーズ 「西村茂樹」
	郷土の先覚者 「浅井 忠」		・日本洋画界の先駆者として、日本の芸術振興に寄与した人物の働きや苦勞を具体的に調べる。	郷土の先覚者シリーズ 「浅井 忠」
読書の時間	「堀田正睦」 「堀田正倫」 「津田梅子」	小学校 1～3年	・読書の時間等に佐倉市郷土の先覚者小学校低学年用の資料を使用して、先覚者に親しみをを持たせる。	小学校低学年用 「堀田正睦」 「堀田正倫」 「津田梅子」

- 8 コミュニティ事業

運営方針

「コミュニティ事業」は、自らの居住地域での人間関係を見直し、地域で共に生活し、見守り、支え合い、日常生活で声を掛け合いながら、地域づくり（防災・防犯、少子高齢化、まちの活性化等のまちづくり）に参加いただける人材の育成を目指しています。人と人のつながりを大切にして地域に根ざした活動をしたい、もしくはそうありたいと考えている市民の学習の場です。

市民協働の取り組みの一つとして、学習者一人ひとりの持つ、技術・知識・能力を高め、次世代に継承していただくだけでなく、地域リーダーとして多種多様な取り組みを、佐倉の様々な地域において実践いただくことにより、社会の人と人との絆を深め、お互いを支え合う地域社会の形成を目指します。

令和3年度 コミュニティカレッジさくら

日 時	担当	内 容
5月～2月 18回	臼井 公民館	地域活動を行うために必要な折衝能力を培うとともに、地域課題の発掘方法や課題解決に向けた実践活動について学ぶ。また地域の各種資源（人材等）を活かした、様々な地域活動例、具体的な実践手法等、共に生き、支え合う地域づくりについても学ぶ。

IV 学校紹介

佐倉市立佐倉幼稚園



【伊豆永 千代 園長からの一言】

本園は大正2年に創立し、今年で108年目を迎えます。園庭にそびえ立つシンボルツリーの“とちの木”はいつも園児たちを温かく見守り、心地よい空間を作ってくれます。この豊かな環境の中で、きめ細かな保育を行うことが本園の特色です。家庭や地域の皆様との連携を図りながら、一人一人を大切に育み、教育目標の達成に向け全職員で取り組んでまいります。

【今年度の教育目標】

『よく遊び、よく学び、やさしい心とはじける笑顔』

- よく遊ぶ子ども
- 感じる子ども
- 考える子ども
- やさしい子ども

佐倉市立和田幼稚園



令和3年度は休園しております。

佐倉市立弥富幼稚園



【水嶋 智巳 園長からの一言】

本園は昭和49年の創立で、今年度で48周年を迎えます。園庭には四季折々の花が咲く自然豊かな環境で、敷地内の弥富小学校との交流活動が盛んです。

園児数3名の小規模園ですが、家庭や地域の皆様との連携を図りながら少人数を生かしたきめ細かな保育を行い、一人一人を大切に育てていきたいと思っております。

【今年度の教育目標】

『未来に向かって、かがやく笑顔』 めざす園児像～やとみっこの3つの愛～

- ◎関わり合い(愛)ではじける笑顔
- ◎思い合い(愛)でやさしい笑顔
- ◎学び合い(愛)でわくわく笑顔

Ⅳ-2 小学校（23校）

佐倉市立佐倉小学校



【相蘇 重晴 校長からの一言】

歴史と伝統、そして保護者や地域の皆様からの支えと絆を大切に「まごころ教育」の推進に教職員一同、力を尽くしてまいります。また、「まごころ」を校是として、「自分だけでなく、周りの人も同じように大切な存在である」と考え、行動できる子供の育成を目指します。教職員一人一人が笑顔と丁寧さを忘れず、子供たちが「明日も行きたい」と思える学校づくりに取り組みます。

【今年度の教育目標】

『自ら学び、豊かな感性と情緒を備え、たくましく生きる子供』の育成

【めざす児童像】

かしこく《知育》 学び方を知り、進んで学習します。・心やさしく《徳育》 人を大切にし、友達と仲良く助け合います。・たくましく《体育》 自分の体のことをよく知り、心と体をきたえます。

【重点】

新型コロナウイルス対策に努めつつ、知・徳・体のバランスのとれた教育活動を進めていきます。

佐倉市立内郷小学校



【佐久間 正明 校長からの一言】

創立110年をこえる伝統と地域の方々に支えられた温かな校風を背景に子どもが伸び伸びと活動している学校です。

家庭や地域との深い絆を大切に、教育活動を推進してまいります。「あ(挨拶・遊び)た(体験・食べる)ま(学ぶ)をよくする内郷小」を合い言葉に地域(社会)に貢献する児童の育成を目指しております。また、成功体験を積み重ねながら、お互いを尊重し、自信を持って行動する児童を育てて参ります。

【今年度の教育目標】『新たな知を共創し 心豊かに たくましく生きる児童の育成』

(児童像)多様な人々と主体的・協働的に学び、課題解決に積極的に取り組む子供

自らを律しつつ、相手を思いやり、様々な人々と協調して支え合う子供

夢や目標に向かって、やり抜く意志の強さと体力を備えた、心身ともに健康な子供

(学校像)気持ちを込めた挨拶が聞こえる学校 安心・安全な環境の中で子供が元気に遊ぶ学校

体験をとおして自他を成長させる学校 食を大切にして、健康な心身を育む学校

保護者、地域から信頼され、地域に学ぶ学校

佐倉市立臼井小学校



【富岡 健治 校長からの一言】

印旛沼の湖畔にあり豊かな自然と歴史に恵まれた本校は、創立149年を迎えました。学校と家庭が連携し、地域の皆様方からご支援をいただきながら、子ども達にとって安全で安心な学校、学ぶ楽しさが実感できる魅力的な学校づくりを推進してまいります。そして、臼井っ子一人一人が、目指す児童像「かしこく、やさしく、たくましく」を強く意識しながら、よりよい姿を目指して諸活動に取り組めるよう教職員が一丸となって取り組んでまいります。

【今年度の教育目標】

○教育理念:「人間尊重の精神に徹すると共に、郷土の歴史と文化を尊重し、社会の変化に主体的に対応し進んで学ぶ(好学進取)ことができる心身共に健康で、心豊かでたくましい子どもの育成を目指す。

○学校教育目標:『自ら学び、心豊かでたくましい子どもの育成』

○目指す児童像:「かしこく、やさしく、たくましく」～「勉強する子」・「やさしい子」・「元気な子」～

佐倉市立印南小学校



【佐藤 和隆 校長からの一言】

本校は創立156年目を迎えました。自然豊かで素敵な環境に恵まれています。明るく元気な子どもたちは、優しく見守っていただける保護者や地域の方々に支えられています。

①子どもたちが夢を持ち明日も行きたいと思える学校 ②一人一人の職員が持てる力を発揮し、喜びを分かち合える学校 ③保護者や地域と信頼し合える安心・安全な学校 を目指し、全職員で取り組んでいきます。

【今年度の教育目標】

豊かな心を持ち、自ら考え行動する、たくましい児童の育成
(目指す児童像)

- ・考える子 …自らの力で問題を解決しようとする子
- ・思いやりのある子 …人の気持ちを考え、やさしさを行動で表そうとする子
- ・たくましい子 …すすんで体を動かし、体力の保持・増進に努める子

佐倉市立千代田小学校



【高井 亮一 校長からの一言】

本校は明治6年の開校以来、地域に愛され、地域とともに歩んできた歴史ある学校です。本校の伝統である「あいさつ」「歌声」「花」がいっぱいの学校づくりを基本とし、子どもも保護者も地域の方もそして教職員も「笑顔」あふれる学校をめざし、教職員が一丸となって取り組みます。

また、佐倉オランダ児童交流事業等を通して、国際理解教育にも力を入れています。

【今年度の教育目標】

『気づき 考え 行動する 千代田っ子の育成』

【めざす児童像】

- 「かしこい子」 課題に気づき、進んで考え判断し、表現する子
- 「やさしい子」 周りの状況に気づき、相手の立場になって考え、助けられる子
- 「たくましい子」 健康や安全、体力向上について気を配り、考え、行動できる子

佐倉市立上志津小学校



【佐藤 和浩 校長からの一言】

昭和36年に創立記念樹として植えられたシンボルツリー「コウヤマキ」。今では、校舎を超えるほどの高さに成長しました。今年度も職員一同、『未来に生きる子どもたちのためにできることは何でもやろう』という強い思いをもち、教育の可能性に挑戦していきます。児童が夢をもち、広い世界に目を向け、自己実現を図ることができるよう学校、家庭、地域で思いを一つにし、教育活動をすすめていきます。

【今年度の教育目標】

「豊かな心を持ち、自ら学ぶ意欲ある児童の育成」を教育目標とし、4つの児童像【かしこい子、がんばる子、やさしい子、けじめのある子】と7つの重点項目【①児童一人一人の学力育成と指導技能の向上②心を育む環境づくりと指導の充実③人権教育の推進と充実④積極的な生徒指導の推進⑤将来に根付く健康、安全づくりの推進⑥家庭・地域社会と連携し、信頼される学校づくり⑦夢と希望を育む教育の推進】を掲げ、磨き合いの場を大切にしながら、個性が輝く児童の育成と将来に繋がる学力育成に努めて参ります。

佐倉市立志津小学校



【辻 太一郎 校長からの一言】

今年で創立148年目を迎える歴史と伝統のある学校です。子どもたちは、明るく素直で元気いっぱいです。見守り活動、学習支援活動を始め、保護者や地域の皆様に支えられている学校です。一世紀以上引き継がれてきた伝統を大切にするとともに、新しい時代に向けてチャレンジする「不易流行」の精神をもって、笑顔で「今」に感謝できる子どもたち、そしてその子どもたちの成長を実感できる学校を目指します。

【今年度の教育目標】『自ら学び 豊かに関わり合い たくましく生きる児童の育成』

【目指す児童像】しづっこ(志津っ子) <合い言葉> -かしこく やさしく たくましく-

『し』しっかり考え学習する子 『づ』つながりを大事にする子
『つ』つよい体をつくる子 『こ』こころ配りのできるやさしい子

【目指す学校像】-夢・挑戦・感動のある学校、信頼される学校-

- ・子どもや職員にとって、魅力的で活力のある学校
- ・明るいあいさつと笑顔・歌声があふれる学校
- ・学ぶ環境が整えられ、安心安全できれいな学校
- ・保護者や地域に信頼され、共に歩む学校

佐倉市立下志津小学校



【平野 一久 校長からの一言】

創立55年目を迎えた下志津小学校です。創立50周年記念事業で児童と教職員でつくった記念歌『未来へのバトン』は、学校の誇りです。下志津小学校の子どもたちは、明るく、素直な子どもたちです。これもスクールガードさんや読み聞かせボランティアの皆様をはじめ、地域の方々を支えられてのことです。学校・家庭・地域がめざす子ども像を共有し、夢をもち生き生きと学び自己実現できる子どもをめざし、教職員一丸となって取り組んでまいります。

【教育目標】 『よく学び 心豊かで たくましい子どもの育成』

【めざす子ども像】

- 目標をもち、あきらめずにやり抜く子ども(知)
- 感謝の気持ちをもって生活できる子ども(徳)
- 心と体が健康でたくましい子ども(体)

【めざす学校像】

- 児童が通うのが楽しい学校……居場所づくり
- 保護者・地域とともにつくる学校……地域学校協働活動
- 職員にとって働きがいのある学校……同じベクトル 協働の精神

佐倉市立南志津小学校



【大三川 弘 校長からの一言】

緑豊かで広い校庭に小鳥の囀りが聞こえる、自然あふれる学校です。今年で開校48年目を迎えます。「かしこく、やさしく、たくましく」をスローガンとして、「生きる力」を育む教育を推進します。学校運営委員会をはじめとし、学校・家庭・地域が一体となった教育活動の充実に努め、子どもたちが生き生きと活動し、毎日学校に登校するのが楽しみで笑顔あふれる学校を職員一丸となってめざします。

【今年度の教育目標】

『自ら学び、心豊かでたくましい南っ子の育成』 ～かしこく、やさしく、たくましく！～

み ○目指す児童像

- な ●みんなとなかよく 助け合う子(優気)
- み ●みずからがんばる たくましい子(元気)
- し ●しっかり考え 勉強する子(根気)

○目指す学校像

- ・子どもにとって安全安心できれいな学校
- ・子どもや職員にとって楽しく魅力的な学校
- ・いじめのない、笑顔あふれるあいさつと歌声がひびく明るい学校
- ・子どもや保護者、地域から信頼される学校

佐倉市立根郷小学校



【田辺 直美 校長からの一言】

本校は、明治5年に創立し、令和4年に創立150周年を迎えます。永い歴史と伝統があり、温かい地域に支えられた学校です。社会や人のために尽くす「成徳の心」と、未知なるものに進んで挑戦する「進取の心」を育む教育を推進しています。子供宣言や立腰の姿勢、音楽発表会、防災集会、地域連携安全教室、ボランティアや地域団体の方々との交流等、特色ある取組により、子供たちの活気があふれています。

これからも家庭、地域との絆を深め、子供たちの「笑顔の登校、満足の下校」をめざして、教職員一同誠心誠意努めてまいります。

【今年度の教育目標】

『成徳・進取の心を育て、一人一人の豊かな個性を伸ばす教育』

めざす児童像 (徳育) 思いやりの心もち、みんなのために働くことに喜びを感じる子供
(知育) 新しい学びに挑戦し、学びを生活に活かせる子供
(体育) 運動することを好み、健康な体や生活に関心をもてる子供

【校訓 進取の心】 何事も恐れず、積極的に挑戦する心 いじめを許さず、勇気をもって行動する心
思いやりの心もち、お互い様の精神で助け合う心

佐倉市立和田小学校



【杉尾 英樹 校長からの一言】

児童数43名の学校ですが、豊かな自然に囲まれ、素晴らしい環境の中、様々な体験学習を実施しています。小規模校の良さを生かしたきめ細やかな教育活動を展開し、児童一人ひとりの自尊感情・自己肯定感を高めています。研究のテーマを「地域社会との協働による学校運営」とし、家庭や地域・公民館などの関係機関との連携を深め、地域の特色を生かした体験活動を重視した学習に努めます。小規模特認校2年目となりました。ぜひ一度見学に来ていただきたいと思います。

【今年度の教育目標】

まなびあい みんななかよく たくましく

<めざす児童像>

【和】わかるまで根気よく学ぶ子 【田っ】 たくましく体をきたえる子 【子】 心やさしい思いやりのある子

<めざす学校像> 「希望の登校 充実の下校」

- ①子どもの「生きる力」を育てる学校
- ②明るいあいさつと笑顔があふれる学校
- ③学ぶ環境が整えられたうるおいのある学校
- ④家庭・地域とともに歩む学校

佐倉市立弥富小学校



【水嶋 智巳 校長からの一言】

本校は、平成20年度に市内のどこからでも転入学が可能となる小規模特認校に指定され、今年度は弥富地区外から17名の児童を受け入れています。全校児童57名という少人数の利点を生かし、一人一人にきめ細かな指導を行っています。

本校の良さを生かし、『いじめのない学校づくり』『学力向上』『小規模特認校の周知』『併設する弥富幼稚園との交流』に力を入れています。

【今年度の教育目標】

「ふるさとに弥富に誇りをもち、夢に向かって学び合い、思い合い、鍛え合い、社会に尽くすことのできる児童の育成」

◎めざす児童像=弥富っ子の3つの合い(愛)

- ・学び合い…よく考え、友だちと学び合える子
- ・思い合い…相手を思いやるやさしい子
- ・鍛え合い…健康でたくましい子

◎めざす学校像

- ・児童一人ひとりを大切にする学校
- ・「明日も元気に登校したい」と思える学校
- ・保護者・地域から信頼される学校

佐倉市立井野小学校



【大橋 昭彦 校長からの一言】

井野小学校は、国指定の「井野長割遺跡」の上に建ち、自然と歴史に囲まれた素敵な環境にあります。今年度は、創立50周年を迎える節目の1年です。「井野っ子粋な仕草」を大切に、明るい挨拶があふれるよう子供たちと共に頑張ります。

井野っ子の健やかな成長のため、保護者、地域の皆様とともに、教職員のチームワークを大切に、信頼される学校を目指していきます。

【今年度の教育目標】

『心明るく、元気よく、力を合わせて学びゆく子をめざす』～一人一人が輝く学校～
ーめざす児童像ー

- 「力を合わせて学びゆく子」…級友とともに進んで学習に取り組み、学ぶことを楽しむ子
- 「心明るい子」…思いやりと優しさをもって友達と豊かな人間関係を築ける子
- 「元気な子」…運動に親しみ、自身の健康を意識できる子

佐倉市立佐倉東小学校



【成田 公敏 校長からの一言】

「なかよし」をスローガンに、縦割り班による心のふれあい活動等を通し、温かい人間関係づくりを進めています。ガードパトロールや保護者・地域の皆さんによる見守り活動は本校の宝です。「知らなかったことがわかったり、できないことができるようになること」「体を動かし、汗を流すこと」「人との関わり」「自分で考え、表現すること」、そんな「学校の楽しさ」を目標に職員一同、子ども達のために尽力してまいります。

【今年度の教育目標】

以下の児童像をめざし、昨年度からの課題を努力点とし、教育活動を進めます。

ひとにやさしい子〔徳育〕: 人権教育の充実、主体性の育成、歌声・挨拶・清掃・姿勢・文字の向上等

がんばれるたくましい子〔体育〕: 主体的に安全に向き合う児童の育成、部活動の充実 等

しんけんに学びに向かう子〔知育〕: 読む力・書く力・計算力の定着、読書活動の促進 等

佐倉市立西志津小学校



【真下 誠 校長からの一言】

本校の伝統は、『響け歌声』『読書大好き』『1000人パワー』です。特に『1000人パワー』は一人一人の存在感を高めることによって発揮されるパワーです。日々の教育活動は、保護者・地域の方々との温かいご支援のもと行われています。多くの方々への感謝の気持ちを胸に、安心・安全を基盤とし、一人一人のよさを伸ばし、西志津小で学べてよかったと思える学校運営をします。

【今年度の教育目標】

『思いやりのところをもち、互いに学びあう、たくましい児童の育成』

教育目標達成のため、本年度の教育重点目標を次ぎようにし、全職員で共有しました。①子どもがいつも大事にされていると思える学校づくりをしよう。②楽しく学べて自分を高めることができる学校づくりをしよう。③心と体を健康にできる学校づくりをしよう。以上この3点達成のため、職員一同精進してまいります。

佐倉市立小竹小学校



【中村 千草 校長からの一言】

モノレールや高層マンションなどの現代的な街並みと、緑豊かな自然が調和した教育環境に恵まれた学区です。地域の方の熱心な見守りで、子供たちは「安全安心」に登下校ができています。学校教育重点目標に「わくわく登校、にこにこ下校」を掲げ、その実現のために学校・家庭・地域が連携して子供たちの教育にあたっています。

【今年度の教育目標】

「元気な子 やさしい子 考える子」の育成

元気な子（体）よく働き、進んで挨拶ができる心身共にたくましい子ども

やさしい子（徳）思いやり助け合いながら、感謝の気持ちをもって行動する子ども

考える子（知）よく考え、判断し、行動できる子ども

佐倉市立間野台小学校



【竹内 重幸 校長からの一言】

間野台公園に併設の本校は本年度、昨年度創立40年目を迎えました。怒の心にあふれ、元気いっぱい、しっかりと「あいさつ」ができ、「立腰」で姿勢の良い児童と、チームワークのとれた教職員が共に間野台小という大きな家族をめざします。印教連・市指定「情報能力の育成」を目指し、自己の生き方について考えを深められる児童を育みます。ボランティア、保護者・地域の皆様の協力をいただき、安心・安全な学校づくりを推進します。

【今年度の教育目標】

『心豊かで進んで学ぶ、心身ともにたくましく生きる子どもの育成』

子どもの人間性を尊重した教育を推進し、子どもの“よさ”や“可能性”を引き出し、意欲をもって自己実現をめざして学ぶ、心豊かで、たくましく生きる子どもの育成に努めます。

《めざす学校像》

- ①「明るく、一人一人の子どもを大切にする学校」
- ②「元気な挨拶、大きな返事、歌声がいっぱいの学校」
- ③「学年に応じて基礎・基本の能力が育っている学校」
- ④「校舎内外がよく整備され、安全で活動しやすく信頼される学校」

佐倉市立王子台小学校



【村上 武宏 校長からの一言】

住宅地にありながらも、近くには豊かな自然が残されており、教育環境に恵まれた本校は、今年開校から38年目を迎えました。元気なあいさつと心に響く歌声、子どもたちの笑顔がいっぱいの学校で、明るく人懐っこい児童がのびのびと学習しています。今年度も佐倉市の研究指定を受け、外国語(英語)学習の研究実践を全学年で行っています。

【今年度の教育目標】『思いやりの心もち、知性豊かな、たくましい児童の育成』

〈めざす児童像〉○思いやり子(徳) お互いのよさを認め、ともに助け合う子

○学び合う子(知) 表現力を豊かにし、進んで学習する子

○たくましい子(体) 自分の健康に気をつけ、最後までやりぬく子

〈めざす学校像〉・あいさつ、歌声が響き、いじめを許さない明るく楽しい学校

・児童一人一人が「希望の登校、満足の下校」を実現する学校

・保護者、地域から信頼される学校

佐倉市立青菅小学校



【會田 悦久 校長からの一言】

豊かな自然と歴史に、新しい住宅地が融合した活力ある地域です。楽しみながらたくさん学び、たくさん遊んでかしこい子になってほしいと願っています。明るく落ち着いた人間関係づくりと確かな学力の向上をめざして、教職員一同、心一つにして進んでまいります。家庭や地域の皆様とともに歩み、登下校の際には見守り活動への協力もいただきながら、安全で安心な学校をつくっていきます。

【今年度の教育目標】

『かしこい子の育成』 ～ やさしい子・勉強する子・元気な子 ～

やさしい子 …… 豊かな心の育成

勉強する子 …… 自立した学習者の育成

元気な子 …… 心身の健康・安全、粘り強さの育成

○ あおすげ合い言葉

あ …… 明るい挨拶 お …… 思いやりの心 す …… 進んで学ぶ げ …… 元気に運動

佐倉市立寺崎小学校



【堀江 義昭 校長からの一言】

電車から見るとんがり屋根の学校、寺崎小学校は子どもたちの笑顔や活気に溢れた学校です。地域の方の水田をお借りしての米作りなど、これまで積み上げた実践を大切にしながら、「みんな なかよし」を合い言葉に今年度も『いじめゼロ』を目指して、心豊かでたくましい児童の育成に取り組みます。保護者・地域の皆さんと連携・協力し、安心・安全を第一に「子どもたちのために」を意識しながら、チーム寺崎小として職員一同力を合わせ、全力で教育活動を推進して参ります。

【今年度の教育目標】

『知・徳・体の調和のとれた心豊かなたくましい児童の育成』

～「かしこく やさしく たくましく～（みんな なかよし）

<めざす児童像>

・かしこい子……最後まであきらめずに、学び続けることができる子

・やさしい子……感謝の気持ちをもち、仲良く助け合う子

・たくましい子 ……自分や友だちの命を大切に、健康な体づくりができる子

<三つのやくそく>

・ていねいなことばづかい

・すすんであいさつ

・なかよくせいかつ

佐倉市立山王小学校



【宇梶 ユミ 校長からの一言】

本校は平成元年に根郷小学校より分離独立して創設33年目になります。令和3年度は新1年生27名、全140名で始まりました。明るくゆとりある空間をもつ恵まれた教育環境のもとで子どもたちはのびのびと学習活動に励んでいます。「チャンスにチャレンジそしてチェンジ」を合い言葉に、新型コロナウイルスに負けない学校生活を子どもたちと共に作り上げていきます。

【今年度の教育目標】

『よく学び 心豊かで たくましい児童の育成～自己解決力のある児童の育成～』

【めざす児童の姿】

○自分の思いや考えを伝え合える子

○考え、行動しようとする子

○支え合って伸びようとする子

【めざす教師像】

○教育者としての自覚と誇りをもち

「俯瞰する能力」を有した

「人情味のある教師」

佐倉市立染井野小学校



【林 智 校長からの一言】

本校は、平成11年に千代田小学校より分離開校して創設23年目になります。

令和3年度も保護者の皆様や地域の方々との連携を密にして教育活動を進めていきたいと思ひます。

さらに、これまで子どもたちが身につけてきた「探究」「協働」の学び方を土台とし、それを生かした子ども主体の学習を各教科にも広げていきます。心身ともにたくましい心豊かな子どもたちにするために、教職員一丸となって指導していきます。

【今年度の教育目標】『夢をもち、進んで学ぶ、心豊かでたくましい児童の育成』

「生きる力」の基盤となる「豊かな心」の育成と、自らの目あてに向かって主体的に取り組み、困難なことにもあきらめずに挑戦し続ける「たくましい児童」の育成に努めます。

引き続き「学力向上」にチャレンジします。日々の授業改善に努め、地域に開かれた教育課程の実践を推進します。また、教育相談等の充実を図り、個に応じたきめ細かな指導を全校体制で進めていきます。

明るいあいさつができ、相手の立場を思いやり、友だちと仲良くできる児童の育成をめざします。

佐倉市立白銀小学校



【金木 勝己 校長からの一言】

白銀小学校は、地域コミュニティスクールとして18年目を迎えました。地域住民によって組織される学校運営委員会と連携して、しらがね文化祭やサタデースクール等の学習活動や、環境整備や登下校の見守り活動等を行っています。校内研修では、「ユニバーサルデザイン」の視点を取り入れた授業に取り組み、子どもたちの学力向上に努めています。

【今年度の教育目標】

○自ら学び、人間性豊かで、たくましく生きる子どもの育成

～かしこい子の育成～ ○考える子 ○やさしい子 ○元気な子

白銀小では「考える子」「やさしい子」「元気な子」の3つをバランスよく身につけた子どもを「かしこい子」として考えています。人生100年時代をたくましく生き抜き、学んだことを社会に生かせるように、「基礎的・基本的な知識や技能」とともに「最後まで頑張る力」や「健康な心と体」といった知・徳・体を兼ね備えた「かしこい子」の育成をめざします。

IV-3 中学校（11校）

佐倉市立佐倉中学校



【久保田 宜孝 校長からの一言】

開校75年目を迎えた本校は正門前が佐倉城の大手門跡地であり、12年目に入る現在の校舎はそれを模したデザインです。校訓「好学進取」のもと、563名の生徒が「挨拶・歌声・清掃」の3本柱を合言葉に、明るく爽やかに学校生活を送っています。また、教職員は、生徒一人一人の人格を尊重しながら、生徒のよりよい成長に向けて一丸となって指導にあたっています。今後も保護者、地域の方々、地域関係諸機関との連携を深め、安心・安全で信頼される学校づくりに努めて参ります。

【今年度の教育目標】

校訓「好学進取」のもと、心豊かで、進んで学び、行動するたくましい生徒の育成
<めざす生徒像>

- 自他ともに命を大切にし、他を思いやる心を持つ生徒
- 進んで学び、進路に向けて努力する生徒
- 奉仕の心をもって進んで働く生徒
- 礼儀正しく、きまりやマナーを守る生徒
- 健康・体力づくりに励む生徒

佐倉市立志津中学校



【三村 宏治 校長からの一言】

本校は、全校生徒数732名、25学級の大規模校です。歴史と伝統ある学校で、現在は感染症対策で中断していますが、例年、地域の皆様と一体となって生徒の育成に取り組んでいます。志津中五本柱（挨拶をする・清掃を一生懸命にする・人の話を聞く・時間を守る・歌声を盛んにする）を生活の基盤とし、学習面でも「自学」ができる生徒の育成に向け努力してまいります。

【今年度の教育目標】 「進んで学び、人間性豊かで、たくましく生き抜く生徒の育成」

- <進んで学ぶ生徒> ○授業に真剣に取り組み、自ら学ぶ生徒
- 自分の進路に向けて努力し続ける生徒
- <人間性豊かな生徒> ○礼儀正しく、自他共に大切にす生徒
- よく働き、人に尽くす生徒
- <たくましく生き抜く生徒> ○決まりやマナーを守り、目標を持って行動できる生徒

佐倉市立上志津中学校



【高瀬 裕 校長からの一言】

本校は開校49年目を迎えました。地域とともに歩む学校づくりを目指し、様々な場面で学校・保護者・地域が一体となった充実した教育活動を行っております。また、学区の小学校と連携した「四つの約束」①さわやかな挨拶 ②時間を守る ③人の話をよく聴く ④進んで清掃をする を実践することで、自律した行動力を身につけ、たくましく生きる力の育成を図ってまいります。

【今年度の教育目標】

『心優しくたくましく、進んで考え行動する 生徒の育成』
—四つの約束を合言葉に、生きる力の涵養を図る—

- ① さわやかなあいさつをする
- ② 時間を守る
- ③ 人の話をよく聴く
- ④ 進んで隅々まで清掃をする

Society5.0社会に不可欠な資質・能力「知識、技能」「思考力、判断力、表現力」「学びに向かう力、人間性」の育成を目指します。

佐倉市立南部中学校



【古林 聖哉 校長からの一言】

本校は、縄文時代からの歴史ある自然豊かな南部地区にあります。200名の生徒は、佐倉で脈々と伝わる『一芸一術』の考えを活かし、「佐倉に誇りと愛着を持つ人」「よく学び、自ら考え進んで行動する人」「豊かな心と創造力に富む人」の実現を目指して日々の教育活動に取り組んでいます。教職員は、令和の時代に生き生きと、力強く生き抜く力を身につけた生徒を育成するために一丸となって指導に当たっております。今後も保護者・地域の皆様のご理解とご協力を得ながら、伝統校としての発展を目指してまいります。

【今年度の教育目標】

一芸一術

『夢・希望に向かって、継続的に努力する生徒の育成』

～自他の個性を認め合い 生き生きとした学校生活を送ろう～

<めざす生徒像>

- 思いやりの心を持ち互いに助け合える生徒
- 基本的な生活習慣が身についた生徒
- 進んで学習に取り組む生徒
- 意欲的に体力の向上に取り組む生徒
- 進んで清掃に取り組む生徒

佐倉市立臼井中学校



【榎本 泰之 校長からの一言】

創立45年目、生徒357名、教職員34名の中規模校です。明るいあいさつと笑顔と拍手があふれる学校、いじめのない学校、思いやりに満ちた学校、うつくしい学校、食の重要性を認識し、健康・体力の保持増進に努める学校を目指しています。『『めあて』と『まとめ』がノートに明確にしめされている授業』『生徒の変化を瞬時に発見し組織で判断し、即対応する生徒指導』『組織力をさらに高め、生き生きと活躍する教師集団』を今年度の重点に置き、スピード感と丁寧さを意識した取り組みを進めます。

【今年度の教育目標】

「明るく 直く たくましく」

この言葉は、本校初代校長が作詞した校歌の一節にあります。

「全ての活動に真摯に全力で取り組む」。これを全ての活動の指針とし、全ての活動の評価としています。全ての活動がそこに集約・収斂されるよう、平成26年度から継続しています。

日々進化するために、生徒も教職員も意識を高く持ち、生活体験を積み重ねていきます。

佐倉市立井野中学校



【猪熊 浩文 校長からの一言】

学校は、生徒の長所や個性を伸ばすとともに、未来を力強く生きていくため、人としての在り方を学び、身につける場でもあります。本校では、家庭・地域の力に支えられながら、さまざまな教育活動を通して「自立・協働・貢献」の力の育成を目指します。個々の夢や志の実現に向け、他者との関わりの中で粘り強く努力を重ねる中で、生徒が充実した中学校生活を送れるよう、「チーム井野中」を合言葉に全教職員で支援します。

【今年度の教育目標】

『自立・協働・貢献ができる生徒を育成する』

- (1) めざす生徒像 自他敬愛の心を持ち、共に努力向上しようとする生徒。
- (2) めざす教師像 生徒の夢・志を育み、自己実現を支えられる教師。
- (3) めざす学校像 地域の中に生きる学校。

佐倉市立佐倉東中学校



【野村 英二 校長からの一言】

佐倉東中学校は、今年度、創立35年目を迎えました。花と緑が学舎を包み、四季の彩りに「爽やかな挨拶」がこだまする落ち着いた環境にあります。

めざす生徒像を『あそぶべし』としました。勉強も大切。遊びも大切。お互いの人間関係を大切に、仲の良い、いじめのない学校にしていきたいと思えます。学校と保護者、地域が協力し、常に開かれた学校を目指してまいります。

【今年度の教育目標】

『心身ともに健全で、未来を築く たくましい力をもつ生徒の育成』

≪目指す生徒像≫

- | | | | |
|---|---------------|---|----------------|
| あ | あいさつができる生徒 | べ | 勉強を頑張る生徒 |
| そ | そうじができる生徒 | し | 進路を切り拓く努力をする生徒 |
| ぶ | 部活動や習い事を頑張る生徒 | | |

佐倉市立臼井西中学校



【堀 行伸 校長からの一言】

緑豊かな自然に囲まれた環境の中に学校が位置し、創立から34年目を迎えました。「挨拶」「掃除」「態度」を生徒会三本柱とし、明るく爽やかな生徒309名が意欲的に活動しています。これからの時代を切り拓いていく”生きる力”を育むべく、「自分で考え、自分で決められる生徒」の育成を目指し、熱い思いをもった教職員集団が一丸となって、教育活動を推進して参ります。

【今年度の教育目標】 『生きる力』を育む -自分で考え、自分で決められる生徒の育成-

<目指す生徒像>

- 自ら学ぶ生徒
- 周りと自分を大事にする生徒
- 健康管理に努め、体力向上を目指す生徒

<目指す学校像>

- 安心・安全な学校
- 学びが保障されている学校
- 家庭・地域とともに歩む、信頼される学校

佐倉市立西志津中学校



【山田 真史 校長からの一言】

「山吹の花 静かにゆれて」これは校歌の一節で、その図柄は校章に、色はスクールカラーとなっており、創立34年目を迎えます。本校の3本柱は、「挨拶・返事、合唱、清掃」です。

「未来に向けて目標を持ち安心して夢を語る学校」、「一人ひとりに居場所があり、自分の良さを発揮できる学校」、「たくましさ自己肯定感を持った生徒を育成できる学校」の実現に向け、地域・家庭と連携し、職員一同邁進してまいります。

【今年度の教育目標】

『未来を拓く 自己肯定感をもった生徒の育成』

～自立と共生を目指す 西志津の生徒～

【生徒目標】

- 1 自他を認め大切にできる、心身ともに健やかな生徒
- 2 自ら進んで、粘り強く学習活動に取り組む生徒
- 3 挨拶・返事を意識し、当たり前のことを進んで実践できる生徒

佐倉市立臼井南中学校



【林 一裕 校長からの一言】

本校は、生徒数318名、教職員26名、開校から27年目を迎える学校です。美しい街並みを飾る七井戸公園に隣接しており、敷地内には吉見台遺跡を有する、緑豊かな環境にあります。「汗をかく」を学校教育目標に、南中4つの柱「あいさつ、歌声、清掃、行事に燃える」を合い言葉に、生徒の自治的な活動を推進してまいります。生徒が夢や希望を抱き、笑顔のあふれる学校を目指します。

【今年度の教育目標】

- ◆ 学校教育目標 「汗をかく」
- ◆ めざす生徒像
 - ・すすんで学ぶ生徒
 - ・仲間と協力し、助け合える生徒
 - ・うつくしい学校をつくる心やさしい生徒
 - ・夢や希望に向かって元気に生活する生徒
 - ・いつも気づき考えて行動する生徒

佐倉市立根郷中学校



【宗政 隆雄 校長からの一言】

本校は創立25年目を迎えます。佐倉南図書館が隣接しており、近隣には佐倉南高校や敬愛短期大学があり文教地区の香り漂う地域です。自然環境や学習環境に恵まれている根郷中学校で保護者、地域と連携し、全職員が一丸となって教育目標の実現に向けて取り組んでまいります。また、生徒が希望を持って登校し、充実して下校できるような学校を目指します。そして安心して学校生活を送れるよう、いじめの早期発見、早期解決に努めます。

【今年度の教育目標】

夢や希望を持って、これからの時代を生き抜く生徒の育成

【目指す学校像】

「希望の登校、充実の下校」～挨拶・返事・清掃～

- 教師像
 - ・生徒の長所を引き出す、教育的ニーズを把握して支援、わかりやすい授業
 - ・優しさと厳しさのある指導、教師集団の連携
- 生徒像
 - ・夢を抱き、全力で挑戦し、学ぶことの意味や楽しさを実感できる生徒
 - ・自他を尊重し、けじめがあり節度ある行動をとることのできる生徒

〔資料編〕

I 教育行財政

1 歴代教育長及び教育委員

年度	教 育 委 員					教 育 長
	委 員 長	委 員				
昭和29	遠山 実	立田 喜一	渡辺 宗次郎	三須 力雄	大木 三郎	円城寺 悦作
30	大木 三郎	三門 新五郎	〃	〃	遠山 実	〃
31	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	三須 力雄	渡辺 宗次郎	仲台 昭之助	〃	遠山 実	大木 三郎
32	〃	〃	〃	〃	〃	〃
		立崎 浩				
33	〃	〃	鈴木 忠雄	〃	〃	〃
			〃			
34	立崎 浩	木村 伊三郎	〃	〃	木村 康正	木村 伊三郎
		岩井 喜三郎				
35	〃	〃	〃	〃	〃	〃
36	〃	〃	〃	〃	〃	〃
37	〃	〃	〃	〃	〃	〃
			前原 一雄			
38	〃	小沢 喜一郎	〃	〃	〃	〃
39	〃	〃	〃	〃	〃	〃
		円道寺 勇				
40	前原 一雄	菅谷 定一	立崎 浩	〃	〃	〃
41	〃	〃	〃	〃	〃	〃
42	〃	前原 一雄	〃	〃	〃	〃
	菅谷 定一					
43	〃	〃	〃	〃	〃	〃
44	〃	〃	〃	菅谷 定一	〃	〃
	立崎 浩					
45	〃	森谷 勉	〃	〃	〃	〃
		〃				
46	〃	〃	〃	〃	内田 寅之助	〃
					〃	
47	〃	〃	〃	〃	〃	石渡 宏
						〃
48	森谷 勉	野口 甫	〃	〃	郡司 幹雄	〃
					〃	
49	〃	〃	〃	〃	〃	〃
50	〃	〃	〃	〃	渡辺 熨斗男	〃
					〃	
51	〃	〃	〃	井原 善一郎	〃	〃
52	〃	檜貝 信一郎	〃	〃	〃	〃
		〃				
53	井原 善一郎	〃	森谷 勉	〃	〃	〃
54	〃	〃	〃	〃	〃	〃
55	〃	〃	〃	〃	〃	横橋 彌壽夫
						〃
56	〃	〃	〃	〃	〃	〃
57	〃	〃	蜂谷 秀雄	〃	〃	〃
			〃			
58	檜貝 信一郎	井原 善一郎	〃	〃	佐藤 強	〃
					〃	
59	〃	〃	〃	〃	〃	〃
60	〃	〃	〃	伊藤 俊一	〃	〃
61	〃	〃	〃	〃	〃	〃
62	〃	〃	〃	〃	〃	〃
63	〃	〃	〃	〃	新田 輝子	〃
		遠山 正道				渡貫 博孝
平成 元	〃	〃	〃	〃	〃	〃
2	〃	〃	〃	〃	〃	〃
3	〃	〃	〃	〃	〃	〃
4	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	伊藤 俊一					
5	〃	〃	蜂谷 秀雄	〃	〃	〃
6	〃	〃	関山 邦宏	〃	〃	〃

年度	教 育 委 員 員				
	委 員 長	委 員			教 育 長
7	伊藤 俊一	遠山 正道	関山 邦宏	新田 輝子	藤江 徳也
8	〃	〃 檜貝 且子	〃	〃	〃
9	〃 新田 輝子	〃	〃	〃 奥山 透	〃
10	〃 奥山 透	〃	〃	〃 新田 輝子	〃
11	〃	〃	〃	〃	〃
12	〃	〃 徳嵩 陽子	〃	田中 藤子	高宮 良一
13	〃 関山 邦宏	関山 邦宏 田中 藤子	徳嵩 陽子	木村 正久	〃
14	〃	〃	〃	〃	〃
15	〃	〃	〃	〃	〃
16	〃	齋藤 恵子	〃 饗庭 紀子	〃	〃
17	〃	〃	〃	〃	〃
18	〃 木村 正久	〃	〃	〃 関山 邦宏	〃
19	〃	〃	〃	〃	〃
20	〃	〃	〃 (欠員)	〃	葛西 広子
21	〃 関山 邦宏	〃	田邊 俊彦	〃 菅谷 義範	〃
22	〃	〃	〃	〃	〃
23	〃	〃	〃	〃	〃
24	〃	〃	〃	〃	〃
25	〃	〃	〃	〃	茅野 達也
26	〃	〃	〃	〃	〃
27	〃	〃	〃	〃	〃
28	〃	(欠員)	〃	〃	〃
年度	教 育 長	教 育 委 員 員			
		委 員			
28	茅野 達也	関山 邦宏	田邊 俊彦	菅谷 義範	熊倉 夏子
29	〃	〃	〃 小菅 広計	〃	〃
30	〃	〃	〃	〃	〃
令和元	〃	〃	〃	〃	〃
2	〃	〃	〃	〃	〃
3	〃	〃	〃	〃	〃

2 令和2年度教育委員会会議

○令和2年度の会議の開催回数

定例会	臨時会	協議会	計
12	—	—	12

○会議に付議した議案

件 名	議案件数
教育行政の運営に関する基本方針を定めること	3
予算その他の議会の議決や市長との協議を要する事件について市長に申し出ること	5
附属機関の委員等の任命又は委嘱に関する事	13
教育委員会規則及び訓令等の制定又は改廃に関する事	8
佐倉市教育功労者の決定について	1
教育機関の施設の整備計画について	1
教科用図書に関する事	1
教育委員会の事務執行にかかる点検評価報告書について	1

3 令和2年度教育功労者等

(所属は表彰当時)

佐倉市教育功労者

稲田 亮浩 (校長)	都祭 敦 (学校医)
川尻 高志 (校長)	滑川 尚史 (学校医)
高梨 哲生 (校長)	松田 光弘 (学校歯科医)
大橋 章子 (学校養護教諭)	岩内 ルリ子 (スクールガードボランティア)
三浦 純江 (学校事務長)	慶田 康郎 (佐倉市公民館運営審議会委員長)
小林 眞智子 (主任児童委員)	語りべの会さくらっ古 (民話を語るボランティア)

佐倉市学校教育振興基金による表彰

1. 佐倉市学校教育幼児、児童及び生徒表彰

足立 拓海 (上志津小学校 児童)
原 啓翔 (井野小学校 児童)
黒嶋 ひなの (井野小学校 児童)
木下 真代 (間野台小学校 児童)
伊東 柊翔 (志津中学校 生徒)
菅原 ひかる (佐倉東中学校 生徒)
木下 将希 (臼井中学校 生徒)

2. 佐倉市教育改善研究表彰

該当なし

3. 佐倉市学校教育支援表彰

ふれあいボランティア (根郷小学校への支援)
ふくろうの会 (山王小学校への支援)

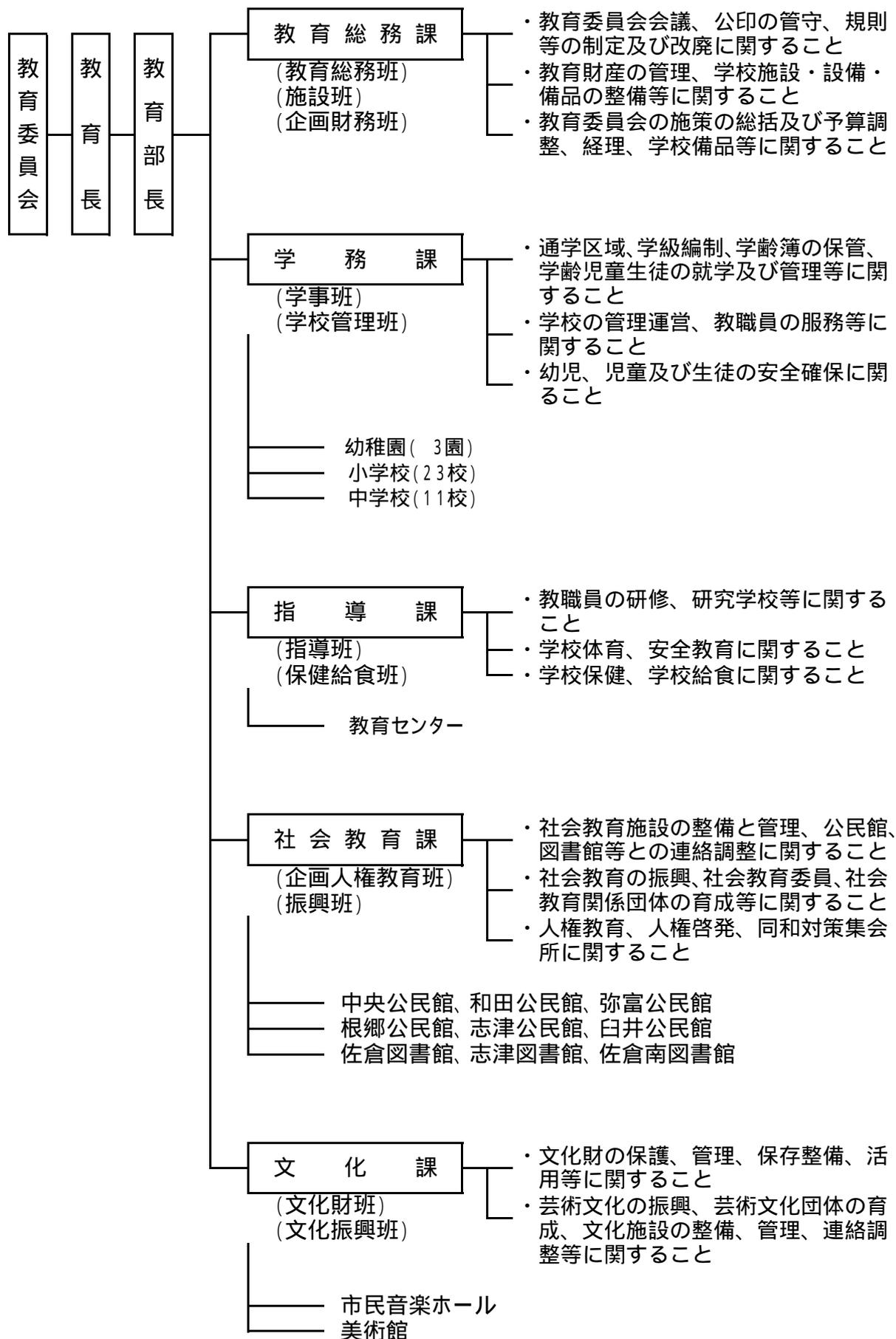
印旛地区教育委員会連絡協議会教育功労者

稲田 亮浩 (佐倉小学校長)	川尻 高志 (西志津小学校長)
高梨 哲生 (西志津中学校長)	大橋 章子 (南志津小学校養護教諭)

印旛郡市よい歯の学校

該当なし

4 教育委員会機構



5 職員数

○事務局

(令和3年4月1日現在)

	教育部長	参事	課長	主幹	副主幹	社会教育主事	指導主事	主査	主査補	主任主事	主任技師	学芸員	主事	司書	技師	計
教育部長	1															1
教育総務課			1		3			3	2	3			2			14
学務課		1		1	1		4	併(1)	2				兼(1)	1		10
指導課			1	1	1		9		1							13
社会教育課			1					2	兼(1)	2			1			6
文化課			1					3	1	2		1	2			10
派遣等職員												1				1
計	1	1	4	2	5	0	13	8	6	7	0	2	6	0	0	55

○教育機関・施設

(令和3年4月1日現在)

	館所園長	教頭	副主幹	主査	指導主事	主査補	主任主事	主任栄養士	主任幼稚園教諭	主事	栄養士	幼稚園教諭	司書	学芸員	用務員	計
中央公民館	1			1		2	2									6
和田公民館	併(1)			併(1)		2										2
弥富公民館	1					併(1)	1									2
根郷公民館	1			2												3
志津公民館	1			2		1				1						5
臼井公民館	兼(1)		兼(1)	兼(2)	1	兼(1)	1	兼(3)		兼(1)						2
佐倉図書館	1			2		4	1							1		9
志津図書館	1			1		2							3			7
佐倉南図書館	1			2		2							1			6
市民音楽ホール	1		1	兼(1)	1	兼(1)	1	2		1						7
美術館	1		1	1		1				1				1		6
教育センター	1				4											5
幼稚園(3園)	1	兼(1)	1					兼(1)	兼(4)	4	兼(1)	兼(1)	3		1	10
小学校(23校)				2				6			8					16
中学校(11校)				1				1			3					5
計	11	1	2	16	4	17	5	7	4	3	11	3	4	2	1	91

*「兼」は兼務、「併」は併任を表す。(なお、上記職員数には再任用職員、育休代替任期付職員は含まない)

6 教育費予算・決算

(1) 令和3年度一般会計予算の概要

令和3年度教育費予算の歳出総額は、55億1,275万3千円で、一般会計予算に占める構成比は11.6%、前年度当初予算に比べ22億1,456万6千円の減となっている。

(歳入)

(単位:千円)

款名	3年度予算額	構成比	2年度予算額	構成比	前年との差額	増減率
1 市税	23,112,337	48.6%	24,523,215	47.6%	1,410,878	5.8%
2 地方譲与税	460,000	1.0%	495,000	1.0%	35,000	7.1%
3 利子割交付金	16,000	0.0%	16,000	0.0%	0	0.0%
4 配当割交付金	131,000	0.3%	134,000	0.3%	3,000	2.2%
5 株式等譲渡所得割交付金	93,000	0.2%	88,000	0.2%	5,000	5.7%
6 法人事業税交付金	248,000	0.5%	179,000	0.3%	69,000	38.5%
7 地方消費税交付金	3,573,000	7.5%	3,502,000	6.8%	71,000	2.0%
8 ゴルフ場利用税交付金	35,000	0.1%	40,000	0.1%	5,000	12.5%
9 自動車取得税交付金	10	0.0%	-	-	-	-
10 環境性能割交付金	66,000	0.1%	68,000	0.1%	2,000	2.9%
11 地方特例交付金	311,000	0.7%	168,000	0.3%	143,000	85.1%
12 地方交付税	2,107,000	4.4%	1,980,000	3.8%	127,000	6.4%
13 交通安全対策特別交付金	21,000	0.0%	20,000	0.0%	1,000	5.0%
14 分担金及び負担金	402,159	0.8%	440,345	0.9%	38,186	8.7%
15 使用料及び手数料	491,551	1.0%	605,232	1.2%	113,681	18.8%
16 国庫支出金	7,627,279	16.0%	9,049,948	17.6%	1,422,669	15.7%
17 県支出金	4,027,465	8.5%	4,305,477	8.4%	278,012	6.5%
18 財産収入	99,228	0.2%	45,421	0.1%	53,807	118.5%
19 寄附金	25,050	0.1%	20,050	0.0%	5,000	24.9%
20 繰入金	1,437,185	3.0%	1,944,131	3.8%	506,946	26.1%
21 繰越金	10	0.0%	10	0.0%	0	0.0%
22 諸収入	554,786	1.2%	548,571	1.1%	6,215	1.1%
23 市債	2,687,800	5.7%	3,295,600	6.4%	607,800	18.4%
合計	47,525,860	100.0%	51,468,000	100.0%	3,942,140	7.7%

(歳出)

(単位:千円)

款名	3年度予算額	構成比	2年度予算額	構成比	前年との差額	増減率
1 議会費	406,350	0.9%	412,776	0.8%	6,426	1.6%
2 総務費	5,388,750	11.3%	5,583,747	10.8%	194,997	3.5%
3 民生費	21,914,513	46.1%	21,747,063	42.3%	167,450	0.8%
4 衛生費	4,109,337	8.6%	4,089,548	7.9%	19,789	0.5%
5 農林水産業費	682,585	1.4%	727,402	1.4%	44,817	6.2%
6 商工費	650,912	1.4%	673,468	1.3%	22,556	3.3%
7 土木費	2,974,065	6.3%	4,304,832	8.4%	1,330,767	30.9%
8 消防費	2,811,608	5.9%	2,913,112	5.7%	101,504	3.5%
9 教育費	5,512,753	11.6%	7,727,319	15.0%	2,214,566	28.7%
10 災害復旧費	112,006	0.2%	301,250	0.6%	189,244	62.8%
11 公債費	2,882,981	6.1%	2,907,483	5.6%	24,502	0.8%
12 予備費	80,000	0.2%	80,000	0.2%	0	0.0%
合計	47,525,860	100.0%	51,468,000	100.0%	3,942,140	7.7%

表示単位未満四捨五入の関係で、構成比の各項目の積み上げは必ずしも100%にはなっていません。

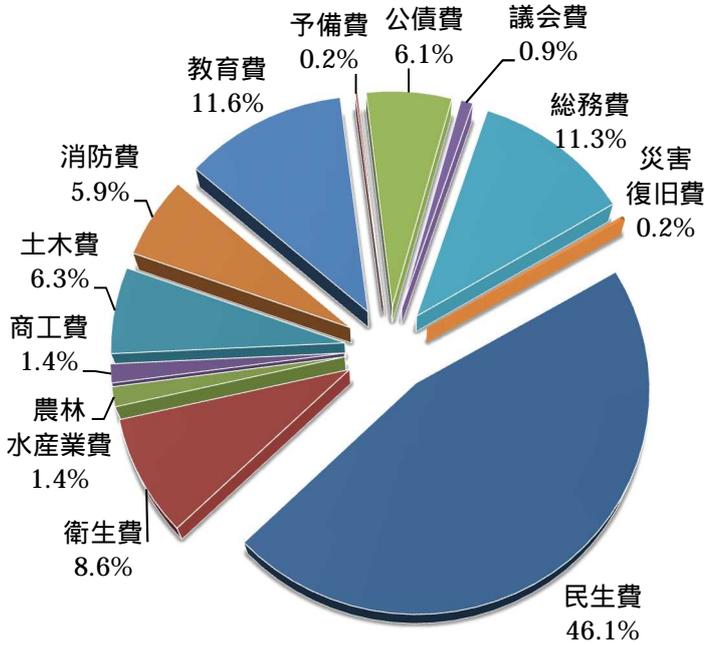
(2) 令和 3 年度教育費の科目別予算額と財源内訳

(単位 : 千円)

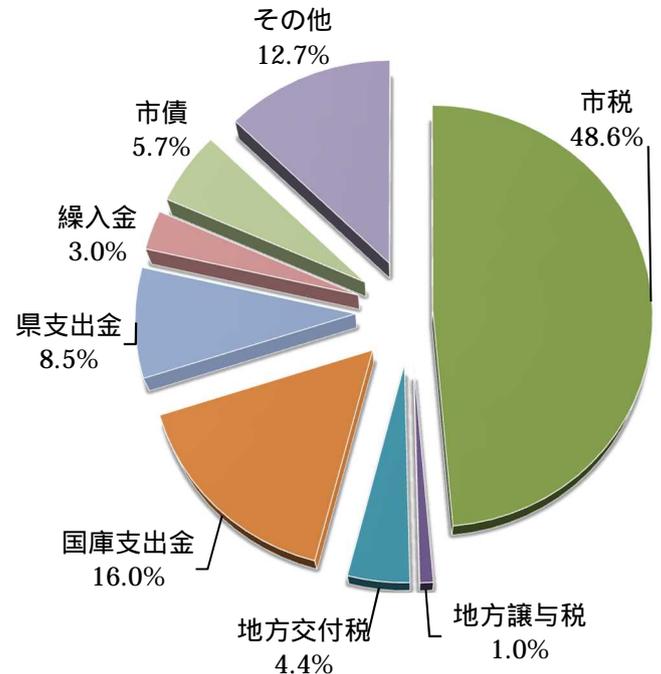
予算科目	予算額	財源内訳				
		特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
教育費	5,512,753	402,047	259,311	0	47,606	4,803,789
1 . 教育総務費	906,895	130	0	0	2,103	904,662
1 教育委員会費	3,287					3,287
2 事務局費	529,991				690	529,301
3 教育研究指導費	319,175	130			1,413	317,632
4 教育センター費	54,442					54,442
2 . 小学校費	794,799	5,086	0	0	2,914	786,799
1 学校管理費	386,267				2,834	383,433
2 教育振興費	310,214	5,086			80	305,048
3 学校建設費	98,318					98,318
3 . 中学校費	457,407	4,137	0	0	1,484	451,786
1 学校管理費	244,121				1,484	242,637
2 教育振興費	192,198	4,137				188,061
3 学校建設費	21,088					21,088
4 . 幼稚園費	1,012,763	382,780	253,245	0	171	376,567
1 幼稚園費	1,012,763	382,780	253,245		171	376,567
5 . 社会教育費	1,112,702	9,914	6,066	0	40,914	1,055,808
1 社会教育総務費	169,276		166		230	168,880
2 文化財保護費	80,826	9,914	2,900		18,549	49,463
3 公民館費	263,321				9,213	254,108
4 図書館費	364,528				91	364,437
5 音楽ホール費	98,080				6,249	91,831
6 美術館費	136,671		3,000		6,582	127,089
6 . 保健体育費	1,228,187	0	0	0	20	1,228,167
1 保健体育総務費	147,783					147,783
2 体育施設費	108,752				20	108,732
3 学校給食費	971,652					971,652

令和3年度一般会計予算の内訳

【歳出予算】

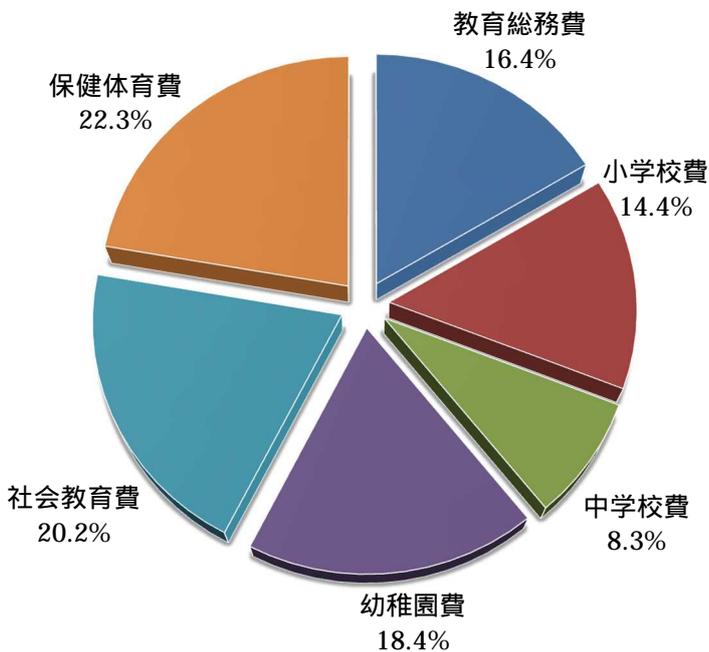


【歳入予算】

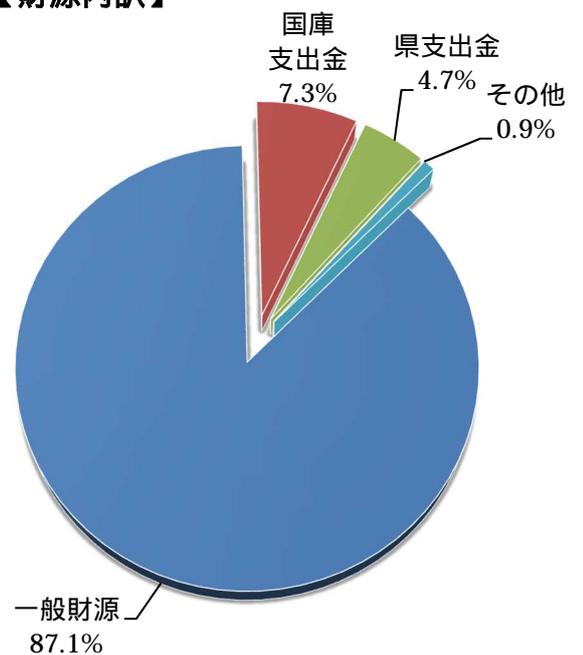


令和3年度教育費の項別予算と財源内訳

【項別歳出内訳】



【財源内訳】

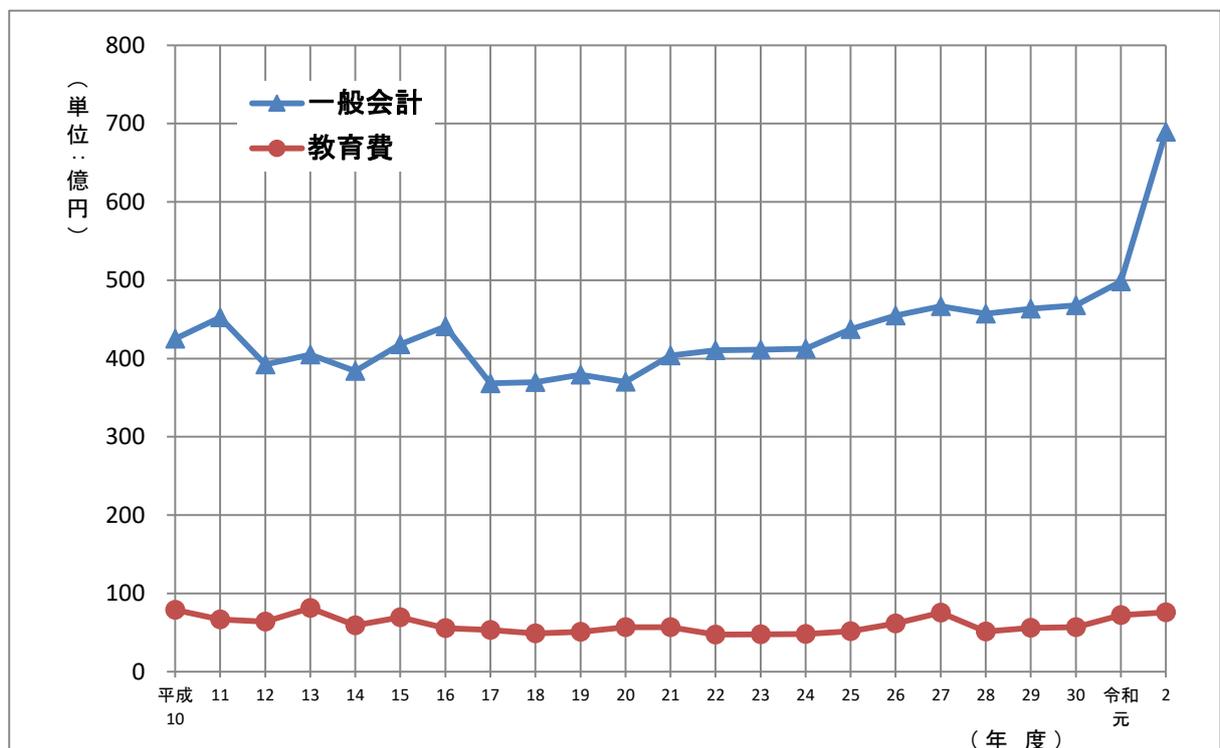


(3) 一般会計及び教育費決算額の推移

(単位:千円)

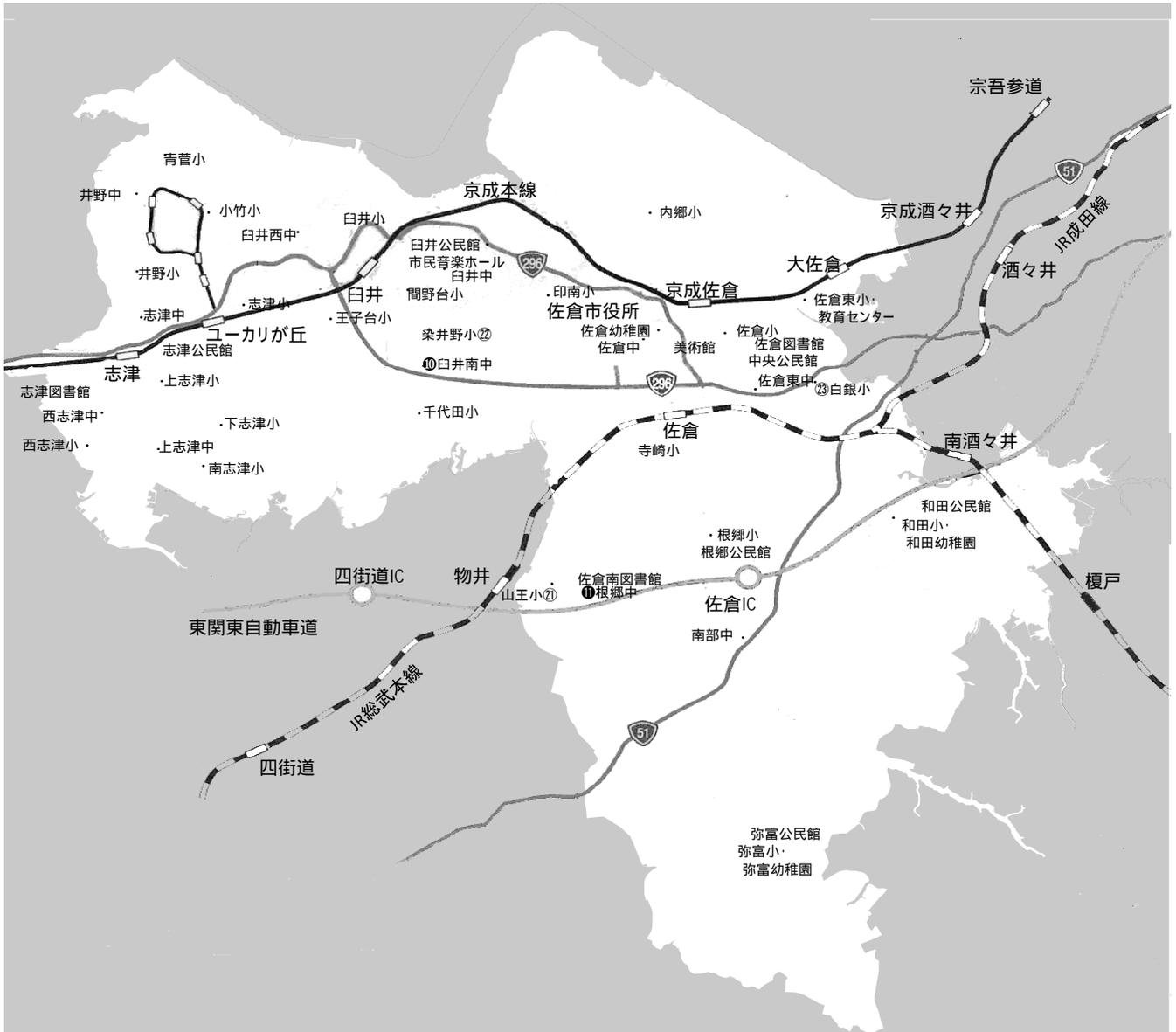
年 度	一 般 会 計	教 育 費	一般会計総額に 占める教育費の割合
平成 10	42,512,103	7,901,565	18.6%
11	45,241,030	6,688,049	14.8%
12	39,248,752	6,393,707	16.3%
13	40,518,076	8,128,767	20.1%
14	38,419,160	5,917,859	15.4%
15	41,802,236	6,967,875	16.7%
16	44,084,913	5,570,160	12.6%
17	36,834,040	5,316,520	14.4%
18	36,961,344	4,895,911	13.2%
19	37,946,154	5,085,269	13.4%
20	37,010,386	5,678,875	15.3%
21	40,369,994	5,694,165	14.1%
22	41,071,620	4,742,722	11.5%
23	41,137,161	4,754,653	11.6%
24	41,264,152	4,820,290	11.7%
25	43,733,183	5,152,083	11.8%
26	45,466,120	6,172,645	13.6%
27	46,665,215	7,534,649	16.1%
28	45,720,847	5,147,443	11.3%
29	46,348,504	5,599,763	12.1%
30	46,777,930	5,665,639	12.1%
令和 元	49,842,119	7,223,961	14.5%
2	68,964,131	7,581,898	11.0%

※令和2年度は決算見込み額



教育関係施設

1 佐倉市立の教育施設マップ



幼稚園 (3園)
佐倉市立 佐倉幼稚園
佐倉市立 和田幼稚園
佐倉市立 弥富幼稚園
小学校 (23校)
佐倉市立 佐倉小学校
佐倉市立 内郷小学校
佐倉市立 臼井小学校
佐倉市立 印南小学校
佐倉市立 千代田小学校
佐倉市立 上志津小学校
佐倉市立 志津小学校
佐倉市立 下志津小学校
佐倉市立 南志津小学校
佐倉市立 根郷小学校
佐倉市立 和田小学校
佐倉市立 弥富小学校
佐倉市立 井野小学校
佐倉市立 佐倉東小学校
佐倉市立 西志津小学校

佐倉市立 小竹小学校
佐倉市立 間野台小学校
佐倉市立 王子台小学校
佐倉市立 青菅小学校
佐倉市立 寺崎小学校
⑳ 佐倉市立 山王小学校
㉑ 佐倉市立 染井野小学校
㉒ 佐倉市立 白銀小学校
中学校 (11校)
佐倉市立 佐倉中学校
佐倉市立 志津中学校
佐倉市立 上志津中学校
佐倉市立 南部中学校
佐倉市立 臼井中学校
佐倉市立 井野中学校
佐倉市立 佐倉東中学校
佐倉市立 臼井西中学校
佐倉市立 西志津中学校
㉓ 佐倉市立 臼井南中学校
㉔ 佐倉市立 根郷中学校

佐倉市役所
佐倉市役所
佐倉市教育センター
教育センター
公民館 (6館)
中央公民館
和田公民館
弥富公民館
根郷公民館
志津公民館
臼井公民館
図書館 (3館)
佐倉図書館
志津図書館
佐倉南図書館
市民音楽ホール
市民音楽ホール
美術館
美術館

2 学校一覧

(1) 市内幼稚園・認定こども園

《市立幼稚園》

(令和3年5月1日現在)

番号	園名	所在地	電話番号	創立年度	園長名	園児数		教職員数
						4歳児	5歳児	
1	佐倉幼稚園	鐺木町934番地	486-1533	大正2年	伊豆永 千代	12	14	7
2	和田幼稚園	直弥59番地6	498-1571	昭和48年	杉尾 英樹	0	0	4(4)
3	弥富幼稚園	岩富町145番地	498-0603	昭和49年	水嶋 智巳	0	3	6(3)
計						12	17	16(6)

※休業代替等臨時教職員は除く。()内数字は小学校等との兼務職員数で内数。

《私立幼稚園》

(令和3年5月1日現在)

園名	所在地	電話番号	創立年度	設置者	園長名	園児数			教職員数
						3歳児	4歳児	5歳児	
志津幼稚園	井野1362番地	487-6717	昭和39年	学校法人青木学園	青木 千代子	49	46	71	25
臼井幼稚園	臼井田2435番地	487-5462	昭和48年	学校法人臼井学園	志田 裕美子	53	55	76	38
小竹幼稚園	小竹795番地1	487-1784	昭和48年	学校法人定明学園	高橋 豊	62	42	55	28
志津わかば幼稚園	上志津874番地	487-1787	昭和48年	学校法人角田学園	矢崎 聖二	101	113	123	43
臼井たんぼ幼稚園	王子台1丁目10番地7	461-5105	昭和56年	学校法人大野木学園	佐藤 静善	86	91	112	34
計						351	347	437	168

《幼稚園型認定こども園》

教育標準時間認定園児数のみ

(令和3年5月1日現在)

園名	所在地	電話番号	創立年度※	設置者	園長名	園児数			教職員数
						3歳児	4歳児	5歳児	
さくら幼稚園	西志津2丁目23番19号	487-1747	平成30年(昭和43年)	学校法人晃栄学園	北澤 英津子	30	22	32	21
佐倉城南幼稚園	鐺木町1丁目5番地	484-0551	令和2年(昭和40年)	学校法人丸和学園	井出 涉	28	40	38	28
慈光幼稚園	本町54番地	484-2444	令和2年(昭和43年)	学校法人藤学園	伊藤 昌子	58	55	69	41
計						116	117	139	90

《幼保連携型認定こども園》

教育標準時間認定園児数のみ

(令和3年5月1日現在)

園名	所在地	電話番号	創立年度※	設置者	園長名	園児数			教職員数
						3歳児	4歳児	5歳児	
佐倉くるみ幼稚園	石川551番地1	485-8425	平成29年(昭和53年)	学校法人平岡学園	平岡 立行	11	15	18	13
千成幼稚園	千成3丁目4番3号	485-3755	令和元年(昭和49年)	学校法人千成学園	南 光代	67	67	82	77
モンテッソーリ光の子	上座1219番地4	461-1372	令和2年	社会福祉法人恵泉福祉会	長島 博樹	4	0	1	37
計						82	82	101	127

※()内は幼稚園創立年度。

(2) 市立小・中学校

小学校

(令和3年5月1日現在)

番号	学校名	所在地	電話番号	創立	校長名	児童数 ()内特別支援 学級児童数 (外数)	学級		教職員数		
							()内特別 支援学級 (外数)	県費	市費	計	
1	佐倉小学校	新町78番地4	484-1028	明治5年	相蘇 重晴	548 (18)	17	3	33	2	35
2	内郷小学校	岩名870番地	486-1501	明治41年	佐久間正明	154 (7)	6	2	14	0	14
3	臼井小学校	臼井田2395番地	487-3009	明治6年	富岡 健治	296 (13)	12	3	23	0	23
4	印南小学校	印南223番地1	486-1531	明治6年	佐藤 和隆	169 (5)	6	2	14	0	14
5	千代田小学校	吉見553番地	487-3140	明治6年	高井 亮一	317 (10)	12	3	22	2	24
6	上志津小学校	上志津1752番地	489-3829	昭和36年	佐藤 和浩	411 (20)	14	4	27	1	28
7	志津小学校	上座1156番地2	487-0252	明治6年	辻 太久郎	377 (18)	12	3	21	0	21
8	下志津小学校	中志津4丁目26番10号	487-8550	昭和42年	平野 一久	247 (13)	10	3	19	1	20
9	南志津小学校	下志津原164番地2	489-3884	昭和49年	大三川 弘	336 (16)	12	3	26	1	27
10	根郷小学校	城454番地	484-1031	明治5年	田辺 直美	469 (11)	17	3	26	1	27
11	和田小学校	直弥59番地1	498-1509	明治41年	杉尾 英樹	42 (1)	5	1	10	2	12
12	弥富小学校	岩富町145番地	498-0603	明治41年	水嶋 智巳	54 (3)	6	2	12	1	13
13	井野小学校	西1-加が丘3丁目1番地6	487-1541	昭和46年	大橋 昭彦	765 (26)	25	5	40	4	44
14	佐倉東小学校	将門町7番地	484-0626	昭和50年	成田 公敏	237 (8)	10	2	19	1	20
15	西志津小学校	西志津7丁目2番1号	489-5835	昭和52年	真下 誠	787 (29)	26	5	43	3	46
16	小竹小学校	1-加が丘5丁目5番1号	461-3121	昭和55年	中村 千草	333 (10)	12	2	21	0	21
17	間野台小学校	王子台2丁目18番地	461-5501	昭和56年	竹内 重幸	432 (22)	14	4	25	1	26
18	王子台小学校	王子台5丁目19番地	487-1376	昭和59年	村上 武宏	281 (11)	12	2	20	0	20
19	青菅小学校	宮ノ台1丁目17番1号	488-0121	昭和61年	會田 悦久	536 (25)	18	4	28	2	30
20	寺崎小学校	大崎台4丁目4番地1	486-3601	昭和62年	堀江 義昭	405 (21)	14	4	26	2	28
21	山王小学校	山王1丁目44番地	486-7011	平成元年	宇梶 コミ	137 (3)	6	2	12	1	13
22	染井野小学校	染井野1丁目19番地	463-6511	平成11年	林 智	248 (5)	11	2	19	0	19
23	白銀小学校	白銀1丁目4番地	483-4611	平成16年	金木 勝己	179 (15)	7	3	16	1	17
計						7,760 (310)	284 (67)	516	26	542	

中学校

(令和3年5月1日現在)

番号	学校名	所在地	電話番号	創立	校長名	生徒数 ()内特別支援 学級生徒数 (外数)	学級 ()内特別 支援学級 (外数)	教職員数		
								県費	市費	計
1	佐倉中学校	城内町117番地10	484-1026	昭和22年	久保田 宜孝	553 (10)	16 (2)	32	0	32
2	志津中学校	井野1376番地	487-6611	昭和22年	三村 宏治	701 (31)	20 (5)	47	2	49
3	上志津中学校	上志津866番地	487-1786	昭和48年	高瀬 裕	278 (11)	9 (2)	22	0	22
4	南部中学校	神門432番地1	498-0023	昭和35年	古林 聖哉	196 (4)	7 (2)	22	0	22
5	臼井中学校	臼井1530番地	489-5635	昭和51年	榎本 泰之	353 (4)	11 (2)	29	0	29
6	井野中学校	宮ノ台3丁目9番1号	461-5221	昭和57年	猪熊 浩文	444 (2)	14 (2)	28	0	28
7	佐倉東中学校	高岡423番地1	486-3031	昭和62年	野村 英二	261 (13)	9 (2)	26	0	26
8	臼井西中学校	臼井台1588番地	462-1781	昭和63年	堀 行伸	302 (7)	9 (2)	24	0	24
9	西志津中学校	西志津4丁目18番1号	462-1161	昭和63年	山田 真史	425 (5)	13 (2)	29	1	30
10	臼井南中学校	染井野4丁目1番地	488-1020	平成7年	林 一裕	310 (8)	9 (2)	25	0	25
11	根郷中学校	山王2丁目37番地1	483-1000	平成9年	宗政 隆雄	251 (11)	9 (2)	22	0	22
計						4,074 (106)	126 (25)	306	3	309

(3) 県立高等学校

(令和3年5月1日現在)

学校名	所在地	電話番号	創立年度	校長名	生徒数	教職員数
佐倉高等学校	鍋山町18番地	484-1021	明治32年	谷口 哲也	957	90
佐倉東高等学校	城内町278番地	484-1024	明治43年	木次 慎一	702	71
〃 定時制	〃	484-1025	昭和25年	〃	105	17
佐倉西高等学校	下志津263番地	489-5881	昭和52年	上代 栄	539	45
佐倉南高等学校	太田1956番地	486-1711	昭和58年	金田 一幸	424	51
計					2,727	274

(4) 短期大学

(令和3年5月1日現在)

学校名	所在地	電話番号	創立年度	学長名	学生数	教職員数
千葉敬愛短期大学	山王1丁目9番	486-7111	昭和25年	明石 要一	299	75

3 学校施設一覽

(1) 教室等施設

市立幼稚園

(令和3年5月1日現在)

番号	園名	実学級数	保有教室											プール				
			保育室	その他諸室										長さ(m)	幅(m)	コース数		
				遊戯室	多目的室													
1	佐倉幼稚園	2	5	1	1													
2	和田幼稚園																	
3	弥富幼稚園	1	2															
計		3	7	1	1													

小学校

(令和3年5月1日現在)

番号	学校名	実学級数	保有教室												プール		
			普通教室	特別教室											長さ(m)	幅(m)	コース数
				理科	生活	音楽	図工	家庭	外国語	視聴	パソコン	図書	特別活動	教育相談			
1	佐倉小学校	17 特3	20	1	1	1	1	1	2		1	1	10	1	-	-	-
2	内郷小学校	6 特2	8	1	1	1	1	1	1		1	1	2		25	15	7
3	白井小学校	12 特3	15	1		1	1	1	1		1	1	1		25	17	8
4	印南小学校	6 特2	8	1		2	1	1	1		1	1	4		25	17	8
5	千代田小学校	12 特3	15	1		1	1	1	1		1	1			25	17	8
6	上志津小学校	14 特4	18	1		1	1	1	1		1	1	3	1	25	17	8
7	志津小学校	12 特3	17	1		1	1	1	1		1	1	2	1	25	17	7
8	下志津小学校	10 特3	13	1		1	1	1	1		1	1			25	16	7
9	南志津小学校	12 特3	15	1		1	1	1			1	2	2	1	25	17	8
10	根郷小学校	17 特3	20	1		1	1	1	1		1	1	3	1	25	17	8
11	和田小学校	5 特1	6	1		1	1	1				1			25	16	7
12	弥富小学校	6 特2	8	1		1					1	1	1		25	17	7
13	井野小学校	25 特5	30	1		1	1	1	1		1	1	1	1	25	17	8
14	佐倉東小学校	10 特2	12	1	1	1	1	1	1		1	1	2	4	25	17	8
15	西志津小学校	26 特5	31	1	1	2	1	1	1		1	1	4	1	-	-	-
16	小竹小学校	12 特2	14	1	1	1	1	1	1			1	3	2	25	17	7
17	間野台小学校	14 特4	18	1		1	1	1			1	1	2	1	25	17	8
18	王子台小学校	12 特2	14	1	1	1	1	1	1		1	2	2	1	25	17	8
19	青菅小学校	18 特4	22	1		1		1			1	1		1	25	17	8
20	寺崎小学校	14 特4	18	1		1	1	1			1	1	2		25	17	8
21	山王小学校	6 特2	8	1	1	1	2	1	1		1	1	3	1	25	17	8
22	染井野小学校	11 特2	13	1	1	1	1	1			1	1	3	1	25	17	8
23	白銀小学校	7 特3	10	1		1	1	1			1	1	2	1	20	11	5
計		284 特67	353	23	8	25	22	22	16	0	21	25	52	19	-	-	-

中学校

(令和3年5月1日現在)

番号	学校名	実学級数	保有教室												プール			
			普通教室	特別教室											長さ(m)	幅(m)	コース数	
				理科	音楽	美術	技術	家庭	外国語	視聴覚	パソコン	図書	特別活動	教育相談				進路指導
1	佐倉中学校	16 特2	18	2	1	1	2	2			1	1	7	1	1	25	19	9
2	志津中学校	20 特5	25	2	2	2	1	2			1	2	6	2		25	16	7
3	上志津中学校	9 特2	11	2	1	1	1	2			1	2	4	1	1	25	15	7
4	南部中学校	7 特2	9	2	1	1	1	2			1	1	7	1		25	16	8
5	臼井中学校	11 特2	13	2	2	1	2	2			1	2	9	1	1	25	17	8
6	井野中学校	14 特2	16	2	2	1	1	2			1	1	5	2		25	19	9
7	佐倉東中学校	9 特2	11	2	1	2	2	2			1	1	6	1	1	25	17	8
8	臼井西中学校	9 特2	11	2	2	1	2	2		1	1	1	3	1	1	25	17	8
9	西志津中学校	13 特2	15	2	1	1	2	2			1	1	5	2	1	25	17	8
10	臼井南中学校	9 特2	11	2	2	2	2	2			1	1	9	1	1	25	17	8
11	根郷中学校	9 特2	11	2	2	1	2	2			1		8		1	25	17	8
計		126 特25	151	22	17	14	18	22	0	1	11	13	69	13	8	-	-	-

(2) 建物・校地面積

市立幼稚園

(令和3年5月1日現在)

番号	園名	建物面積 (㎡)					校地面積(㎡)				
		園舎			屋内運動場		建物敷地	運動場	実験 実習地 その他	借用	計
		RC造	鉄骨造	木造	RC造	鉄骨造					
1	佐倉幼稚園	1,518					3,427	1,358			4,785
2	和田幼稚園	190					190	471			661
3	弥富幼稚園	254					254	1,854			2,108
計		1,962	0	0	0	0	3,871	3,683	0	0	7,554

小学校

(令和3年5月1日現在)

番号	学校名	建物面積 (㎡)					校地面積 (㎡)				
		校舎			屋内運動場		建物敷地	運動場	実験 実習地 その他	借用	計
		RC造	鉄骨造	木造	RC造	鉄骨造					
1	佐倉小学校	6,080	63	41	1,191		11,951	8,750			20,701
2	内郷小学校	2,944		86	740		5,490	10,223	8,503		24,216
3	臼井小学校	4,044	79	10	1,070		7,597	14,378			21,975
4	印南小学校	3,668		40	749		9,424	11,294			20,718
5	千代田小学校	2,780	1,103	10	749		7,366	9,661	15,954		32,981
6	上志津小学校	3,939	71	65	748		14,099	7,825			21,924
7	志津小学校	3,380	677	33	1,157		8,456	11,270	2,671		22,397
8	下志津小学校	3,225		26		704	8,720	10,270			18,990
9	南志津小学校	4,225		80	1,041		10,316	9,226	9,177		28,719
10	根郷小学校	5,361	8	46	1,232		12,241	9,351	4,980		26,572
11	和田小学校	1,732		81	726		5,552	10,091			15,643
12	弥富小学校	1,842		83	751		10,481	9,451	638		20,570
13	井野小学校	4,360	1,022		749		6,826	26,658	120		33,604
14	佐倉東小学校	4,491		80	760		13,272	6,661	32,207		52,140
15	西志津小学校	5,544	789	43	1,195		13,133	13,067			26,200
16	小竹小学校	5,123	40	59	851		13,563	11,819	1,679		27,061
17	間野台小学校	4,583	66		977		9,721	9,421	795		19,937
18	王子台小学校	4,615		76	1,142		8,913	9,351	1,747		20,011
19	青菅小学校	4,651	540	10	1,169		10,934	16,069			27,003
20	寺崎小学校	4,672		81	1,165		11,040	13,319	4,138		28,497
21	山王小学校	5,212		10	1,299		14,729	12,517	1,777		29,023
22	染井野小学校	4,500			1,347		12,420	15,417	2,790		30,627
23	白銀小学校	3,611			1,182		13,622	10,922	2,187		26,731
計		94,582	4,458	960	21,990	704	239,866	267,011	89,363		596,240

中学校

(令和3年5月1日現在)

番号	学校名	建物面積 (㎡)					校地面積 (㎡)				
		校舎			屋内運動場		建物敷地	運動場	実験 実習地 その他	借用	計
		RC造	鉄骨造	木造	RC造	鉄骨造					
1	佐倉中学校	6,393	57		2,352		11,801	15,689		2,835	30,325
2	志津中学校	6,132		73	1,797		8,927	13,331			22,258
3	上志津中学校	4,223		33	2,123		10,718	12,569			23,287
4	南部中学校	3,766		50	2,383		13,012	34,120			47,132
5	臼井中学校	6,318	169	66	990		11,685	12,592	10,156		34,433
6	井野中学校	5,937	133		1,553		16,203	24,991	1,611		42,805
7	佐倉東中学校	6,213			1,504	75	8,612	13,932	20,101		42,645
8	臼井西中学校	6,115	38	24	1,619		11,785	28,187	3,372		43,344
9	西志津中学校	5,830	38	24	1,491		11,551	12,894	1,492		25,937
10	臼井南中学校	5,962			2,323		13,858	18,118	4,177		36,153
11	根郷中学校	5,627			2,369		17,000	13,886			30,886
計		62,516	435	270	20,504	75	135,152	200,309	40,909	2,835	379,205

4 社会教育等施設一覽

(令和3年5月1日現在)

名 称	所 在 地 (電 話 番 号)	設 置 年 月	建 築 年 月	構 造	建築延床 面積(m ²)	敷地面積 (m ²)	備 考
中央公民館	鐺木町198番地3 (485 - 1801)	昭22.4	昭51.3	RC造 地上3階	2,898.96	12,500.66	平4.3 増改築
和田公民館	直弥59番地 (498 - 0417)	昭29.4	昭50.3	RC造 地上2階	490.34 (公民館部分)	759.65	学童保育所 併設 (令2.4 建物内移 転)
和田公民館 分館	八木850番地1 (498 - 4000)	平13.4	平13.3	RC造 地上2階	441.00 (公民館部分)	3,461.11	和田ふるさと館内 歴史民俗資料室
弥富公民館	岩富町151番地 (498 - 0860)	昭29.4	平21.3	RC造 地上2階	899.58 (公民館部分)	1,367.83	弥富派出所 農村婦人の家 学童保育所 併設
根郷公民館	城343番地5 (486 - 3147)	昭29.4	平5.2	RC造 地下1階 地上3階	1,634.93 (公民館部分)	2,007.55	根郷出張所 併設
志津公民館	上志津1672番地7 (487 - 5064)	昭29.4	平27.11	RC造 地上4階	2,295.02 (公民館部分)	3,598.25	志津出張所 志津児童センター 志津南部地域包括 支援センター 併設
臼井公民館	王子台1丁目16番地 (461 - 6221)	昭59.11	昭59.9	RC造 地下1階 地上2階	922.36 (公民館部分)	4,106.33	市民音楽ホール 併設
佐倉図書館	新町189番地1 (485 - 0106)	昭51.4	昭31.4	RC造 地上2階	970.63	1,067.90	昭58.5転用 (旧郵便局)
志津図書館	西志津4丁目1番2号 (488 - 0906)	平7.7	平7.3	RC造 地下1階 地上3階	1,713.11 (図書館部分)	2,999.56	西志津ふれあいセン ター・西志津市民サー ビスセンター・適応指導 教室 併設
志津図書館 志津分館	上志津1672番地7 (461-7211)	昭57.1	平27.11	RC造 地上4階	291.15 (図書館部分)	-	志津公民館 併設
佐倉南図書館	山王2丁目37番地13 (483 - 3000)	平12.2	平11.9	SRC造 平屋	1,899.63	11,928.64	
青 少 年 セ ン タ ー	岩名828番地 (486 - 3231)	昭59.4	昭59.2	RC造 地上2階	575.30	1,800.00	
佐 倉 市 ヤングプラザ	栄町8番地7 (484 - 6431)	平10.1	昭46.9	RC造 地上2階	809.73	725.23	平9.12改築転用
佐 倉 市 民 音 楽 ホ ー ル	王子台1丁目16番地 (461 - 6221)	昭59.11	昭59.9	RC造 地下1階 地上2階	3,654.15 (音楽ホール 部分)	4,106.33	公民館 922.36m ² 出張所 183.76m ² 平成13年度 改築
美 術 館	新町210番地 (485 - 7851)	平6.11	平6.8	RC造 地下2階 地上5階	5,137.42	2,315.46	
佐倉市教育 セ ン タ ー	将門町7番地 (486 - 2400)	平15.4	昭50.6	RC造	477.00	477.00	佐倉東小学校の 一部を転用

5 社会体育施設一覧

(令和3年5月1日現在)

種類	名称 (位置)	施設概要
体育館	佐倉市民体育館 (佐倉市宮小路町3番地)	・敷地面積 16,123.74㎡ ・床面積 6,472.960㎡ ・構造 鉄筋コンクリート4階建
	佐倉市立青少年体育館 (佐倉市江原新田54番地)	・面積 433.51㎡ ・構造 木造 (県立佐倉高等学校 旧武道館)
市民プール	佐倉市上座総合公園プール (佐倉市上座915番地)	・敷地面積 6,000㎡ ・建造物 練習プール(425㎡) 25m 17m 8コース 子供プール(348㎡) 幼児プール(130㎡) ・建築物 管理棟、機械棟、屋外便所 (510.46㎡)
	佐倉市岩名運動公園プール (佐倉市岩名字姿山地先)	・敷地面積 10,039㎡ ・建造物 競技用プール(1,000㎡) 50m 20m 9コース 幼児プール(348.34㎡) ・建築物 管理棟(310㎡) 機械室・倉庫(91.22㎡)
テニスコート	佐倉市岩名運動公園テニスコート (佐倉市岩名字姿山地先)	・競技場 オールウェザーコート 6面 クレートコート 2面
	佐倉市直弥公園テニスコート (佐倉市直弥746-1)	・競技場 オールウェザーコート 4面
陸上競技場	佐倉市岩名運動公園小出義雄記念陸上競技場 (佐倉市岩名字姿山地先)	・競技場 第3種公認競技場 400m全天候トラック(19,150㎡) メインスタンド(客数:1,022席、2,086㎡) 夜間照明
野球場	佐倉市岩名運動公園長嶋茂雄記念岩名球場 (佐倉市岩名字姿山地先)	・面積 12,277㎡ ・付属施設 メインスタンド(2,322㎡) バックスクリーン、バックネット スコアボード、ナイター照明
	佐倉市岩名運動公園第2球場 (佐倉市岩名字姿山地先)	・面積 7,494㎡ ・付属施設 バックネット、ベンチ
	佐倉市大作野球場 (佐倉市大作2丁目1番地1)	・面積 10,156㎡ ・付属施設 バックネット、ベンチ
球技場	佐倉市岩名運動公園球技場 (佐倉市岩名字姿山地先)	・面積 12,395.22㎡ ・建造物 トイレ・更衣室棟(131.78㎡) メインスタンド (363.44㎡) 照明(6基) 防球ネット、ワイヤメッシュフェンス
スポーツ資料館	佐倉市岩名運動公園スポーツ資料館 (佐倉市岩名字姿山地先)	・面積 309.35㎡ ・建築物 鉄筋コンクリート2階建 1F:図書、展示 2F:研修室

その他

1 児童生徒数の推移

学校数の()内は分校数(外数)
 佐倉市人口を除き各年5月1日現在
 (平成27年からは外国人の方を含みます)

年度	学校数		学級数		児童数	生徒数	児童生徒数 合計	佐倉市人口 3月末現在
	小学校	中学校	小学校	中学校				
昭和 29	8 (3)	5	114	51	4,604	2,160	6,764	35,196
30	8 (4)	5	119	54	4,775	2,270	7,045	35,502
31	8 (4)	5	118	55	4,814	2,451	7,265	35,481
32	9 (4)	5 (1)	126	55	5,108	2,383	7,491	37,431
33	9 (4)	5 (1)	130	50	5,285	2,101	7,386	37,107
34	9 (4)	5 (1)	127	50	4,134	2,118	6,252	37,467
35	9 (4)	5	125	50	4,883	2,315	7,198	37,705
36	10 (3)	3	121	59	4,643	2,704	7,347	37,891
37	10 (3)	3	120	58	4,499	2,753	7,252	38,148
38	10 (3)	3	118	58	4,262	2,657	6,919	37,808
39	10 (3)	3	119	57	4,156	2,536	6,692	38,970
40	10 (3)	3	123	56	4,142	2,376	6,518	40,528
41	10 (3)	3	123	56	4,188	2,305	6,493	42,911
42	11 (3)	3	130	55	4,266	2,274	6,540	45,684
43	11 (3)	3	131	58	4,459	2,357	6,816	49,770
44	11 (2)	3	137	57	4,855	2,254	7,109	54,104
45	11 (1)	3	151	56	5,442	2,262	7,704	58,914
46	12 (1)	3	167	56	5,970	2,297	8,267	63,748
47	12 (1)	3	180	62	6,542	2,516	9,058	68,243
48	12 (1)	4	196	67	7,013	2,724	9,737	73,022
49	13 (1)	4	214	72	7,832	2,909	10,741	77,519
50	14 (1)	4	236	78	8,590	3,085	11,675	80,972
51	14 (1)	5	254	85	9,417	3,378	12,795	83,135
52	15	5	278	94	10,242	3,755	13,997	86,182
53	15	5	302	105	11,157	4,195	15,352	91,022
54	15	5	326	110	12,321	4,373	16,694	95,176
55	16	5	340	118	13,110	4,850	17,960	99,616
56	17	5	371	132	13,778	5,427	19,205	104,276
57	17	6	374	149	14,163	6,223	20,386	108,914
58	17	6	374	164	14,286	6,779	21,065	113,555
59	18	6	371	173	14,120	7,217	21,337	116,972
60	18	6	360	184	13,746	7,696	21,442	120,459
61	19	6	356	185	13,330	7,839	21,169	123,251
62	20	7	351	189	12,846	7,959	20,805	127,002
63	20	9	363	191	12,854	7,879	20,733	132,297
平成 元	21	9	370	192	12,856	7,753	20,609	138,411
2	21	9	375	197	12,773	7,540	20,313	143,070
3	21	9	376	199	12,662	7,380	20,042	147,303
4	21	9	373	200	12,316	7,302	19,618	151,222
5	21	9	369	194	12,199	7,024	19,223	155,328
6	21	9	361	192	11,889	6,902	18,791	158,725
7	21	10	360	186	11,615	6,688	18,303	162,604
8	21	10	354	191	11,368	6,709	18,077	165,870
9	21	11	343	188	10,975	6,573	17,548	168,849
10	21	11	333	179	10,553	6,350	16,903	170,292
11	22	11	330	171	10,253	6,087	16,340	172,181
12	22	11	316	164	9,965	5,700	15,665	173,548
13	22	11	317	160	9,762	5,453	15,215	174,078
14	22	11	312	151	9,504	5,160	14,664	174,624
15	22	11	309	147	9,497	4,893	14,390	175,033
16	23	11	313	142	9,396	4,583	13,979	175,573
17	23	11	312	139	9,186	4,396	13,582	175,118
18	23	11	316	139	9,160	4,307	13,467	174,984
19	23	11	327	142	9,066	4,330	13,396	175,126
20	23	11	334	139	9,104	4,200	13,304	175,134
21	23	11	338	146	9,024	4,278	13,302	175,601
22	23	11	341	148	8,981	4,250	13,231	175,914
23	23	11	349	149	8,999	4,319	13,318	176,169
24	23	11	349	150	8,822	4,306	13,128	176,072
25	23	11	345	153	8,755	4,286	13,041	175,690
26	23	11	347	152	8,762	4,305	13,067	175,575
27	23	11	351	155	8,702	4,284	12,986	177,411
28	23	11	353	155	8,652	4,288	12,940	176,976
29	23	11	348	156	8,480	4,284	12,764	176,518
30	23	11	349	152	8,471	4,168	12,639	176,059
令和 元	23	11	351	148	8,362	4,127	12,489	175,476
2	23	11	348	149	8,182	4,144	12,326	174,695
3	23	11	351	151	8,070	4,180	12,250	173,216

2 スポーツテスト実施状況

令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。参考に令和元年度の実施状況を掲載しております。

小学校 低学年

(令和元年度)

種 目		1 年		2 年		3 年	
		男	女	男	女	男	女
握 力 (kg)	千葉県	9.94	9.20	11.44	10.85	13.41	12.51
	印 旛	10.29	9.44	11.60	11.16	13.25	12.80
	佐倉市	10.36	9.54	11.42	11.39	13.82	13.10
上体おこし (回)	千葉県	12.41	12.10	15.34	14.77	17.36	16.22
	印 旛	13.05	11.79	14.96	15.25	17.67	16.22
	佐倉市	12.10	12.45	15.73	15.86	18.76	17.00
長座体前屈 (cm)	千葉県	27.00	29.49	28.11	31.13	30.58	33.69
	印 旛	26.75	30.29	29.07	30.78	31.06	33.91
	佐倉市	28.26	29.97	27.47	30.54	31.93	34.89
反復横とび (回)	千葉県	28.50	27.31	32.46	31.36	36.38	34.74
	印 旛	29.20	28.73	33.83	33.13	37.76	36.11
	佐倉市	30.32	28.76	34.26	33.69	39.21	35.69
20メートル シャトルラン (回)	千葉県	21.28	17.69	29.91	23.73	37.52	29.11
	印 旛	23.50	19.46	31.56	25.49	38.64	29.56
	佐倉市	21.04	20.39	35.45	25.43	39.10	27.47
50メートル走 (秒)	千葉県	11.09	11.47	10.41	10.73	9.93	10.28
	印 旛	10.80	11.20	10.39	10.58	9.89	10.22
	佐倉市	10.83	11.21	10.14	10.35	9.81	10.13
立ち幅とび (cm)	千葉県	118.66	111.48	128.82	121.93	138.70	131.12
	印 旛	120.57	114.05	130.05	124.80	139.84	133.51
	佐倉市	118.78	115.02	127.95	125.02	141.21	136.76
ソフトボール投 (m)	千葉県	8.95	6.17	12.07	7.97	15.73	9.80
	印 旛	9.43	6.49	12.27	8.58	16.14	9.98
	佐倉市	9.93	6.42	12.35	8.60	17.00	9.91

小学校 高学年

(令和元年度)

種 目		4 年		5 年		6 年	
		男	女	男	女	男	女
握 力 (kg)	千葉県	15.13	14.61	17.80	17.27	21.20	20.10
	印 旛	15.37	14.93	18.07	17.43	21.44	20.56
	佐倉市	15.21	14.72	17.82	17.32	21.50	20.17
上体おこし (回)	千葉県	19.12	18.30	21.72	20.65	23.67	21.76
	印 旛	19.64	19.60	22.07	21.14	23.82	22.50
	佐倉市	20.95	20.71	23.23	22.95	24.78	22.71
長座体前屈 (cm)	千葉県	32.34	36.20	36.07	40.01	39.49	43.20
	印 旛	33.14	36.82	35.66	41.09	40.06	44.52
	佐倉市	33.12	38.22	37.36	40.67	40.63	43.73
反復横とび (回)	千葉県	40.48	38.40	45.04	42.74	48.08	45.23
	印 旛	42.73	39.81	45.87	43.82	49.44	46.10
	佐倉市	44.63	41.93	47.15	45.32	49.21	45.76
20メートル シャトルラン (回)	千葉県	46.28	36.18	55.57	45.61	64.60	51.92
	印 旛	45.34	38.93	53.37	47.11	63.25	52.11
	佐倉市	46.91	40.22	55.76	50.34	63.04	51.73
50メートル走 (秒)	千葉県	9.52	9.83	9.08	9.40	8.64	9.02
	印 旛	9.43	9.68	9.05	9.31	8.65	8.95
	佐倉市	9.30	9.62	9.00	9.15	8.61	8.90
立ち幅とび (cm)	千葉県	147.22	141.04	160.05	152.53	172.06	161.81
	印 旛	150.47	146.95	160.29	155.06	173.62	165.65
	佐倉市	154.19	150.26	162.67	159.47	172.86	166.65
ソフトボール投 (m)	千葉県	18.70	11.93	22.13	14.05	26.44	16.14
	印 旛	19.79	12.06	22.23	13.95	26.93	16.37
	佐倉市	20.82	12.37	23.71	14.10	27.71	17.00

《中学校》

(令和元年度)

種 目	1 年		2 年		3 年		
	男	女	男	女	男	女	
握 力 (kg)	千葉県	23.12	21.72	28.58	24.26	33.99	25.45
	印 旛	23.04	21.56	29.57	24.62	34.34	26.00
	佐倉市	23.65	20.25	27.52	23.84	33.06	25.27
上体おこし (回)	千葉県	24.10	22.19	27.60	25.00	29.77	26.08
	印 旛	24.80	23.36	28.07	26.47	30.58	27.73
	佐倉市	25.88	24.38	27.40	27.38	30.90	29.38
長座体前屈 (cm)	千葉県	41.16	45.16	45.59	48.74	50.25	50.76
	印 旛	41.59	44.68	45.84	50.41	50.99	52.95
	佐倉市	40.11	43.22	45.79	50.68	49.86	51.97
反復横とび (回)	千葉県	48.98	46.31	52.13	47.92	55.38	48.34
	印 旛	50.00	46.82	52.52	48.81	56.22	49.93
	佐倉市	49.63	47.09	52.36	49.04	54.90	50.22
20メートル シャトルラン (回)	千葉県	68.50	53.35	85.24	60.71	92.70	60.53
	印 旛	70.33	54.85	85.19	62.15	90.62	62.83
	佐倉市	65.86	56.09	83.15	63.31	91.43	65.88
50メートル走 (秒)	千葉県	8.51	8.93	7.87	8.66	7.44	8.57
	印 旛	8.40	8.90	7.82	8.66	7.41	8.47
	佐倉市	8.54	8.89	7.86	8.57	7.48	8.26
立ち幅とび (cm)	千葉県	178.34	165.82	196.19	172.36	212.05	174.75
	印 旛	182.31	165.69	198.04	174.91	210.90	179.05
	佐倉市	184.90	167.77	198.00	178.97	213.59	182.95
ハンドボール投 (m)	千葉県	16.75	11.23	19.60	12.77	22.62	13.89
	印 旛	15.85	10.76	18.68	11.98	22.22	13.96
	佐倉市	15.52	10.29	18.11	11.47	23.25	14.34

3 スポーツ施設利用状況の推移

(利用者延人数)

年 度	岩名 テニス コート	大作 テニス コート	直 弥 テニス コート	※岩名 野球場	大作 野球場	小出義雄 記念陸上 競技場	市民 体育館	市営プール		青少年 体育館	岩名 球技場
								上座	岩名		
平成 5	42,073	20,433		19,147	3,947	27,313	105,219	21,534	15,940	5,645	
6	41,740	18,341		18,535	4,316	14,383	115,633	32,099	21,718	5,154	
7	41,890	12,419		20,231	4,482	20,847	120,646	25,733	20,085	5,177	
8	45,891	19,944		17,978	4,862	30,888	129,339	15,785	12,283	6,047	
9	48,114	19,611		21,463	4,976	35,662	125,336	16,213	10,849	6,213	
10	49,322	19,638		15,712	4,426	25,755	110,591	12,679	8,191	6,733	
11	48,045	19,116		20,194	5,375	23,284	103,580	17,727	10,867	7,270	
12	43,712	19,278		18,365	4,521	32,765	119,040	14,955	9,710	7,621	
13	45,582	21,939		24,070	4,506	34,075	81,130	9,158	6,347	7,089	
14	45,406	4,880	15,152	25,511	3,934	46,843	89,112	12,201	8,216	7,226	
15	41,627		19,008	20,668	4,465	37,075	92,248	8,315	5,480	6,724	
16	43,054		13,992	21,679	4,360	48,106	50,539	11,354	7,352	9,915	
17	41,156		14,685	22,710	5,220	38,637	76,246	12,829	8,507	7,829	
18	39,906		14,733	23,975	5,031	41,982	94,344	10,923	6,151	7,474	
19	42,612		15,620	23,280	6,306	50,726	96,647	13,697	8,109	8,312	
20	38,843		17,532	31,585	4,207	37,064	103,629	12,206	7,397	8,103	
21	41,147		18,395	32,210	3,845	46,504	112,744	11,785	7,183	8,384	
22	41,687		19,113	16,178	3,733	39,156	111,688	17,547	10,634	9,075	
23	42,869		19,335	28,794	3,681	54,681	106,168	11,550	7,862	9,791	
24	43,358		17,674	35,154	4,379	74,353	125,938	16,258	9,939	9,824	
25	39,398		18,722	36,469	3,579	55,030	128,645	14,542	9,342	9,630	
26	42,784		17,279	40,083	5,390	71,462	137,462	11,866	7,907	10,435	73,317
27	46,220		16,612	41,205	5,747	70,026	134,302	11,397	8,118	11,109	90,109
28	44,726		13,586	21,586	6,988	80,522	140,351	8,811	6,285	11,181	85,223
29	43,729		20,558	40,727	11,497	57,890	140,946	7,729	5,805	11,198	100,166
30	43,034		21,423	53,669	6,858	76,947	153,333	7,612	10,187	9,975	115,191
令和元	27,500		19,317	41,414	4,116	52,315	127,269	7,477	6,200	8,983	73,927
2	28,912		13,864	20,863	3,346	15,137	55,684	0	0	6,159	45,325

※ 岩名野球場は、長嶋茂雄記念岩名球場及び第2球場の合計利用者延人数を掲載しております。

4 指定・登録文化財一覧

(令和3年5月1日現在)

区分	番号	種類	名称	所在地・指定地 伝承地	指定・登録 年月日	員数 (面積)
国指定文化財	1	史跡	本佐倉城跡	佐倉市大佐倉 酒々井町本佐倉	平10.9.11	20,982.65m ²
	2	史跡	井野長割遺跡	西ユーカーが丘	平17.3.2	22,955.65m ²
	3	有建	旧堀田家住宅 附棟札 1枚	鐺木町	平18.7.5	7棟
	4	名勝	旧堀田正倫庭園	鐺木町	平27.3.10	32,529.52m ²
県指定文化財	1	天記	佐倉城の夫婦モッコク	城内町	昭27.11.3	99.17m ²
	2	有工	紫裾濃胴丸 附木箱 1合 折紙 8通 由緒書 1通	鐺木町	昭29.3.31	1領
	3	有民	甲賀神社の鹿面	羽鳥	昭29.12.21	1面
	4	有工	鳳凰蒔絵鞍	新町	昭41.5.20	1具
	5	有工	天球儀	新町	昭41.5.20	1個
	6	史跡	長熊廃寺跡	長熊	昭42.3.7	1,376m ²
	7	史跡	旧佐倉順天堂	本町	昭50.3.28	2,383m ²
	8	無形	武術 立身流	岩富町	昭53.2.28	
	9	史跡	堀田正俊、正睦、正倫墓	新町	昭53.2.28	45m ²
	10	史跡	飯郷作遺跡	下志津	昭54.3.2	2,400m ²
	11	無民	坂戸の念仏	坂戸	昭55.2.14	
	12	有建	松林寺本堂	弥勒町	昭57.4.6	1棟
	13	史跡	上座貝塚	上座	昭57.4.6	2,235m ²
	14	有建	佐藤家住宅	中尾余町	昭59.2.24	1棟
	15	有建	旧河原家住宅	宮小路町	昭60.3.8	1棟
	16	有建	旧川崎銀行佐倉支店 附棟札 1枚	新町	平3.2.15	1棟
	17	有歴	鹿山文庫関係資料	鍋山町	平5.2.26	一括
市指定文化財	1	史跡	佐倉城跡	城内町	昭37.3.28	
	2	天記	鷲神社のケヤキ	先崎	昭37.12.22	1樹
	3	有彫	木造薬師如来立像	畔田	昭39.3.18	1軀
	4	有工	ピストル	新町	昭39.3.18	1挺
	5	有工	麻賀多神社神輿	鐺木町	昭39.3.18	1基
	6	有工	六崎区神輿	六崎	昭39.3.18	1基
	7	天記	称念寺のムクロジ	青菅	昭39.3.18	1樹
	8	有工	刀 銘細川 忠義	寺崎	昭41.9.26	1口
	9	史跡	上人塚古墳	小篠塚	昭41.9.26	1基
	10	有絵	花園口上陸図	新町	昭44.3.12	1点
	11	有彫	木造阿弥陀如来坐像	臼井台	昭44.3.12	1軀
	12	有工	刀 銘国友忠恕	新町	昭44.3.12	1口
	13	無民	佐倉囃子	新町	昭46.10.20	
	14	有歴	公立米戸小学校版木	米戸	昭47.2.9	2点
	15	天記	印旛郡役所跡のイヌマキ	鐺木町	昭47.11.6	1樹
	16	天記	臼井台稻荷神社のカヤ	八幡台	昭48.2.7	1樹
	17	有工	佐藤尚中陣羽織	裏新町	昭48.4.14	1領
	18	有考	ナウマン象歯牙化石	岩名	昭48.4.14	2点
	19	有工	銅 大国主命立像	鐺木町	昭48.6.20	1軀
	20	有民	先崎地蔵尊	先崎	昭49.3.26	1軀
	21	史跡	香取秀真おいたちの地	鐺木町	昭49.3.26	3.3m ²
	22	有工	銅 武内宿彌立像	新町	昭49.4.27	1軀
	23	有工	銅 十一面観音菩薩立像	新町	昭49.4.27	1軀
	24	無民	下勝田の獅子舞	下勝田	昭49.4.27	
	25	有工	銅 麻賀多神社印	鐺木町	昭49.6.4	1顆
	26	有工	銅 釣燈籠	鐺木町	昭49.6.4	1対

区分	番号	種類	名称	所在地・指定地 伝承地	指定・登録 年月日	員数 (面積)
市 指 定 文 化 財	27	有歴	佐倉城城門写真原板	宮小路町、新町	昭49.7.19	5枚
	28	天記	坂戸西福寺のイチョウ	坂戸	昭49.10.15	1樹
	29	無民	上勝田の盆綱	上勝田	昭50.1.13	
	30	史跡	山崎ひょうたん塚古墳	下根	昭50.4.23	1基
	31	史跡	勝胤寺千葉家供養塔	大佐倉	昭50.9.17	19基
	32	史跡	海隣寺千葉家供養塔	海隣寺町	昭50.9.17	17基
	33	名勝	勝間田の池	下勝田	昭51.5.20	1,586m ²
	34	有歴	松林寺古絵図	弥勒町	昭52.1.19	1幅
	35	史跡	土井利勝父母夫人供養塔	弥勒町	昭52.1.19	3基
	36	有絵	麻賀多神社板絵馬「藤戸の渡し」	鐺木町	昭52.4.13	1面
	37	有絵	熊野神社絵馬「龍図」	太田	昭52.4.13	1面
	38	有建	将門山大明神鳥居	大佐倉	昭52.7.13	1基
	39	有絵	佐倉城大絵図	新町	昭52.7.13	1葉
	40	有彫	木造大日如来坐像	鐺木町	昭53.4.18	1軀
	41	有歴	将門町地租改正地引図	海隣寺町	昭53.4.18	1葉
	42	有建	鷲神社鳥居	先崎	昭53.7.26	1基
	43	有建	鷲神社本殿 附宮殿 1基 棟札 1枚 御正躰箱 1点	先崎	昭53.7.26	1棟
	44	有彫	木造金剛力士立像	岩名	昭53.7.26	2軀
	45	有工	刀 銘細川 忠義	西志津	昭53.7.26	1口
	46	有彫	木造薬師如来坐像 及び両脇侍立像	鐺木町	昭53.10.18	3軀
	47	有歴	伝堀田正盛坐像	新町	昭54.6.29	1軀
	48	史跡	修静居跡	宮小路町	昭54.6.29	1m ²
	49	有工	槍 銘細川 忠義	鐺木町	昭54.10.17	1口
	50	有工	刀 銘細川 忠正	西志津	昭55.7.22	1口
	51	有絵	紙本著色釈迦涅槃図	新町	昭58.6.30	1幅
	52	有工	簾阿弥陀来迎図	新町	昭58.6.30	1面
	53	有書	古今佐倉真佐子 附絵図 1葉	海隣寺町	昭59.1.18	1冊
	54	有工	旧佐倉町の祭礼用具	新町、弥勒町	昭59.11.26	一括
	55	有建	密蔵院薬師堂	寺崎	昭60.9.26	1棟
	56	有工	梵鐘(元禄七年在銘)	岩富	昭61.3.31	1口
	57	有絵	絹本著色釈迦涅槃図	臼井台	昭63.3.15	1幅
	58	有建	旧但馬家住宅	宮小路町	平元.3.31	1棟
	59	有民	和田地区民俗資料	八木	平4.7.1	一括
	60	史跡	臼井城跡	臼井、臼井田	平6.2.16	1か所
	61	有工	金銅五鈷杵	井野	平7.8.16	1口
	62	有歴	小幡家旧蔵佐倉城関係資料	新町	平9.3.26	一括
	63	無民	青菅のどんどれえ	青菅	平19.6.29	
	64	有彫	金銅地藏菩薩坐像	新町	平20.9.1	1軀
	65	史跡	青菅の大塚・小塚	宮ノ台	平22.10.1	2基
	66	有工	岩富城主北条氏勝寄進資料 七条袈裟・横被 牡丹唐草模様 七条袈裟・横被 亀甲梅椿模様 三鱗紋時絵四重椀	直弥	平22.10.1	1組2点 1組2点 1具4点
	67	有絵	佐倉牧関係絵図	新町	平25.2.22	3点
	68	無民	佐倉麻賀多神社神輿渡御	鐺木町	平27.10.21	
	69	有建	鐺木麻賀多神社本殿	鐺木町	平30.8.16	1棟 附 棟札2枚
	70	有建	大佐倉八幡神社本殿	大佐倉	平30.8.16	1棟
	71	天記	宝樹院のサザンカ	上座	令2.3.23	1樹

区分	番号	種類	名称	所在地・指定地 伝承地	指定・登録 年月日	員数 (面積)
文 国 化 登 録 財 録	1	有形	千葉県立佐倉高等学校記念館	鍋山町	平17. 7. 12	1棟
	2	有形	旧武居家住宅主屋	宮小路町	平28. 8. 1	1棟
	3	有形	旧平井家住宅店舗兼主屋・座敷棟・脇蔵	新町	平28. 8. 1	3棟
	4	有形	旧今井家住宅主屋・座敷棟・土蔵	新町	令元. 12. 5	3棟
	5	有形	旧佐倉市立志津小学校青菅分校校舎	青菅	令3. 2. 4	1棟
市 登 録 文 化 財	1	有形	山口家住宅 袖蔵及び店蔵	新町	平12. 2. 16	2棟
	2	有形	三谷家住宅 主屋・袖蔵及び座敷屋	弥勒町	平13. 5. 16	3棟
	3	有形	石渡家住宅 主屋及び蔵	弥勒町	平13. 5. 16	2棟
	4	有形	藤寄家住宅 主屋・洋館・文庫蔵・味噌蔵・表門・米蔵・馬小屋	大佐倉	平17. 7. 1	7棟
	5	有形	蔵家住宅 長屋門	先崎	平17. 7. 1	1棟
	6	有形	斎藤家住宅 主屋及び蔵	太田	平21. 2. 23	2棟
文無 国化 形選 財民 扱俗	1	無民	上勝田の盆綱(東関東の盆綱)	上勝田	平27. 3. 2	

5 市民文化資産一覧

(令和3年5月1日現在)

番号	種別	名称	所在地	選定年月日	員数 (面積)
1	生活文化資産	表町の御神酒所	表町	平17. 9. 20	1台
2	生活文化資産	城麻賀多神社の神輿の巡幸 及び 奉納相撲と旧相撲地跡地	六崎	平17. 9. 20	行事及び 跡地一式
3	生活文化資産	時崎城跡	六崎	平17. 9. 20	12,557㎡
4	生活文化資産	下総まわらし宿百観音	馬渡	平17. 9. 20	一括
5	生活文化資産	千蔵寺の千躰仏	馬渡	平17. 9. 20	一括
6	生活文化資産	下総まわらし宿善養院境内と 阿弥陀堂周辺	馬渡	平21. 6. 5	2か所
7	生活文化資産	先崎鷲神社の神輿及び神輿渡御	先崎	平21. 6. 5	1基及び 行事一式
8	自然資産	小竹城跡と小竹五郎の墓 及び その周辺の里山風景	小竹	平23. 3. 1	1件及び1基
9	生活文化資産	時崎の弁天さまの池	六崎	平23. 10. 17	995㎡
10	生活文化資産	上志津の神社と社叢 (八幡神社・天御中主神社)	上志津	平24. 12. 13	2か所
11	芸術文化資産	西志津囃子	西志津	平26. 12. 5	
12	生活文化資産	田町の御神酒所	田町	平28. 3. 7	1台
13	生活文化資産	瑞湖山円応寺 白井八景発祥の地	白井	平29. 6. 1	
14	生活文化資産	並木町の御神酒所	並木町	平29. 9. 27	1台
15	生活文化資産	宮小路町第一の御神酒所	宮小路町	平29. 9. 27	1台
16	生活文化資産	袋町の御神酒所	袋町	平29. 9. 27	1台
17	生活文化資産	野狐台町の御神酒所	野狐台町	平29. 9. 27	1台
18	生活文化資産	鍋木町の御神酒所	鍋木町	平29. 9. 27	1台
19	生活文化資産	栄町の御神酒所	栄町	平29. 9. 27	1台
20	生活文化資産	本町の御神酒所	本町	平29. 9. 27	1台

6 日本遺産

(令和3年5月1日現在)

番号	タイトル	所在地	選定年月日	員数 (面積)
1	北総四都市江戸紀行・江戸を感じる北総の町並み	新町、鍋木町、 井野他	平28. 4. 25	

7 「北総四都市江戸紀行」日本遺産認定について

1 概要

- ・タイトル：北総四都市江戸紀行・江戸を感じる北総の町並み
 - 佐倉・成田・佐原・銚子:百万都市江戸を支えた江戸近郊の四つの代表的町並み群 -
- ・申請者：千葉県、佐倉市、成田市、香取市、銚子市
- ・認定年月日：平成28年4月25日

2 「日本遺産」について

・「日本遺産」とは、地域の歴史的魅力や特色を通じて、我が国の文化・伝統を語るストーリーを文化庁が認定するものであり、魅力ある有形・無形の文化財群を、地域が主体となって総合的に整備・活用し、国内外に戦力的に発信することによって、地域の活性化を図ることを目的としています。

3 「北総四都市江戸紀行」について

・北総地域は、百万都市江戸に隣接し、関東平野と漁場の太平洋を背景に、利根川の水運と江戸に続く街道を利用して江戸に東国の物産を供給し、江戸のくらしや経済を支えました。こうした中、江戸の文化を取り入れることにより、城下町佐倉・門前町成田・商家の町佐原・港町銚子という、四つの特色ある都市が発展しました。

現在でもこれら四都市では、江戸庶民も訪れた町並みや風景が残り、東京近郊にありながら江戸情緒を体感することができます。また、これらの都市は成田空港から近くアクセスにも恵まれていることから、世界から一番近い「江戸」として地域の活性化を図っていきます。

4 「北総四都市江戸紀行」の構成文化財（佐倉市）



佐倉城跡



佐倉の武家屋敷群 (旧但馬家住宅)



城下町佐倉の町並み (旧平井家住宅)



佐倉道 (成田街道) 道標



城下町佐倉の祭礼



旧佐倉順天堂



鹿山文庫関係資料



旧堀田家住宅・旧堀田正倫庭園



堀田正俊・正睦・正倫墓

5 構成文化財の追加認定について

- ・平成30年5月24日、文化庁は平成30年度分の日本遺産認定について発表しました。その中で、「北総四都市江戸紀行」の構成文化財の追加も認められることになりました。
- ・新たに追加された佐倉の文化財



土井利勝父母夫人供養塔（佐倉市指定史跡）

土井利勝が父母、夫人の菩提を弔うために造立した3基の供養塔で、弥勒町の松林寺にあります。佐倉城を築き、城下町を整備した土井利勝の足跡がうかがわれる希少な場所です。



加賀清水

ストーリーで語られる佐倉街道（旧成田街道）沿いに湧く清水で、藩主が江戸参府の際に賞味しました。さらに、七代目市川團十郎がこの湧水を詠んだ和歌が佐倉道道標に刻まれるなど、往時の様子がうかがわれます。



古今佐倉真佐子および総州佐倉御城府内之図

（佐倉市指定有形文化財）

江戸中期の佐倉藩主稲葉氏の家臣、渡辺善右衛門によって書かれたものです。彼が佐倉に居住していた頃の佐倉の地理・生活・文化が克明に記録されている文献・絵図です。



武術 立身流（千葉県指定無形文化財）

戦国時代、立身三京により創始された、居合、剣術を中心とした総合武術。堀田家の武術として多くの藩士が学びました。現在も、宗家を中心に多くの門弟たちが技の体得・伝承のための活動を精力的に行っています。



紫裾濃胴丸（千葉県指定有形文化財）

佐倉藩主堀田正愛の着具として仕立てられた甲冑。堀田家の家紋を各所に配置するとともに、中世以来の大鎧を模した意匠が見られ、佐倉藩の「武」を象徴する甲冑となっています。

これらの文化財は、日本遺産のストーリーの実証性をより一層高める重要なものです。他市では、観福寺（香取市）、香取神道流（香取市、成田市）、石上酒造（銚子市）等が追加されました。これらの文化財も一体となって北総四市の歴史・文化の魅力を発信していきます。

北総四都市江戸紀行の構成文化財一覧（佐倉市）

政治・軍事の面で江戸を支えた佐倉			
1	佐倉城跡	市史跡	江戸の東を守る要として慶長16年(1611)より7年かけて、徳川家康の重臣土井利勝が築城した。日本100名城にも選定されている。
2	佐倉の武家屋敷群 旧河原家住宅 旧但馬家住宅 旧武居家住宅	県有形 市有形 国登録	佐倉城築城にあわせて城の東に連なる台地上に武家屋敷と町屋が配置された。宮小路町字竊木小路の通りに3棟の武家屋敷が公開されている
江戸の趣きを感じる町並み・文化			
3	城下町佐倉の町並み 旧平井家住宅 佐藤家住宅 山口家住宅 石渡家住宅 三谷家住宅	国登録 県有形 市登録 市登録 市登録	江戸へ向かう佐倉道(成田街道)は、城下町をほぼ東西にはしり、防衛のためクランク状に屈曲している。その他の道路・地割もほぼ当時の形状を保ち、旧佐倉順天堂をはじめ近世から近代の歴史的建造物が現在も残っている。
4	佐倉道(成田街道)の道標		街道沿いには江戸庶民の成田山信仰を示す道標が多く残る。井野の道標は、七代目市川團十郎が建てたもの。
5	城下町佐倉の祭礼 麻賀多神社神輿 麻賀多神社神輿渡御 旧佐倉町の祭礼用具 佐倉囃子	市有形 市無形民俗 市有形 市無形民俗	江戸の祭礼文化を受け継ぐ城下町佐倉の祭礼。祭礼で引き回す山車は江戸型山車。
蘭学の先進地であった佐倉			
6	旧佐倉順天堂 佐倉順天堂医学史資料	県史跡	天保14年(1843)蘭医学者佐藤泰然が江戸から移住し、開設した医塾兼診療所。
7	鹿山文庫関係資料	県有形	藩校「成徳書院(現在の県立佐倉高校)」に所蔵されていた「ハルマ和解」をはじめとする古典籍群。
地域の象徴であった大名家・堀田家			
8	旧堀田家住宅 旧堀田正倫庭園	重文 国名勝	最後の佐倉藩主堀田正倫の邸宅と庭園。明治23年(1890)竣工。
9	堀田正俊・正睦・正倫墓	県史跡	堀田家菩提寺の甚大寺に隣接する墓所。
追加認定(平成30年5月24日)			
10	土井利勝父母夫人供養塔	市史跡	土井利勝が父母、夫人の菩提を弔うために造立した供養塔。
11	加賀清水	-	佐倉藩主であった大久保加賀守忠朝に由来する湧水。
12	古今佐倉真佐子および総州 佐倉御城府内之図	市有書	江戸中期の佐倉藩主稲葉氏の家臣渡辺善右衛門によって書かれた書物と、その記述に基づいて書かれた絵図。
13	武術立身流	県無形	戦国時代に立身三京によって創設された武術。
14	紫裾濃胴丸	県有形	佐倉藩主堀田正愛の甲冑として仕立てられたもの。

佐倉市教育大綱 (令和2年度～令和5年度)

わたしが輝き、地域が輝き、未来が輝く、“佐倉のひとづくり”

1. はじめに

少子高齢化や人口減少、高度情報化社会の進展など、社会構造が大きく変化する中で、これまで以上に複雑で、予測困難な課題の出現が想定されます。これら課題に的確に対応し、解決していくためには、人々が自らを高め、人生を豊かにするだけでなく、様々な能力を発揮し、地域とのつながりを大切にしながら、積極的に行動していくことが大切です。

社会全体の発展と持続可能な地域社会を実現していくためには、多様で有為な人材を育てることが求められています。変わりゆく社会情勢に対応した新たな価値を創造していく上で、進取の精神を育んできた佐倉の歴史から学ぶことは、極めて大きいものと考えます。

佐倉市は、多くの人材を育てる「まち」を目指し、豊かな心の充実を教育の根幹と捉え、佐倉学を推進し、佐倉で学んだ人々が、佐倉に誇りと愛着を持って一生涯活躍できるよう、教育の更なる充実に取り組んでいくため、ここに佐倉市教育大綱(以下「大綱」といいます。)を定めます。

大綱の実現にあたり、教育行政の政治的中立性、継続性及び安定性を確保した上で、佐倉市が直面する様々な課題に対して、市長と教育委員会が共通認識を持ち、協議、調整及び連携協力を図ることとします。また、教育の推進にあたっては、地域社会が一体となって取り組むこととします。

2. 策定の趣旨及び基本的な考え方

大綱は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の趣旨に基づき、佐倉市の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の方向性を定めるものです。

大綱は、第5次佐倉市総合計画及び第3次佐倉教育ビジョンをふまえ、定めることとし、大綱の期間は、「第5次佐倉市総合計画・前期基本計画」と連動させ、令和5年度までとします。

3. 大綱の基本方針

基本方針1 生きる力を育む学校教育を充実させ、人権・平和教育を推進します

進展する社会の中で、子どもたちが力強く生きていくために、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育むとともに、子どもたちの発達段階に応じた心の教育を推進し、「ふるさと佐倉」への愛着と誇りを涵養します。

また、人権意識を醸成し、偏見や差別のない社会を創造するとともに、平和の大切さを広め、国際交流や異なった文化を理解するための取り組みを行います。

基本方針2 学校・家庭・地域が連携・協働し、安心できる教育環境を整備します

地域に開かれた学校づくりを推進し、学校・家庭・地域が互いの役割を果たしながら、連携を進めることのできる取り組みを行います。

また、子どもたち一人ひとりのニーズに合った教育を推進し、不登校など課題への対応を充実させ、保護者と緊密な連携を図り、安心して学校に通える環境を整備します。

いじめの防止に向けては、市、教育委員会、学校、家庭、地域が一体となり、「いじめは起こりうるもの」として捉え、「いじめを絶対に許さない、見逃さない」という認識のもと、いじめ根絶に取り組めます。

基本方針3 生涯にわたる学びを支援します

市民の多様な学習ニーズとライフステージに応じた学習機会を提供するとともに、スポーツに親しむ環境を整備し、心と体の健康づくりを推進します。併せて、市民の多様な学びを地域に広げるための仕組みを整えます。

また、ボランティアや地域行事への参加を積極的に推進し、世代間交流を充実させ、市全体で青少年の健全育成に取り組めます。

基本方針4 歴史・文化資産の保全、活用を推進し、芸術・文化を振興します

「好学進取」の精神に富んだ佐倉市には、文化の発展を支える確かな気風があり、日本遺産に認定された歴史的な町並みなど数多くの歴史文化資産が存在します。これらの特色を活かしながら、数多くの歴史文化資産を未来へ継承していくために、地域文化の振興に向けた取り組みを行います。

また、文化的行事の充実を図るとともに、新たな芸術文化活動を創造し、佐倉から芸術文化の重要性を広く発信します。

令和2年 2月

佐倉市長 西田 三十五



佐倉の教育 (令和3年度)

令和3年7月発行
発行・編集 佐倉市教育委員会
〒285-8501
千葉県佐倉市海隣寺町97番地
電話 043(484)1111(代表)
<http://www.city.sakura.lg.jp>